

2024 年度前期 開設講座・ワークショップ（WS）一覧

2024 年 4 月～11 月

No.	講座・WS 名	テーマ	講師名（敬称略）
★ 1	政治・社会	オーラル ヒストリーを考える	東京大学名誉教授 御厨 貴 ほか
★WS- 1	政治・社会	丸山眞男 『現代政治の思想と行動』（未来社）を読む	信州大学名誉教授 都築 勉
★ 2	国際関係	アメリカの大統領と政治	成蹊大学教授 西山 隆行
WS- 2	国際関係	アメリカの内政と外交	成蹊大学教授 西山 隆行
★ 3	経済	中国経済の現状と未来	東京大学教授 丸川知雄 ほか
WS- 3	経済	日本の税制を考える－私たちは税金のことを知らなすぎるかもしれない	横浜市立大学名誉教授 金子文夫
★ 4	現代事情	グローバルサウスが変える世界の仕組み	成蹊大学教授 遠藤 誠治 ほか
★ 5	日本史	近世江戸期の幕政の三大改革	清泉女子大学准教授 福留 真紀 ほか
WS- 4	日本史	Pax Tokugawana（徳川の平和）の成立	東京学芸大学名誉教授 大石 学
★ 6	世界史	オスマン帝国史と日本トルコ国交樹立 100 周年	元龍谷大学教授 ヤマノラル水野美奈子 ほか
7	文学	井上ひさしと大江健三郎	東京大学名誉教授 小森 陽一
WS- 5	文学	昭和・文学・温泉	相模女子大学講師 安藤史帆
★ 8	人間学	人間学再論－今あらためて人・間を考える	日本女子大学准教授 伊藤由希子 ほか
WS- 6	人間学	現代において『歎異抄』の思想を味わう	東京医療保健大学大学院准教授 山本 伸裕
9	交流館協力	さまざまな「災害」から明日を考える－気候・地震・火山・津波・都市災害と人災	早稲田大学理工学部特任教授 川幡穂高 ほか
★10	いのちの科学	いのちを支える科学と社会を考える	市民科学研究室代表 上田昌文 ほか
★11	新しい科学の世界	宇宙のはじまりから人類の進化まで－どこから来てどこへ行くのか	東京大学名誉教授 木村 学 ほか
★12	活躍する科学・技術	AI/ロボット駆使の空・海・陸の大規模観測と地球未来予測	東京大学名誉教授 日比谷 紀之 ほか
★13	環境とみどり	SDGs と環境・みどり・防災	東京大学教授 蔵治 光一郎 ほか
WS- 7	環境とみどり	身近な環境・みどりから持続可能な社会を学ぶ	東京大学教授 蔵治 光一郎 ほか
14	みどり学(フレッシュ)	草花樹木でみどり学 (フレッシュ)	樹木医 石井誠治 ほか
★15	みどり学 I	自然に親しみみどり学 (みどり学 I)	樹木医 石井誠治 ほか
★16	みどり学 II	自然を楽しみみどり学 (みどり学 II)	樹木医 石井誠治 ほか
17	山の自然学	山の自然学	東京学芸大学名誉教授 小泉 武栄 ほか
18	自然 I (川崎学)	温故知新－地形を読み、生い立ちをさぐる「水」編	多摩川流域自然史研究会代表 増淵和夫 ほか
19	自然 II (川崎学)	つばさに観る自然の姿	神奈川県立生命の星・地球博物館名誉館員 笠間友博 ほか
20	歴史(川崎学)	これまでの川崎 これからの川崎	法政大学第二中・高等学校教育友会教育研究所所長 大庭乾一 ほか
★21	学び・歩くかわさき(川崎学)	かわさきの歴史や文化を多角的に学び、歩いて再発見してみよう⑩	産業遺産情報センター研究主幹 伊東 孝 ほか
WS- 8	まち歩き(川崎学)	街角の文化遺産に学ぶ－神奈川県・東京府の明治期における自由民権運動	元専修大学教授 新井 勝紘 ほか
22	音楽 I	後期のブラームスと世紀末ウィーン	桐朋学園大学名誉教授 西原稔 ほか
22	音楽 II	光と影、だけじゃないスペインの魅惑	スペイン音楽研究家 濱田吾愛 ほか
22	音楽 III	東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part35	東京交響楽団 楽団員 ほか
22	日本の伝統芸能	伝統芸能の楽しみを見直す	洗足学園音楽大学 現代邦楽研究所 所長森重行敏 ほか
WS- 9	音楽・芸能	郡司正勝の仕事	白百合女子大学講師 安富 順 ほか
26	美術 I	日本における木彫像の展開	成城大学教授 岩佐 光晴
★27	美術 II	じっくり学ぶ美術と文化： ルネサンスと近世	東京造形大学教授 池上 英洋
WS-10	美術 I・II	ミケランジェロ入門	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹
WS-11	芸術	水彩画を描く－下素描をして水性絵具で着色する	NHK 文化センター講師 佐藤 道子
★28	エクセレント I	世界を旅する⑩イスラエル・ツアー	東洋英和女学院大学名誉教授 池田明史 ほか
★29	エクセレント II	仏教が日本に与えた政治・文化の影響	元日本大学教授 関 幸彦 ほか
★30	エクセレント III	いま世界遺産がわれわれに語ること ～何を受け継ぎ、何を伝えるか？～	筑波大学名誉教授 日高 健一郎
101	短期集中	映画としてのアメリカ	東京大学名誉教授 藤原 帰一
102	短期集中	生成 AI は私たちに何を もたらすのか？	東京大学大学院情報学環教授 佐倉 統（コーディネーター） ほか
103	短期集中	平安貴族社会の才女たち	元日本大学教授 鈴木 哲
301	連携(昭和音大)	R.シュトラウスの世界 初期の名作を中心に	昭和音楽大学 客員教授 小畑 恒夫 ほか

★：オンライン併用の講座・WS 無印：会場のみの講座・WS

講座 9、講座 20、講座 21 は川崎市市制 100 周年記念を応援した講座。

2024 年度後期 講座・ワークショップ^① (WS) 一覧

2024 年 9 月～2025 年 3 月

No	講座・WS 名	テーマ	講 師
★1	政治・社会	戦後思想家対比列伝	信州大学名誉教授 都築 勉 ほか
WS-1	政治・社会	家族から考える日本社会	慶應義塾大学名誉教授 渡辺 英樹
★2	国際関係	習近平政権下の中国をどのように理解するか	東京大学教授 川島 真ほか
WS-2	国際関係	習近平政権の中国を読み解くー政治・経済・社会	東京大学教授 川島 真ほか
★3	経済	アメリカ経済 (過去・現在・未来)ーバックス・アメリカーの盛衰の視点から	法政大学名誉教授 河村 哲二
WS-3	経済	日本の農業について考えるー食料安全保障、地球環境、日本経済、そして…ー	横浜市立大学名誉教授 金子 文夫
★4	現代事情	選挙で見る 2024 年の世界情勢	千葉大学教授 水島 治郎ほか
★5	日本史	近代日本の内と外	日本大学元教授 関 幸彦 ほか
WS-4	日本史	日本の民主化はどう始ったのか	東京大学名誉教授 三谷 博
★6	世界史	東ユーラシアの歴史 (5～12 世紀)ー隋唐と北方遊牧民族ー	早稲田大学名誉教授 石見 清裕 ほか
7	文学	戦後「大衆文学」の可能性ー松本清張と司馬遼太郎	東京大学名誉教授 小森 陽一
WS-5	文学	抗いの所産：現代日本文学短篇探訪	相模女子大学講師 安藤 史帆
★8	人間学	人間学再論ー今あらためて人・間を考える	日本女子大学准教授 伊藤 由希子 ほか
WS-6	人間学	自己と他者・社会を見つめる作家紫式部	東京大学名誉教授 藤原 克己
9	映像・メディア	テレビ・ドキュメンタリーーの基盤を支える人々	ナレーター & キャスター 三宅民夫 ほか
★10	いのちの科学	いのちを支える科学と社会を考える その 2	アジア人口・開発協会 常務理事・事務局長 池上清子 ほか
★11	新しい科学の世界	太陽の恵みから世界の歴史まで	東京大学名誉教授 木村 学ほか
★12	活躍する科学・技術	空・海・陸の大規模観測と地球未来予測	東京大学大気海洋研究所教授 佐藤正樹 ほか
★13	環境とみどり	SDGs と環境・みどり・防災	東京大学教授 蔵治 光一郎 ほか
WS-7	環境とみどり	身近な 環境・みどり から持続可能社会を学ぶ	東京大学教授 蔵治 光一郎 ほか
14	みどり学(フレッシュ)	草花樹木でみどり学(フレッシュ)	樹木医 石井 誠治 ほか
★15	みどり学 I	自然に親しみみどり学(みどり学 I)	樹木医 石井 誠治 ほか
★16	みどり学 II	自然を楽しむみどり学(みどり学 II)	樹木医 石井 誠治 ほか
17	山の自然学	山の自然学	東京学芸大学名誉教授 小泉 武栄 ほか
18	自然 I (川崎学)	温故知新ー地形を読み、生い立ちをさぐる「地形と環境」編	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫 ほか
19	自然 II (川崎学)	つぶさに観る自然の姿	神奈川県立生命の星・地球博物館名誉館員 笠間 友博 ほか
20	歴史(川崎学)	川崎の資源が創り出した豊かな地域	法政大学第二中・高等学校校友会教育研究所所長 大庭乾一ほか
★21	学び・歩く(かわさき(川崎学))	かわさきの歴史や文化を多角的に学び・歩いて再発見してみよう⑦	神奈川県立歴史博物館館長 望月 一樹 ほか
WS-8	まち歩き(川崎学)	街角の文化遺産に学ぶー二ヶ領用水番外編	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄 ほか
22	音楽 I	シューマンとドイツ・ロマン主義の夢 第 1 シリーズ 1830 年代のピアノ作品を中心に	桐朋学園大学名誉教授 西原 稔
22	音楽 II	ヨーロッパ音楽の「もう一つ」の楽しみ方	国立音楽大学大学院特任教授 横井雅子ほか
22	音楽 III	東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part36	東京交響楽団楽団員ほか
22	日本の伝統芸能	日本芸能史を多角的な視点で探る	洗足学園音楽大学現代邦楽研究所所長 森重行敏ほか
WS-9	音楽・芸能	昭和の思い出の名優⑥ 1 3 代目片岡仁左衛門	白百合女子大学講師 安富 順ほか
26	美術 I	面白くてためになる：西洋美術の歴史	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹
★27	美術 II	西洋美術史入門ープロト・ルネサンスと初期ルネサンスー	多摩美術大学教授松浦 弘明
WS-10	美術 I・II	自画像は何を語るのか	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹
WS-11	芸術	絵画を楽しむ発展クラスー油彩・水彩ー	NHK 文化センター講師 佐藤 道子
★28	エッセント I	世界を旅する⑩インド・ツアー	東京大学名誉教授 水島 司 ほか
★29	エッセント II	大航海時代と南蛮文化	元日本大学教授 関 幸彦 ほか
★30	エッセント III	食の文明史ー農業・牧畜文化を通じて人と食の在り方考える	東京大学名誉教授 唐木 英明 ほか
101	短期集中	新紙幣の主役たちの素顔	学習院名誉教授 森内 隆雄
101	短期集中	大正ロマンの画家・竹久夢二の魅力	竹久夢二美術館学芸員 石川桂子 ほか
101	短期集中	「昭和天皇拝謁記」を読む	明治学院大学名誉教授 原 武史
301	連携(昭和音大)	ワーグナーに親しむ	昭和音楽大学客員教授 小畑 恒夫ほか
302	連携(アジア航測)	「高解像度赤色立体地図」を読み解くー川崎・多摩地区の地形から判ることー	アジア航測 (株) 先端技術研究所 千葉研究室 室長 千葉 達朗ほか

★：オンライン併用の講座・WS 無印：会場だけの講座・WS

講座 5、講座 13、講座 21、WS-8、302 は川崎市市制 100 周年記念を応援した講座。

○● 2024 年度 政治・社会 講座日程表 ●○

前 期

講座 1	オーラル・ヒストリーを考える			オンライン併用
	【会場定員】144 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円			
	『政治・経済・社会』政治・社会 【時間】 毎回 13 時 00 分～14 時 30 分（計 12 回）			
概要	オーラル・ヒストリーとは何か。近頃流行りのオーラル・ヒストリーについて、私の仲間を動員して、各人にとってのオーラル・ヒストリーを自在に語ってもらう試みである。自らが参加したオーラルや他人のオーラルについての解説や批評など、人によって様々だ。しかもこのオーラル・ヒストリーは、狭義の学問の世界に止まらず、意外な分野でもその効力を発揮している。幅広く奥深いオーラル・ヒストリーの世界を是非体験してみませんか。（御厨先生執筆）			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	4/10(水)	川崎市生涯学習プラザ	オーラル・ヒストリーとはなにかー目的、歴史、展開	慶應義塾大学教授 清水 唯一朗
2	4/17(水)		誰がやるのかオーラル・ヒストリー	東京大学名誉教授 御厨 貴
3	4/24(水)		オーラル・ヒストリーはどう行われるのかーその現場から	慶應義塾大学教授 清水 唯一朗
4	5/8(水)		長大なオーラル・ヒストリーが面白い！	東京大学教授 牧原 出
5	5/15(水)		オーラル・ヒストリー本をどう読むか？	
6	5/22(水)		私のオーラル・ヒストリー体験ー歴史学と政治学が出会う場	駒澤大学教授 村井 良太
7	6/5(水)		誰でもやれるオーラル・ヒストリー！	東京大学名誉教授 御厨 貴
8	6/12(水)		当事者の思考様式を探るオーラル・ヒストリー：内務官僚の例を中心として	政策研究大学院大学教授 飯尾 潤
9	6/19(水)		オーラル・ヒストリーと現代史ー高度経済成長後期の日本	駒澤大学教授 村井 良太
10	6/26(水)		政策が作られた現場の空気・常識を記録するオーラル・ヒストリー	政策研究大学院大学教授 飯尾 潤
11	7/3(水)		「音声への転回」と「オンラインへの転回」	東京都立大学准教授 佐藤 信
12	7/10(水)		オーラル・ヒストリーの未来と課題	

オンライン受講生含む受講登録者数 53 名 出席者総数 537 名

後 期

講座 1	戦後思想家対比列伝			オンライン併用
	【会場定員】144 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円			
	『政治・経済・社会』政治・社会 【時間】 毎回 13 時 00 分～14 時 30 分（計 12 回）			
概要	戦前から戦後にかけて日本の知的世界をリードした思想家の中には、政治的立場は近くても問題関心や思考の枠組みが異なる、あるいは政治的立場は遠くても思考の構築の仕方に共通性が見られるような組み合わせが複数存在する。今回は 4 人の担当者がそうした 4 組 8 人の事例を検討することで、20 世紀の日本の思想の広さと深さを見極めたい。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/2(水)	川崎市生涯学習プラザ	南原繁と和辻哲郎 ー「戦後思想」とは何かを考える：思想家の時代経験、問題意識、哲学ー1	成蹊大学講師 川口 雄一
2	10/16(水)		藤田省三と松下圭 ー高度経済成長後の日本に出現したのは市民社会？それとも大衆社会？高度成長期の光と影を考えるー1	明治学院大学准教授 趙 星銀
3	10/23(水)		藤田省三と松下圭ー2	
4	10/30(水)		藤田省三と松下圭ー3	
5	11/20(水)		小林秀雄と吉本隆明 ー戦前派と戦中派？右と左？非政治と反政治？全然違うようで、結構似ている。どこが？ー1	信州大学名誉教授 都築 勉
6	11/27(水)		小林秀雄と吉本隆明 2	
7	12/4(水)		小林秀雄と吉本隆明 3	
8	12/11(水)		南原繁と和辻哲郎 2	成蹊大学講師 川口 雄一
9	12/18(水)		南原繁と和辻哲郎 3	
10	1/15(水)		丸山眞男と竹内好 ー対極にあるかのようにいわれるが、共に自立した個からなる近代を希求し続けた親友であった。その内実を明らかにするー1	静岡大学名誉教授 黒川 みどり
11	1/22(水)		丸山眞男と竹内好 2	
12	1/29(水)		丸山眞男と竹内好 3	

オンライン受講生含む講登録者数 39 名 出席者総数 390 名

○● 2024 年度 政治・社会 ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 1	丸山眞男『現代政治の思想と行動』（未来社）を読む				オンライン併用
	【定員】 30 名		【受講料】 2 年・1 年会員ともに 15,440 円 聴講生 16,730 円		
	『政治・経済・社会』【ワークショップ】 政治・社会		【時間】 毎回 15 時 00 分～17 時 00 分（計 10 回）		
概要	丸山眞男が戦後 1 0 年間に書いた日本ファシズム論や政治学の方法論や政治の本質論を集めて自ら編んだこの論文集は戦後日本の原点である。我々は未来を切り開くためにいつも原点に立ち返らなければならない。すでによく知っている方にもまだ知らない方にも御参加いただいて、お互いに刺激し合いながら、今このときにこの本から知的な養分を吸い取れるだけ吸い取りたい。				
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	4/10(水)	川崎市 生涯学習 プラザ	この本の背景と読み方について（以下のカッコ内は収録論文の番号）	信州大学名誉教授 都築 勉	
2	4/24(水)		「超国家主義の論理と心理」と「科学としての政治学」（一の 1、三の 1）		
3	5/8(水)		日本ファシズム論（Ⅰ）（一の 3、一の 5）		
4	5/15(水)		日本ファシズム論（Ⅱ）（一の 2）		
5	5/22(水)		「ある自由主義者への手紙」その他（一の 4、一の 6、一の 7）		
6	5/29(水)		政治的なものとは何か（三の 2、三の 3）		
7	6/12(水)		丸山眞男とマルクス主義（二の 1、二の 2、二の 5）		
8	6/26(水)		ファシズムと全体主義（二の 3、二の 4、三の 4、三の 5、三の 6）		
9	7/3(水)		6 0 年安保期の発言（三の 7、三の 8）		
10	7/10(水)		まとめ－思想史と政治学－		

テキスト：丸山眞男『〔新装版〕現代政治の思想と行動』（未来社、本体 3,800 円＋税）

オンライン受講生を含めた受講登録者数 31 名 出席者総数 251 名

後 期

家族から考える日本社会				
WS 1	【定員】30 名 【受講料】 2 年・1 年会員ともに 15,440 円、聴講生 16,730 円			
	『政治・経済・社会』『ワークショップ』政治・社会 【時間】 毎回 15 時 00 分～17 時 00 分（計 10 回）			
概要	変化する家族、多様化する家族を、個人・家族・地域社会の関係、人々の規範と価値観の固定性や変化の可能性、関連する法・制度から見ることで、今日の日本社会を考える。家族について基本的なデータを読んで議論したり、文献資料をもとに社会学的なものの見方を土台に読み解いていく。また、「Always 三丁目の夕日」（家族の変化）、「そして父になる」（親子とは）、「PERFECT DAYS」（高齢期の生き方）など映画を題材に、テーマについての理解を深めたい。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/2(水)	川崎市生涯学習プラザ	オリエンテーション 家族の現状をデータから考える（1） 「人口統計資料集」、「出生動向基本調査」を中心に	慶應義塾大学 名誉教授 渡辺 秀樹
2	10/9(水)		家族の現状をデータから考える（2） 「人口統計資料集」、「出生動向基本調査」を中心に	
3	10/23(水)		無縁社会の生き方 （映画「PERFECT DAYS」、プレヒト「礼儀知らずの老女」『暦物語』）＊	
4	10/30(水)		家族と地域の変化 （「Always 三丁目の夕日」、親子関係の多様化（「そして父になる」）＊＊	
5	11/20(水)		少子化をどう考える？（『三田評論』2024.3.特集「変わる家族と子育て」）	
6	11/27(水)		育児・子育て社会に向かって（『ワンオベ育児』からの脱出）＊＊＊	
7	12/11(水)		結婚・離婚・再婚：同性婚、選択的夫婦別姓 ＊＊ ＊＊	
8	12/18(水)		結婚・離婚・再婚：ステップファミリー、共同親権 ＊＊ ＊＊ ＊＊	
9	1/15(水)		雑誌『コミュニティ』（no.168, 2022） 特集「多様な人が共存する社会と家族のありかた」	
10	1/22(水)		総括的討論 ―これからの家族と社会のあり方―	

資料＊渡辺秀樹「置き去りにされる子どもたち」『いま、この日本の家族』（弘文堂）の渡辺執筆部分。＊＊浜日出夫『戦後日本社会論』（有斐閣）。＊＊＊『三田評論』2024.3.特集「変わる家族と子育て」＊＊＊＊阪井裕一郎『結婚の社会学』（ちくま新書）4 章。＊＊＊＊＊野沢慎司・菊地真里『ステップファミリー―子どもから見た離婚・再婚』（角川新書）。資料は初回に配布します（資料代別途集金）。

受講登録者数 8 名 出席者総数 74 名

○● 2024 年度 国際関係 講座日程表 ●○

前 期

講座 2	アメリカの大統領と政治			オンライン併用
	【会場定員】144 名【オンライン定員】100 名 【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円			
	『政治・経済・社会』国際関係		【時間】 13 時 00 分～14 時 30 分（計 12 回）	
概要	アメリカ大統領は世界最大の権力者というイメージが強いかもしれませんが。しかし大統領の権限は憲法上限定されており、大統領にできることは意外と少ないのです。本講座では、アメリカ大統領の権限との関係で、アメリカ政治について考えてみたいと思います。			
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	4/8(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	アメリカ大統領の権限	成蹊大学教授 西山 隆行
2	4/15(月)		大統領と連邦議会：連邦政府一時閉鎖はなぜ起こる？	
3	4/22(月)		大統領と連邦制：大統領の意向に抗議する州政府	
4	5/13(月)		大統領と裁判所：連邦最高裁判事指名権をめぐる問題	
5	5/20(月)		選挙、世論、メディア	
6	5/27(月)		政党と利益集団：選挙、政権運営への影響	
7	6/3(月)		対外政策：基本的枠組み	
8	6/10(月)		2024 年大統領選挙（1）：選挙の仕組み	
9	6/17(月)		2024 年大統領選挙（2）：大統領候補	
10	6/24(月)		2024 年大統領選挙（3）：重要争点①	
11	7/1(月)		2024 年大統領選挙（4）：重要争点②	
12	7/8(月)		総括：偉大な大統領とは？	

* アメリカ政治に関する参考資料：西山隆行『アメリカ政治入門』（東京大学出版会、2018 年）、西山隆行『アメリカ政治講義』（ちくま新書、2018 年）
オンライン受講生を含め受講登録者数 56 名 出席者総数 580 名

後 期

講座 2	習近平政権下の中国をどのように理解するか			オンライン併用
	【会場定員】144名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円			
	『政治・経済・社会』国際関係		【時間】13時00分～14時30分（計12回）	
概要	現在の習近平政権は、一面でこれまでの共産党政権の連続性の中にあるのですが、他面で「新しさ」が見られる面もあります。この講座では、現在の習近平政権下の中国について歴史、現在という両面から迫ります。軍事、経済、台湾との関係については、専門家の先生をお招きして講義いただきます。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/7(月)	川崎市生涯学習プラザ	講座のねらい、内容、習近平政権を見る基本的視座	東京大学教授 川島 真
2	10/14(月)		中国の経済成長の軌跡と現在の課題	
3	10/28(月)		「地経学」時代の日中台経済関係	国際経済研究所主席研究員 伊藤 信悟
4	11/11(月)		社会主義中国の政治制度(1)毛沢東から胡錦濤の時代	東京大学教授 川島 真
5	11/25(月)		中国人民解放軍の軍事力とその戦略	防衛省防衛研究所主任研究官 杉浦 康之
6	12/2(月)		社会主義中国の政治制度(2)習近平の時代	東京大学教授 川島 真
7	12/9(月)		中国外交を理解する基礎(1)：二つの大原則から韜光養晦へ	
8	12/16(月)		中国外交を理解する基礎(2)：米中競争	
9	1/20(月)		中国の国家と社会との関係(1)：歴史的考察	東京女子大学教授 家永 真幸
10	1/27(月)		中国と台湾との関係：歴史と現在	
11	2/3(月)		中国の国家と社会との関係(2)：習近平政権の試み	東京大学教授 川島 真
12	2/24(月)		習近平政権下の日中関係	

オンライン受講生を含め受講登録者数 96 名 出席者総数 981 名

○● 2024 年度 WS 国際関係 日程表 ●○

前 期

WS 2	アメリカの内政と外交			
	【定員】 30 名 【受講料】 2 年・1 年会員ともに 18,530 円、聴講生 20,080 円			
	『政治・経済・社会』『ワークショップ』国際関係 【時間】 1 5 時 00 分～17 時 00 分（計 12 回）			
概要	2024 年はアメリカ大統領選挙、連邦議会選挙の年にあたります。今回のワークショップでは、アメリカ政治において繰り返し問題となる争点を取り上げ、それらがなぜ問題となるのか、選挙にどのような影響を及ぼすのかについて検討したいと思います。			
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	4/8(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	イントロダクション：アメリカ政治を見る視点（テキスト第 1 章）	成蹊大学教授 西山 隆行
2	4/15(月)		統治機構（テキスト第 2 章）	
3	4/22(月)		選挙と政策過程（テキスト第 3 章）	
4	5/13(月)		人種とエスニシティ（テキスト第 4 章）	
5	5/20(月)		移民（テキスト第 5 章）	
6	5/27(月)		ジェンダーとセクシュアリティ（テキスト第 6 章）	
7	6/3(月)		イデオロギーと社会争点（テキスト第 7 章）	
8	6/10(月)		社会福祉政策（テキスト第 8 章）	
9	6/17(月)		教育と格差（テキスト第 9 章）	
10	6/24(月)		諸産業と政府の関わり（テキスト第 10 章、参考：12 章）	
11	7/1(月)		財政と金融（テキスト第 11 章）	
12	7/8(月)		外交・安全保障政策（テキスト第 13 章）	

テキスト：岡山裕／西山隆行編『アメリカの政治』（第2版、弘文堂、2024年刊行予定）

受講登録者数 17名 出席者総数 161名

後 期

WS 2	習近平政権の中国を読み解く―政治・経済・外交・社会			
	【定員】30名【受講料】2年・1年会員ともに18,530円、聴講生20,080円			
	『政治・経済・社会』【ワークショップ】国際関係【時間】15時00分～17時00分(計12回)			
概要	現在の習近平政権は、一面でこれまでの共産党政権の連続性の中にあるのですが、他面で「新しさ」が見られる面もあります。このワークショップでは、毎回文献を指定して、それを基礎にして現在の習近平政権下の中国について理解する手掛かりや方法、またどのように考えることができるのかといったことを議論します。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/7(月)	川崎市生涯学習プラザ	WSのねらい、中国の政治をどう捉えればいいのか？	東京大学教授 川島 真
2	10/14(月)		中国はどのようにして経済成長しても民主化しないのか？	
3	10/28(月)		「地経学」時代の日中台経済関係はどう展開するのか？	国際経済研究所主席研究員 伊藤 信悟
4	11/11(月)		中国の政治制度は西側諸国のそれと何が違うのか？	東京大学教授 川島 真
5	11/25(月)		中国人民解放軍の軍事力と戦略はどのようなものか？	防衛省防衛研究所主任研究官 杉浦 康之
6	12/2(月)		習近平政権になって政治はどのように変わったのか？	東京大学教授 川島 真
7	12/9(月)		中国の外交にはどのような原則があるのか？	
8	12/16(月)		習近平政権の外交政策とはどのようなものか？	
9	1/20(月)		中国という国家はどのように社会を管理してきたのか？	
10	1/27(月)		中国と台湾との関係は今後どうなるのか？	東京女子大学教授 家永 真幸
11	2/3(月)		習近平政権はどのように基層社会に食い込んだのか？	東京大学教授 川島 真
12	2/24(月)		習近平政権下の中国と日本はどう付き合うのか？	

受講登録者数 18名 出席者総数 190名

●● 2024 年度 経済 講座日程表 ●●

前 期

講座 3	中国経済の現状と未来				オンライン併用
	【会場定員】144 名 【オンライン定員】100 名 【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	『政治・経済・社会』経済 【時間】 毎回 13 時 00 分～14 時 30 分（計 12 回）				
概要	中国では不動産バブルが崩壊して、これから日本のような長期停滞期に入るとい見方もある。中国経済が直面するさまざまな課題を明らかにし、課題克服への道筋を考え、日本が中国にどのように向き合うべきかを考えていきたい。				
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	4/12(金)	川崎市生涯学習プラザ	「中国の奇跡」は終わるのか？ 改革開放から習近平「新時代」へ	東京大学教授 丸川 知雄	
2	4/19(金)		金融リスクは乗り越えられるのか？ 人民元は国際通貨になるのか	帝京大学教授 露口 洋介	
3	4/26(金)		不動産バブル崩壊の原因と影響	専修大学教授 徐 一 睿	
4	5/10(金)		地方財政の課題		
5	5/17(金)		国有企業の行方と成長する民間企業	帝京大学専任講師 三竝 康平	
6	5/31(金)		中国はなぜ都市化を推進するのか、その課題は何か	大東文化大学教授 岡本 信広	
7	6/ 7(金)		デジタル化する社会	慶應義塾大学訪問講師 華 金玲	
8	6/21(金)		市場化改革と中国の格差問題	法政大学教授 馬 欣欣	
9	6/28(金)		若年層の失業問題と学校制度の関係について	千葉大学講師 王 維亨	
10	7/ 5(金)		半導体産業の覇権をめぐる競争と中国の産業政策	東京大学教授 丸川 知雄	
11	7/12(金)		中国の対外経済政策	専修大学教授 大橋 英夫	
12	7/19(金)		日中経済関係の現状と将来	東京大学教授 丸川 知雄	

オンライン受講生を含めた受講登録者数 105 名 出席者総数 1079 名

後 期

講座 3	アメリカ経済（過去・現在・未来）—ボックス・アメリカーナの盛衰の視点から				オンライン併用
	【会場定員】144 名 【オンライン定員】100 名 【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	『政治・経済・社会』経済 【時間】 毎回 13 時 00 分～14 時 30 分（計 12 回）				
概要	アメリカは、第二次大戦後の世界政治経済秩序の確立を主導し（＝ボックス・アメリカーナ）、世界経済をリードしてきた。本講義では、ボックス・アメリカーナの盛衰という長期歴史的な視点に立って、その経済発展構造の特質と現状を総合的に解明し、「トランプ現象」などを含め、日本経済・世界経済の動向の現状の理解に不可欠なアメリカ経済の今と今後を論じる。				
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	10/ 4(金)	川崎市生涯学習プラザ	序論 アメリカ経済を学ぶ意義と基本視点 初期の経済発展	法政大学名誉教授 河村 哲二	
2	10/11(金)		工業・農業発展と国民経済の確立（南北戦争～第一次大戦まで）		
3	10/18(金)		第一次大戦と 1920 年代（「永遠の繁栄」と「大恐慌」）		
4	10/25(金)		「大恐慌」とニュー・ディール		
5	11/ 1(金)		第二次大戦の戦時経済と戦後「持続的成長」の構造の出現		
6	11/22(金)		「持続的成長」の経済構造の特徴と内在する諸問題		
7	11/29(金)		「持続的成長」の終焉とアメリカ経済の転換（1980 年代）		
8	12/ 6(金)		企業・金融・情報のグローバル化と政府機能の新自由主義的転換		
9	12/13(金)		「グローバル成長連関」の出現と 1990 年代のアメリカ経済		
10	12/20(金)		アメリカ発のグローバル金融危機・経済危機とその衝撃		
11	1/17(金)		金融危機・経済危機後のアメリカ経済とその課題		
12	1/24(金)		アメリカ経済の変貌（まとめと展望）		

オンライン受講生を含めた受講登録者数 53 名 出席者総数 452 名

○● 2024 年度 経済 ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 3	日本の税制を考える－私たちは税金のことを知らなすぎるかもしれない－			
	【定員】35 名 【受講料】2 年・1 年会員ともに 18,530 円、聴講生 20,080 円			
	『政治・経済・社会』【ワークショップ】 経済 【時間】 毎回 15 時 00 分～17 時 00 分 （計 12 回）			
概要	GDP 比 260%という公的債務残高の国で、公平・公正で豊かな社会をどのように追求していったら良いのでしょうか。財政規律が失われ、人気取りに傾く政治情勢の中、財源問題は我が国の将来にとって大変重要な課題であることは間違いありません。しかし、私たちは重要な財源である税金について、基本的な考え方、導入の背景、問題点など、どの程度理解しているでしょうか。日本の将来を考えるために、改めて、税制という足元について学び直し、これからの日本社会と経済を考える基礎固めをしましょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名
1	4/12(金)	川崎市生涯学習プラザ	学習ガイダンス	横浜市立大学 名誉教授 金子 文夫
2	4/19(金)		序章： 私たちは誰のために税を負担するのだろうか？ 第 1 章： 所得税 － 1. 「所得」税と給与所得 2. 誰の所得なのか？	
3	4/26(金)		第 1 章： 所得税 － 3. 「所得」に課税するのか、「人」に課税するのか？ 4. 累進税率の意味	
4	5/10(金)		第 2 章： 法人税 － 1. 会社の税金の実態 2. 法人税の仕組み 3. 会社の所得は誰のものか	
5	5/17(金)		第 3 章： 消費税 － 1. 錯覚する消費者 2. 複雑で、不公平でもある税制 3. どうなるのか消費税	
6	5/31(金)		三木義一先生（テキスト著者）との対話 ※三木義一：1950 年生、弁護士、元青山学院大学学長、税金関連著書多数	
7	6/ 7(金)		第 4 章： 相続税 － 1. 制度疲労に陥っている税制 2. 相続税をどう考えるべきか 3. 贈与税の仕組みと問題点	
8	6/21(金)		第 5 章： 間接税等 － 1. 税が酒を造る 2. たばこ増税の攻防 3. 暫定が恒久化する自動車関 係税 4. 様々な流通税 5. 不思議な国税	
9	6/28(金)		第 6 章： 地方税 － 1. 地方税の仕組み 2. 事業税 3. 固定資産税 4. 都市計画税 5. 法 定外税等	
10	7/ 5(金)		第 7 章： 国際課税 － 1. 逃げる納税者 2. パナマ文書・パラダイス文書の衝撃	
11	7/12(金)		財政再建について（税制や社会保障に関連する論文・レポートを学習）	
12	7/19(金)		終章： 税金問題こそ政治 最終討議－ 日本の将来にとって望ましい税の姿とは？（受講者全員による感想と意見の発表）	

①講義を受講するのではなく、テキストを基に自分たちで考え・調べ・討議しながら自主的に学習する方式。 ②担当チームがテキストの担当部分について調査・研究した内容を発表するとともに、全員で疑問点についての質疑応答と論点の討議を行う。なお、発表資料はメールで事前送付、各自でプリントして持参。 ③テキストは「日本の税金 第 3 版」（三木義一著、2018 年 9 月 岩波新書、840 円＋税）を使用。

受講登録者数 30 名 出席者総数 318 名

後 期

WS 3	日本の農業について考える－食料安全保障、地球環境、日本経済、そして・・・			
	【定員】 35 名 【受講料】 2 年・1 年会員ともに 18,530 円 聴講生 20,080 円			
	『政治・経済・社会』【ワークショップ】 経済 【時間】 毎回 15 時 00 分～17 時 00 分 （計 12 回）			
概要	我が国 GDP の僅か 1 %で就業者数も 116 万人で 7 割以上が 65 歳以上の高齢者。こんな農業に未来はない？ いやいや、未来がなくて良いのですか？ 農業は産業の根幹であって、国家の総合力の上に成り立つものであり、我が国の文化や風土を形成するとてもとても大事なものではないでしょうか。地球温暖化による天候不順や地政学的リスクによる自由貿易の停滞も懸念される中、我々は食いつないでいけるのか。さあ、もう一度、色んな角度から農業を勉強してみましよう。そして、日本の未来を考えていきましょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 4(金)	川崎市生涯学習プラザ	学習ガイダンス	横浜市立大学名誉教授 金子 文夫
2	10/11(金)		「令和 5 年度 食料・農業・農村白書」の概要－食料安全保障を中心として（農林水産省より講師をご派遣いただく予定です。）	
3	10/18(金)		第 1 章 世界の食料事情に忍び寄る危機（前段）－ウクライナ、コロナ、輸出規制・・・	
4	10/25(金)		第 1 章 世界の食料事情に忍び寄る危機（後段）－地球温暖化、燃料、中国・・・	
5	11/ 1(金)		第 2 章 日本の食に起きていること（前段）－食糧自給率・・・	
6	11/22(金)		第 2 章 日本の食に起きていること（後段）－化学肥料の輸入依存、人材危機、遺伝子組み換え・・・	
7	11/29(金)		第 3 章 食料安全保障の実現に向けて（前段）－2030 年度の食料自給率目標 45%（カロリーベース）・・・	
8	12/ 6(金)		第 3 章 食料安全保障の実現に向けて（後段）－備蓄と財政負担、アジア全体で協力、英国事例・・・	
9	12/13(金)		第 4 章 稲作と水田という日本の強みを活かすためには －食糧管理制度と減反、水田を守ることが食料安全保障の要・・・	
10	12/20(金)		第 5 章 食料安全保障を高め、地球環境を守り、地域経済を回すために（前段） －国産野菜への切り替え、菜の花畑の復活、日本ブランド輸出・・・	
11	1/17(金)		第 5 章 食料安全保障を高め、地球環境を守り、地域経済を回すために（後段） －肥料の国産化、再生可能エネルギー・・・	
12	1/24(金)		最終討議－我が国農業の再生に向けて	

受講登録者数 27 名 出席者総数 294 名

○● 2024 年度 現代事情 講座日程表 ●○

前 期

講座 4	グローバルサウスが変える世界の仕組み				オンライン併用
	【会場定員】144 名 【オンライン定員】100 名 【受講料】2 年会員 6,690 円、1 年会員 7,530 円、聴講生 10,040 円				
	『政治・経済・社会』現代事情 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 6 回）				
概要	「グローバル・サウス」とされる新興国・発展途上国の存在感が高まっている。実は「グローバル・サウス」の実質について広く共有された理解はない。しかし、本講座では、自由主義的な国際秩序に対する新興国からの異議申し立てを「グローバル・サウス」からの声と位置づけ、その内容と意義について、多角的に検討していく。				
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	5/20(月)	川崎市生涯学習プラザ	グローバル・サウスによる異議申し立てとその背景	**遠隔講義	
2	5/27(月)		分極化している世界を映し出す鏡としてのアフリカ	成蹊大学教授 遠藤 誠治	
3	6/10(月)		大国化するインドはグローバル・サウスの盟主か？	東京大学教授 遠藤 貢	
4	6/17(月)		従属論を生んだラテンアメリカが模索する新たな方向性	立教大学兼任講師 竹中 千春	
5	6/24(月)		ASEAN 諸国は『グローバル・サウス』なのか？	上智大学教授 岸川 毅	
6	7/ 8(月)		中東から広がる危機－イスラエル・ガザ戦争の教訓	神奈川大学教授 大庭 三枝	
				慶應義塾大学教授 錦田 愛子	

「**遠隔講義」では講師の先生は会場外からオンラインで講義、会場受講者はスクリーンで受講。

オンライン受講生を含め受講登録者数 82 名 出席者総数 446 名

後 期

講座 4	選挙で見る 2024 年の世界情勢				オンライン併用
	【会場定員】144 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 6,690 円、1 年会員 7,530 円、聴講生 10,040 円				
	『政治・経済・社会』現代事情 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 6 回）				
概要	本年 2024 年は、世界人口の約半数におよぶ国・地域で選挙が実施される、まれにみる選挙イヤーとして知られている。本講座では世界各地の特徴的な選挙を取り上げ、選挙の展開や結果、意義を明らかにし、変容する世界政治の将来を展望する。				
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	10/21(月)	川崎市生涯学習プラザ	ヨーロッパ議会とイギリス議会の選挙	中央大学准教授 古賀 光生	
2	10/28(月)		オランダ総選挙	千葉大学教授 水島 治郎	
3	11/18(月)		ロシア大統領選挙	法政大学教授 油本 真理	
4	11/25(月)		アメリカ大統領選挙	日本経済新聞社コメンテーター 小竹 洋之	
5	12/ 9(月)		インド総選挙	アジア経済研究所研究員 湊 一樹	
6	1/20(月)		韓国総選挙	学習院大学教授 磯崎 典世	

オンライン受講生を含め受講登録者数 50 名 出席者総数 269 名

○● 2024 年度 日本史 講座日程表 ●○

前 期

講座 5	近世江戸期の幕政の三大改革				オンライン併用
	【定員】72 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
概要	『歴史・文学・人間学』日本史【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	4/ 9(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	三大改革の大局と概観	清泉女子大学准教授 福留 真紀	
2	4/16(火)		享保の改革の諸前提 吉宗登場とその時代		
3	4/23(火)		享保の改革の諸政策		
4	5/14(火)		享保の改革の影響とその後		
5	5/21(火)		享保から寛政へ～幕政の推移	国立歴史民俗博物館准教授 工藤 航平	
6	5/28(火)		寛政の改革と松平定信の政策		
7	6/11(火)		寛政の改革の影響とその後		
8	6/18(火)		寛政から天保へ～幕政の推移		
9	6/25(火)		天保の改革の諸政策	半蔵門ミュージアム 主任学芸員 岡崎 寛徳	
10	7/ 2(火)		天保の江戸の諸相		
11	7/ 9(火)		幕末の諸改革		
12	7/16(火)		三大改革を統括する	清泉女子大学准教授 福留 真紀	

オンライン受講生を含め受講登録者数 76 名 出席者総数 774 名

後 期

講座 5	近代日本の内と外		オンライン併用	【川崎市市制 100 周年記念講座】
	【会場定員】72 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円			
	『歴史・文学・人間学』 日本史 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）			
	概要 『近代日本の内と外』と題して、幕末から明治・大正期にわたる近代国家の歩みを国内事情と対外関係の流れから考える。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/ 1(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	近代日本の内と外	元日本大学教授 関 幸彦
2	10/ 8(火)		体制崩壊の始まりと「公議・公論」の運動	東京大学名誉教授 三谷 博
3	10/15(火)		幕末雄藩の動向と列強の情勢	学習院名誉教授 森内 隆雄
4	10/29(火)		明治前半の外交と朝鮮問題	東京大学名誉教授 三谷 博
5	11/19(火)		お雇い外国人から帝国大学へ	
6	11/26(火)		近代日本の中国観	駒澤大学教授 熊本 史雄
7	12/ 3(火)		世界史のなかの日清戦争	
8	12/10(火)		世界史のなかの日露戦争	東京大学名誉教授 鈴木 董
9	12/17(火)		大正新時代の光と影	駒澤大学教授 熊本 史雄
10	1/14(火)		近代軍制の展開	日本大学講師 坂口 太助
11	1/21(火)		帝国陸・海軍の成立～日清・日露戦争	
12	1/28(火)		軍縮と軍拡の諸相	

オンライン受講生を含め受講登録者数 99 名 出席者総数 1,089 名

○● 2024 年度 日本史 ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 4	パクス トク ガ ワ ナ Pax Tokugawana（徳川の平和）の成立			※グループ発表あり
	【定員】 35 名		【受講料】 2 年会員・1 年会員ともに 10,810 円、聴講生 12,610 円	
	『歴史・文学・人間学』【ワークショップ】 日本史		【時 間】 毎回 13 時 15 分～15 時 15 分（計 7 回）	
概要	長期の「平和」のなかの政治的事件をテーマに、『徳川実紀』を基本に関係史料を読み、事件の歴史的意義を考えます。			
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	4/ 9(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	オリエンテーション・江戸という時代	東京学芸大学名誉教授 大石 学
2	5/14(火)		家康の五つの大戦	
3	6/11(火)		関ヶ原の合戦	
4	6/25(火)		江戸開幕の意味	
5	7/ 9(火)		大坂の陣	
6	7/16(火)		家康の神格化	
7	7/30(火)		総括・「首都」江戸の成長	

※テキスト『徳川実紀』 および テキスト：大石学『新しい江戸時代が見えてくる』(吉川弘文館)1,980 円

受講登録者数 21 名 出席者総数 130 名

後 期

WS 4	日本の民主化はどう始ったのか			※グループ発表あり
	【定員】 35 名		【受講料】 2 年会員・1 年会員ともに 9,265 円、聴講生 10,040 円	
	『歴史・文学・人間学』【ワークショップ】 日本史		【時間】 毎回 13 時 15 分～15 時 15 分 (計 6 回)	
概要	日本は 19 世紀に立憲政治を実現した世界に珍しい国だった。近世には存在しなかった国民の政治参加と言論の自由がいかに可能となったのか、拙著『民主化への道はどう開かれたか』を輪読しつつ考えます。授業は、講師をアドバイザーとして、受講者グループによる発表、質疑を取り入れたゼミ形式で行います。			
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/ 8(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	1 章 江戸時代の政治の仕組み	東京大学名誉教授 三谷 博
2	10/29(火)		2・3 章 体制崩壊の始り	
3	11/19(火)		4 章 「公議」政体の追求	
4	11/26(火)		5 章 「王政・公議」政体への転換	
5	12/ 3(火)		6 章 急進的改革と暴力への誘惑	
6	12/17(火)		7 章 立憲君主制の始り	

*テキスト：三谷博『民主化への道はどう開かれたのかー近代日本の場合』(清水書院)1,100 円(税込)

受講登録者数 16 名 出席者総数 86 名

○● 2024 年度 世界史 講座日程表 ●○

前 期

講座 6	オスマン帝国史と日本トルコ国交樹立 100 周年				オンライン併用
	【会場定員】144 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	『歴史・文学・人間学』 世界史 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	本講座では、アジアとヨーロッパの接する地域に 15 世紀から 20 世紀にわたり強大なイスラーム国家を形成したオスマン帝国の歴史の概要やその文化を紹介すると共に、今年 100 周年を迎えたトルコ共和国と日本の国交樹立を記念して、両国間における 100 年の歩みの幾つかをご紹介します。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/12(金)	川崎市生涯学習プラザ	イントロダクション：講座全体の概要と日土国交樹立 100 年	元龍谷大学教授 ヤマンラール 水野 美奈子	
2	4/19(金)		オスマン帝国の歴史—13 世紀末～1520 年：辺境の集団から世界帝国の門口へ	東京大学 名誉教授 鈴木 重	
3	4/26(金)		オスマン帝国の歴史—1520 年～16 世紀末：帝国体制の確立とスレイマン大帝の時代		
4	5/10(金)		オスマン帝国の歴史—17 世紀初～1789 年：変容から新古典体制の成立そして西洋の衝撃		
5	5/17(金)		オスマン帝国史におけるジェンダー：宮廷から民衆まで	東京大学東洋文化研究所 教授 秋葉 淳	
6	5/24(金)		オスマン帝国の美術：特色とそのルーツを探る	元龍谷大学教授 ヤマンラール 水野 美奈子	
7	5/31(金)		オスマン帝国の都市と建築：その空間文化を歴史的視点から俯瞰 **遠隔講義	東京外国語大学准教授 川本 智史	
8	6/7(金)		トルコ共和国成立期の日本・トルコ関係：国交樹立を中心に	立教大学 名誉教授 設楽 國廣	
9	6/14(金)		トルコ共和国建国 100 周年を振り返る **遠隔講義	日本貿易振興機構（JETRO） アジア経済研究所 ・海外研究員 今井 宏平	
10	6/21(金)		「親日国」トルコとの友好関係：皇室・政府・市民による三層「外交」	日本・トルコ協会事務局次長 大曲 祐子	
11	6/28(金)		昭和戦前・戦中期の在京タタール人コミュニティの諸相 ：ロシアのテュルク系ムスリムと日本の交差	早稲田大学人間総合研究センター 招聘研究員 小野 亮介	
12	7/5(金)		山田寅次郎のオスマン帝国見聞録：東西文化のはざままで	ワタリウム美術館 役員 和多利 月子	

オンライン受講生含む受講登録者数 69 名 出席者総数 715 名

後 期

講座 6	東ユーラシアの歴史（5～12 世紀）～隋唐と北方遊牧民族～				オンライン併用
	【会場定員】144 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	『歴史・文学・人間学』世界史 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	ユーラシア大陸の気候風土帯は、北方のステップ(草原)地帯、中間の乾燥砂漠地帯、南方のモンスーン帯に分けられる。このうちステップ地帯に分布したのが遊牧民であり、前近代では大きな役割を果たした。本講座は、そのうちの鮮卑から女真までをとりあげ、彼らの歴史と文化、中国などの他地域とどのような交流をもったのかを分析する。				
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/4(金)	川崎市生涯学習プラザ	鮮卑拓跋氏の故郷と北魏の部族解散	早稲田大学名誉教授 石見 清裕	
2	10/11(金)		柔然の時代のユーラシア		
3	10/18(金)		隋・唐王族の源流と突厥の登場		
4	10/25(金)		隋末の乱と突厥との関係		
5	11/1(金)		玄奘三蔵が伝える 7 世紀のユーラシア—西突厥とソグド人		
6	11/22(金)		渤海と古代の日本	大東文化大学教授 浜田 久美子	
7	11/29(金)		7 世紀の古代トルコ諸族の再編、唐風墓や独自碑文の成立	東海大学名誉教授 片山 草雄	
8	12/6(金)		8 世紀半ばの突厥・ウイグル交替期と唐を記した諸国図		
9	12/13(金)		ウイグルの諸文化、9 世紀のアラブ側旅行記と唐側記録		
10	12/20(金)		契丹の勃興と五代の「沙陀政権」・女真	早稲田大学講師 高井 康典行	
11	1/17(金)		澶淵体制—党項・契丹・宋をめぐる国際関係を中心に		
12	1/24(金)		金とカラキタイ（西遼）の抗争と 12 世紀のモンゴル高原		

オンライン受講生含む受講登録者数 75 名 出席者総数 802 名

●● 2024 年度 文学 講座日程表 ●○

前 期

講座 7	井上ひさしと大江健三郎			
	【定員】72 名		【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円	
	『歴史・文学・人間学』文学 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分 (計 12 回)			
概要	まったく異なる文学的出発をしながら 20 世紀末に共振し始め「九条の会」運動を共に担った井上ひさしさんと大江健三郎さん。お二人と深く関わった文学研究者としての思いを語っていきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/17(水)	川崎市生涯学習プラザ	井上ひさし『モッキンボット師の後始末』① 自伝への挑戦	東京大学名誉教授 小森 陽一
2	4/24(水)		井上ひさし『モッキンボット師の後始末』② 戦後日本とアメリカ	
3	5/ 1(水)		井上ひさし『父と暮らせば』① 娘と父の関係性	
4	5/ 8(水)		井上ひさし『父と暮らせば』② 笑いが生まれる場所	
5	5/22(水)		井上ひさし『一週間』① 20 世紀への問い直し	
6	5/29(水)		井上ひさし『一週間』② 戦後日本への批判	
7	6/ 5(水)		大江健三郎『われらの時代』① 60 年安保の中での小説家	
8	6/12(水)		大江健三郎『われらの時代』② 戦後文学と政治	
9	6/26(水)		大江健三郎『個人的な体験』① 初期小説からの転換	
10	7/ 3(水)		大江健三郎『個人的な体験』② 子どもとの共生	
11	7/10(水)		大江健三郎『万延元年のフットボール』① 四国の森の中の村という設定	
12	7/31(水)		大江健三郎『万延元年のフットボール』② 近代日本への認識	

受講登録者数 77 名 出席者総数 777 名

後 期

講座 7	戦後「大衆文学」の可能性 ～松本清張と司馬遼太郎			
	【定員】 72 名		【受講料】 2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円	
	『歴史・文学・人間学』文学		【時間】 毎回 10 時 30 分～ 12 時 00 分 （計 12 回）	
概要	戦後の日本で多くの読者に親しまれた推理小説の「清張世界」と歴史小説の「司馬世界」の魅力の秘密を解き明かす			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 2(水)	川崎市生涯学習プラザ	松本清張 「張込み」「顔」	東京大学名誉教授 小森 陽一
2	10/ 9(水)		松本清張 「声」	
3	10/23(水)		松本清張 「地方紙を買う女」「一年半待て」	
4	10/30(水)		松本清張 「鬼畜」	
5	11/ 6(水)		松本清張 「投影」	
6	11/13(水)		松本清張 「カルネアデスの舟板」	
7	11/27(水)		司馬遼太郎 「竜馬と酒と黒潮と」「会津人の維新の傷あと」	
8	12/ 4(水)		司馬遼太郎 「近江商人を創った血の秘密」「体制の中の反骨精神」	
9	12/11(水)		司馬遼太郎 「加賀百万石の長いねむり」「“好いても惚れぬ”権力の貸座敷」	
10	1/ 8(水)		司馬遼太郎 「独立国薩摩の外交感覚」「桃太郎の末裔たちの国」	
11	1/22(水)		司馬遼太郎 「郷土閥を作らぬ南部気質」「忘れられた徳川家のふるさと」	
12	1/29(水)		司馬遼太郎 「維新の起爆力・長州の遺恨」「政権を亡ぼす宿命の都」	

受講登録者数 65 名 出席者総数 661 名

○● 2024 年度 文学 ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 5	昭和・文学・温泉				※講義の後に討論あり
	【定員】30 名 【受講料】 2 年・1 年会員ともに 9,270 円、聴講生 10,810 円				
	『歴史・文学・人間学』【ワークショップ】 文学 【時間】 毎回 13 時 00 分～ 15 時 00 分 (計 6 回)				
概要	この WS では、昭和に書かれた文学のなかでも、とりわけ「温泉」を、その舞台あるいは一要素として描き込む作品を取り上げ、受講生の皆さんと読んでいきます。作家間での温泉を描くスタイルの差や、「文学」と切り結びその意味を更新していく温泉表象の可能性について考えます。WS では、講師による現代での感覚では捉え難い同時代の政治的状況、文化的背景などの丁寧な注釈と解説、従来の読みの紹介を踏まえ、多角的な視点から議論を行ない、受講生それぞれが読みを深めることを目指します。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/24(水)	川崎市生涯学習プラザ	坂口安吾『逃げたい心』(青空文庫、『木枯の酒倉から風博士』講談社文芸文庫) 徳利探しの長野旅行から温泉休養へと出かけ、湯治場の混浴習俗に心動かされる筋もなく話もない本作における、「郷愁」と「童話」、「死」と「生」の問題について考察する。	相模女子大学講師 安藤 史帆	
2	5/ 8(水)		織田作之助『秋深き』(青空文庫) 肺病の転地療養に山間の温泉に訪れた主人公の隣部屋の夫婦との交流の描かれる本作において、温泉の舞台と関西弁がどのように絡み合っているのかを考察する。		
3	5/22(水)		原田康子『挽歌』(新潮文庫) 北海道という舞台設定と、幼いころに負った左肘の後遺症を持つ主人公の独白体の文体に着目しながら、本作の有り様について考察する。		
4	6/ 5(水)		井上靖『しろばんば』(新潮文庫) 温泉村の祖母に預けられた少年の視点で描かれ、共同浴場での出来事を伴いながら展開していく、本作の成長物語としての有り様について考察する。		
5	6/26(水)		古井由吉『木曜日に』(『円陣を組む女たち』中公文庫) 分明と不分明、正気と狂気、現実と錯覚あるいは不眠との境を確かめるように、ひとつひとつの言葉を構成し築き上げられる本作の有り様について考察する。		
6	7/10(水)		後藤明生『S 温泉からの報告』 病を患い温泉へと訪れる主人公が、前近代と近代に構築された「温泉」解釈のいずれにも裏切られるように展開する本作について、「報告」という形式とその受け手に着目して考察する。あわせて「悪夢」についても考察する。		

* 4 月 17 日に運営世話人の中心にガイダンスを開催。

受講登録者数 19 名 出席者総数 96 名

後 期

WS 5	抗いの所産：現代日本文学短篇探訪				※講義の後に討論あり
	【定員】 30 名 【受講料】 2 年・1 年会員ともに 9,270 円、聴講生 10,810 円				
	『歴史・文学・人間学』【ワークショップ】 文学 【時間】 毎回 13 時 00 分～ 15 時 00 分 (計 6 回)				
概要	小説の内容や方法論など多様なかたちで発表された時代の要素を多分に含むものであると同時に、古奥さを感じさせない現代に響く言葉の連なりとしてある現代日本作家たちの短篇を読み直していくワークショップです。個々の読みをそれぞれの言葉で言語化することに努め、講師の解説を受け、他の受講生と交流することを通して、読みを深めることを目指します。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 9(水)	川崎市生涯学習プラザ	安部公房『S・カルマ氏の犯罪』1951 年 (『壁』新潮文庫) 壁と笑い：作者自身の小説に対する「姿勢を大きく変え」、その後の長編の方法論にも通ずるものとなった初期短篇の「壁」という創作戦略について着目しながら、本作を読み直す。	相模女子大学講師 安藤 史帆	
2	10/23(水)		三島由紀夫『百万円煎餅』1960 年 (『花ざかりの森・憂国』新潮文庫) 欲望と浅草：作者自身に「ダンテイズムの所産」と解説せしめ、長編、戯曲を生み出す契機となった短篇の問題を掘り下げつつ、そのうち一作品として本作を読み直す。		
3	11/13(水)		倉橋由美子『河口に死す』1971 年 (『反悲劇』講談社文芸文庫他) 神話と秩序：「悲劇と小説とに関する一種の批評」と作者に位置づけられる連作一篇としての本作について、反小説的な物語としてある悲劇的神話の書き直しの試みという観点から読み直す。		
4	11/27(水)		高橋たか子『ロンリー・ウーマン』1974 年 (『ロンリー・ウーマン』集英社文庫他) 狂気と孤独：緩やかな繋がりを持つ連作としても、一短篇としても読める本作について、作者のいう「従来の女性イメージへの抗議」を参照しながら、狂気と幻想という観点から読み直す。		
5	12/11(水)		向田邦子『花の名前』1980 年 (『思い出トラップ』新潮文庫) 悲哀と欺瞞：「誰もが真似できぬ辛苦の世界」と評される本作について、日常に渦巻く感情の揺れ動き、葛藤、脆さと危うさの描写と「花」というモチーフに着目しながら読み直す。		
6	1/22(水)		村上龍『地獄に落ちた勇者ども』1995 年 (『とおくはなれてそばにいて』ベストセラーズ) 恋愛と退廃：恋愛小説、短篇という形式を取りながら、「愛」や「自由」の「息苦しい」「不安」という主題を伴う本作について、自由・束縛、自立・依存の関係と時代背景を絡め合わせて読み直す。		

* 10 月 2 日に運営世話人を中心にガイダンスを開催。

受講登録者数 20 名 出席者総数 103 名

○● 2024 年度 人間学 講座日程表 ●○

前 期

講座 8	人間学再論—今あらためて人-間を考える				オンライン併用
	【会場定員】72名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	『歴史・文学・人間学』人間学 【時 間】 毎回 13時00分～14時30分（計12回）				
概要	和辻哲郎は、人は「間」をもつことによって人間たりうと、人間を「間柄（あいだがら）存在」と規定した。その「間」は、人と人との間のみならず、人と人を超えたものとの間でもある。ここでは、そうした「人-間」存在の多様・多彩なありようをさまざまなジャンルから論じてもらいます。				
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	4/11(木)	川崎市生涯学習プラザ	白黒つけられずに生きるということ——向田邦子の「よそ見」	日本女子大学准教授 伊藤 由希子	
2	4/18(木)		日本における神と仏 ——人々が神や仏に仮託したものをとおして日本の死生観を考える——Ⅰ	哲学者 内山 節	
3	4/25(木)		日本における神と仏 ——人々が神や仏に仮託したものをとおして日本の死生観を考える——Ⅱ		
4	5/16(木)		日本における神と仏 ——人々が神や仏に仮託したものをとおして日本の死生観を考える——Ⅲ		
5	5/23(木)		近代劇の代表作家ヘンリック・イブセンの描く女と男	成城大学名誉教授 毛利 三彌	
6	5/30(木)		『釣りバカ日誌』の人間学	漫画原作者 山崎 充朗	
7	6/13(木)		インバウンド観光の軌跡をたどる—黒船来航からクールジャパンまで	元立教大学教授 石井 昭夫	
8	6/20(木)		現代女性作家が描く〈生きづらさ〉と〈生の可能性〉	専修大学講師 山田 昭子	
9	6/27(木)		〈暮らし〉の稽古——茶の湯と〈一期一会〉の思想	國學院大學講師 長谷川 徹	
10	7/ 4(木)		季節を生きる知恵とわざ——料理とは〈おのずから〉の理を料ること		
11	7/11(木)		コミュニケーションと人間	浜松医科大学名誉教授 森下 直貴	
12	7/18(木)		〈やさしさ〉の裏の〈かなしみ〉と〈はにかみ〉	日本女子大学准教授 伊藤 由希子	

オンライン受講生含む受講登録者数 77名 出席者総数 777名

後 期

講座 8	人間学再論—今あらためて人-間を考える				オンライン併用
	【会場定員】72名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	『歴史・文学・人間学』人間学 【時間】 毎回 13時00分～14時30分（計12回）				
概要	和辻哲郎は、人は「間」をもつことによって人間たりうと、人間を「間柄（あいだがら）存在」と規定した。その「間」は、人と人との間のみならず、人と人を超えたものとの間でもある。ここでは、そうした「人-間」存在の多様・多彩なありようをさまざまなジャンルから論じてもらいます。				
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名 (敬称略)	
1	10/ 3(木)	川崎市生涯学習プラザ	「人-間」を生きる——自由に生きられないのは〈不幸〉なことか	日本女子大学准教授 伊藤 由希子	
2	10/10(木)		みえる世界・みえない世界①	哲学者 内山 節	
3	10/17(木)		みえる世界・みえない世界②		
4	10/24(木)		誰にも変身しない演技	俳優 梅宮 万紗子	
5	10/31(木)		八十六歳になった自分のこと	エッセイスト 植村 鞆音	
6	11/21(木)		日本人と「悪」—神道、仏教、儒教から考える—	中央大学教授 大川 真	
7	11/28(木)		人間による自己理解の方法としての〈解釈〉 ——ポール・リクルの解釈学	明治大学准教授 越門 勝彦	
8	12/ 5(木)		心に潜む「認知バイアス」とは	十文字学園女子大学教授 池田 まさみ	
9	12/12(木)		修養とは何か—新渡戸稲造から松下幸之助まで	東北大学助教 大澤 絢子	
10	12/19(木)		俗々 日本人論	映画監督 伊藤 俊也	
11	1/16(木)		転生を生きる人々——ブータンの死生観	上智大学グリーンケア研究所副所長 西平 直	
12	1/23(木)		「独りを慎む」——人と生きる畏れ	日本女子大学准教授 伊藤 由希子	

オンライン受講生を含む受講登録者数 57名 出席者総数 566名

○● 2024 年度 人間学 ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 6	現代において『歎異抄』の思想を味わう			
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに18,530円 聴講生20,080円			
	『歴史・文学・人間学』【ワークショップ】人間学 【時 間】毎回 15時00分～17時00分（計12回）			
概要	濁世を生きる人の心に突き刺さる親鸞の珠玉の言葉を収録した仏教の書として、特に近代以降、最も多くの日本人に読まれてきたのが『歎異抄』です。このWSでは、背景となる仏教の基礎知識を、逐次、確認しながら、丁寧に『歎異抄』を読み進めていくと同時に、現代人にも頷けるような思想・哲学の観点から、浄土教信仰に基づく悪人救済のありように迫ります。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/11(木)	川崎市生涯学習プラザ	浄土仏教の基礎知識～『歎異抄』の思想に親しむにあたって	東京医療保健大学大学院 准教授 山本 伸裕
2	4/18(木)		『歎異抄』成立の背景～唯円の「序」、及び蓮如の「識語」を読む	
3	4/25(木)		『歎異抄』1条「弥陀の本願」、2条「地獄は一定」を読む	
4	5/16(木)		『歎異抄』3条「悪人正機」、4条「浄土の慈悲」、5条「追善供養」を読む	
5	5/23(木)		『歎異抄』6条「弟子一人」、7条「無碍の一道」、8条「非行非善」を読む	
6	5/30(木)		『歎異抄』9条「煩惱の所為」、10条(別序)「無義をもって義とす」を読む	
7	6/13(木)		『歎異抄』11条「誓願の不思議」、12条「学解往生の異義」を読む	
8	6/20(木)		『歎異抄』13条「本願ばかり」を読む	
9	6/27(木)		『歎異抄』14条「一念発起の功德」、15条「信心のさだまるとき」を読む	
10	7/ 4(木)		『歎異抄』16条「回心」、17条「辺地往生」、18条「信心かけなば」を読む	
11	7/11(木)		『歎異抄』後序(前半)「如来よりたまわたりたる信心」を読む	
12	7/18(木)		『歎異抄』後序(後半)「親鸞一人がためなりけり」を読む、総括	

受講登録者数 23名 出席者総数 220名

後 期

WS 6	自己と他者・社会を見つめる作家紫式部			
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに18,530円、聴講生20,080円			
	『歴史・文学・人間学』【ワークショップ】人間学 【時間】毎回 15時00分～17時00分（計12回）			
概要	『紫式部日記』の要所要所を読みながら、『源氏物語』との関連性を考えるべき個所では物語をも読み合わせつつ、自己と他者そして貴族社会の現実を見つめる紫式部の作家像を明らかにしたいと思います。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 3(木)	川崎市生涯学習プラザ	紫式部の生涯概観	東京大学名誉教授 藤原 克己
2	10/10(木)		日記冒頭部分を読む	
3	10/17(木)		日記の文章に見られる『源氏物語』と共通する思惟	
4	10/24(木)		紫式部の憂愁	
5	10/31(木)		他者と共感共苦する紫式部	
6	11/21(木)		里居の記―物語に熱中し友達と文通した往時の回想	
7	11/28(木)		清少納言評等	
8	12/ 5(木)		紫式部と漢文学	
9	12/12(木)		藤原道長と紫式部	
10	12/19(木)		藤原実資と紫式部	
11	1/16(木)		『源氏物語』と漢文学	
12	1/23(木)		零落する女君と〈婦人苦〉の主題	

受講登録者数 28名 出席者総数 263名

○● 2024 年度 交流館協力(歴史)/前期 映像・メディア/後期 講座日程表 ●○

前 期 / 交流館協力講座

講座 9	さまざまな「災害」から明日を考える―気候・地震・火山・津波・都市災害と人災 【川崎市市制 100 周年記念講座】				
	【定員】60 名		【受講料】 2 年会員 6,690 円、1 年会員 7,530 円、聴講生 10,040 円		
	『歴史・文学・人間学』 交流館協力		【時間】 毎回 14 時 00 分～15 時 30 分（計 6 回）		
概要	さまざまな「災害」から明日を考える、気候・地震・火山・津波・都市災害と人災～それぞれ気候・地震・火山・津波・都市災害と人災について考えます。				
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	4/24(水)	東 海 道 か わ さ き 交 流 館	津波の過去の事例とそのプロセスを理解した上で、将来の津波災害を考える	東京大学教授 後藤 和久	
2	5/15(水)		海溝域での過去の断層運動を理解した上で、将来の地震災害を考える	東京大学大気海洋研究所准教授 山口 飛鳥	
3	6/ 5(水)		天明・天保飢饉を拡大させた人災と、西国の藩が主導した幕末の日本	早稲田大学理工学部特任教授 川幡 穂高	
4	6/12(水)		関東の地質特性：日本列島の中での位置付けと災害の心構え	東京大学名誉教授 磯崎 行雄	
5	6/19(水)		火山の形成・噴火のプロセスを理解した上で、将来の火山災害を考える	東京大学地震研究所准教授 前野 深	
6	6/26(水)		カーボンニュートラルと近未来の気候災害	早稲田大学理工学部特任教授 川幡 穂高	

受講登録者数 36 名 出席者総数 187 名

後 期 / 映像・メディア講座

講座 9	テレビ・ドキュメンタリーの基盤を支える人々				
	【定員】72 名		【受講料】 2 年会員 13,380 円 1 年会員 15,060 円 聴講生 20,080 円		
	『歴史・文学・人間学』映像・メディア		【時 間】 毎回 15 時 00 分～16 時 30 分（計 12 回）		
概要	様々な手法を駆使して「事実」に迫る映像メディアが溢れる中で、その老舗とも言える「テレビ・ドキュメンタリー」の最前線で「事実」を記録する制作者達は何を考え、何と格闘しているのだろうか。ディレクター、プロデューサー、ナレーター……。まさにその最前線で悪戦苦闘しテレビ・ドキュメンタリーを支える人々の素顔を通して、映像・メディアの核心について考える半年としたい。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/4(金)	川崎市生涯学習プラザ	私は激動の“現場”に立ち続ける (ウクライナ・ガザの最前線から中継講座)	フリージャーナリスト 新田 義貴	
2	10/11(金)		私の原点はインタビューにある (100 歳の元兵士への驚異の取材簿)	NHK スペシャルディレクター 笠井 清史	
3	10/18(金)		ドキュメンタリー何が私を魅了し続けるのか (「坂本龍一 Last Days」などの制作記)	NHK スペシャルプロデューサー 松宮 健一	
4	10/25(金)		「映像の世紀 バタフライエフェクト」はこうして生み出される	TV プロデューサー 寺園 慎一	
5	11/ 1(金)		中国を記録し続けて 40 年 そこから得たドキュメンタリーの真髄	株式会社テムジン 創業者プロデューサー 矢島 良彰	
6	11/22(金)		私を支えるテレビ・ドキュメンタリーの魅力	株式会社椿プロ代表取締役ディレクター 金本 麻理子	
7	11/29 (金)		私はネイチャードキュメンタリーをこうして作り続けている	NEP ネイチャーディレクター 原田 美奈子	
8	12/ 6 (金)		2024 年秋 戦場の市民を撮り続けて感じていること	NHK スペシャルディレクター 右田 千代	
9	12/13(金)		視聴率至上主義の民放でいかにドキュメンタリーの火を灯し続けるか ～現場の苦悩と挑戦	株式会社 Hariver 代表取締役 プロデューサー 張江 泰之	
10	1/10(金)		「家、ついて行ってイイですか？」から見てきたもの ～ドキュメンタリーと企画性	元テレビ東京ディレクター 高橋 弘樹	
11	1/17(金)		はてドキュメンタリーとは？ アナウンサーからの考察	ナレーター＆キャスター 三宅 民夫	
12	1/24(金)		テレビ・ドキュメンタリーをさらに進化させるために	NHK スペシャル事務局長 中村 直文	

受講登録者数 77 名 出席者総数 787 名

○● 2024 年度 いのちの科学 講座日程表 ●○

前 期

講座	いのちを支える科学と社会を考える				オンライン併用
10	【会場定員】 72 名【オンライン定員】 100 名【受講料】 2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	『自然科学』 いのちの科学 【時間】 毎回 13 時 00 分 ～ 14 時 30 分 (計 12 回)				
概要	科学は生命の謎を解き明かします。一方で、遺伝、生殖、出産の分野で進む先端技術によって、人がどこまで命の操作をしてよいか、身近な選択となった迷い多い現代です。AI の発達で人と脳、ロボットとの関係、人間とは何かが問われています。講座では、このような時代、長寿化社会のなかで、一人ひとりの意思が尊重される医療や介護など、いのちを支える仕組みを学ぶとともに、世界の動きを視野に人類の未来につながる「いのちと社会」について考えます。				
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	4/ 8(月)	川崎市生涯学習プラザ	生命科学と社会の関わり全体をとらえる ～種差別から命の選別、エンハンスメントまで～	市民科学研究室代表 上田 昌文	
2	4/15(月)		性と生殖：何がどう変わろうとしているのか ～性の多様性、ゲノム編集技術、生殖医療の行方～		
3	4/22(月)		脳と心の不思議な世界 ～ 38 億年の創造物～	元 NHK 解説委員 室山 哲也	
4	5/13(月)		サイボーグ人間の誕生 ～ ロボット化する人のいのち～		
5	5/20(月)		炎天下の運動はなぜ危険？	元帝京平成大学大学院教授 医学博士 鶴岡 正吉	
6	5/27(月)		人間は何歳まで生きられるのか？		
7	6/3(月)		AI による遠隔画像診断とこれから	株式会社エムネス副会長・霞クリニック院長 北村 直幸	
8	6/10(月)		遺伝・ゲノム医療と患者・市民参画	東京大学医科学研究所教授 武藤 香織	
9	6/17(月)		在宅・緩和医療&ケアをどうつくりだしたか～望めば叶う「暮らし慣れた場所」での最後～	認定 NPO 法人「マギーズ東京」共同代表理事 訪問看護師・保健師 秋山 正子	
10	6/24(月)		成年後見制度など の支え ～「個人の意思と判断力」の保護のために～	弁護士 社会福祉法人日本フレンズ奉仕団理事 伊藤 恵子	
11	7/1(月)		プラスチック汚染問題の行方	共同通信客員論説委員 内城 喜貴	
12	7/8(月)		人類のいのちに関わる 3 つのテーマ～温暖化、原子力、戦争と平和～	ジャーナリスト、元 NHK ディレクター 軍司 達男	

オンライン受講生を含め受講登録者数 43 名 出席者総数 458 名

後 期

講座	いのちを支える科学と社会を考える その 2				オンライン併用
10	【会場定員】 72 名【オンライン定員】 100 名 【受講料】 2 年会員 13,380 円 1 年会員 15,060 円 聴講生 20,080 円				
	『自然科学』 いのちの科学 【時間】 毎回 13 時 00 分 ～ 14 時 30 分 (計 12 回)				
概要	前期に続いて後期でも、出産から健康な老後まで人のいのちを支える科学と社会の仕組みについて学びます。遺伝子診断、生殖医療などの進展に伴う課題について関係者から具体的な話をお聴きするほか、人が食する動植物の遺伝資源の危機と多様性保護の現況、さらに地域から地球に広がる環境といのちについて、皆さんとともに考える講座です。				
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	9/30(月)	川崎市生涯学習プラザ	少子化と高齢化が重なった日本の未来図	アジア人口・開発協会 常務理事・事務局長 池上清子	
2	10/7(月)		遺伝カウンセラーの仕事	認定遺伝カウンセラー 鈴木美慧	
3	10/21(月)		障害のある人が語る出生前検査 ** 遠隔講義	明治学院大学 社会学部付属研究所 二階堂祐子	
4	10/28(月)		提供精子・提供卵子の利用 と「出自を知る権利」	(社)ドナーリンク・ジャパン 代表理事 仙波由加里	
5	11/18(月)		「地球外知的生命」が見た気候危機	科学・環境ジャーナリスト、元毎日新聞論説委員 横山裕道	
6	11/25(月)		黒毛和牛の畜産現場から伝える ～子牛および和牛肉の生産技術と方向性	鹿児島県立農業大学校畜産学部 部長 木之下 明弘	
7	12/2(月)		食の安定供給のために ～育種とバイオテクノロジー	くらしとバイオプラザ 2 1 常務理事 佐々義子	
8	12/9(月)		遺伝資源ジーンバンクと在来野菜の保存	農業・食品産業技術総合研究機構 遺伝資源研究センター植物資源ユニット長 松井勝弘	
9	12/16(月)		和食を支える魚の危機 ～変わりゆく日本近海の魚類	国立科学博物館 脊椎動物研究グループ 研究主幹 中江雅典	
10	1/20(月)		陸上脊椎動物における皮膚の適応進化	東京工科大学 応用生物学部 化粧品コース 教授 松井毅	
11	1/27(月)		命のための法制度 ～大気汚染被害からアスベストへ	東京経済大学客員教授、元環境再生保全機構理事 佐野郁夫	
12	2/3(月)		科学はいのちの未来をどう変えるのか～市民が向き合課題として	市民科学研究室代表 上田昌文	

オンライン受講生を含め受講登録者数 26 名 出席者総数 273 名

○● 2024 年度 新しい科学の世界 講座日程表 ●○

前 期

講座 11	宇宙のはじまりから人類の進化まで—どこから来てどこへ行くのか				オンライン併用
	【会場定員】72名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	『自然科学』新しい科学の世界【時間】毎回10時30分～12時00分（計12回）				
概要	私たちの住む世界・宇宙から地球・人類の進化まで、科学の最前線の物語をわかりやすく講義いただき、今の世界の姿を見つめ直す機会としたい。				
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	4/ 9(火)	川崎市生涯学習プラザ	宇宙のはじまり・銀河のはじまり(1)	JAXA 宇宙科学研究所研究員 内田 和海	
2	4/16(火)		宇宙のはじまり・銀河のはじまり(2) くりずむ計画		
3	4/23(火)		太陽系・地球・月のはじまり (1)	東京工業大学教授 玄田 英典	
4	5/14(火)		太陽系・地球・月のはじまり (2)		
5	6/ 4(火)		地球前史 (1)	東京大学教授 小宮 剛	
6	6/11(火)		地球前史 (2)		
7	6/25(火)		プレートテクトニクス	東京大学名誉教授 木村 学	
8	7/ 2(火)		日本列島の形成と進化		
9	7/ 9(火)		変動するアジアと太平洋 (1)		
10	7/16(火)		変動するアジアと太平洋 (2)		
11	7/30(火)		人新世の地球と未来 (1)	東海大学海洋研究所所長 平 朝彦	
12	8/ 6(火)		人新世の地球と未来 (2)		

オンライン受講生を含め受講登録者数 83名 出席者総数 867名

後 期

講座 11	太陽の恵みから世界の歴史まで				オンライン併用
	【会場定員】72名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	『自然科学』新しい科学の世界【時間】毎回10時30分～12時00分（計12回）				
概要	私たちの住む世界・宇宙から世界の歴史まで、科学の最前線の物語をわかりやすく講義いただき、今の世界の姿を見つめ直す機会としたい。				
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	10/1(火)	川崎市生涯学習プラザ	大気海洋の進化と地球環境 (1) 太陽の恵みと地球環境	東京大学大気海洋研究所教授 阿部 彩子	
2	10/8(火)		大気海洋の進化と地球環境 (2) 地球環境の過去と将来		
3	10/22(火)		熱いガスの宇宙 (1) 太陽コロナと地球オーロラの不思議	東京大学名誉教授 星野 真弘	
4	10/29(火)		熱いガスの宇宙 (2) 超新星爆発やブラックホール等の高エネルギー天体の謎		
5	11/19(火)		地球と日本の地震活動 (1) 地震の予測はなぜ難しい？	東京大学教授 井出 哲	
6	11/26(火)		地球と日本の地震活動 (2) 揺れない地震のはなし		
7	12/3(火)		地球の火山活動と日本 (1) 地球の血液「マグマ」	東京大学地震研究所教授 岩森 光	
8	12/10(火)		地球の火山活動と日本 (2) 地下を探る：マグマ-流体-地震		
9	12/17(火)		最新の日本列島形成論 (1) 始新世全地球の奇跡	東京大学名誉教授 木村 学	
10	1/14(火)		最新の日本列島形成論 (2) マントルの墓場—東アジア		
11	1/21(火)		世界の歴史と環境 (1) 千年間でベストの気候が誕生させたモンゴル帝国と元寇	東京大学名誉教授 川幡 穂高	
12	1/28(火)		世界の歴史と環境 (2) 小氷期中の寒期が影響したフランス革命と天明の飢饉		

オンライン受講生を含めた受講登録者数 76名 出席者総数 785名

○● 2024 年度 活躍する科学・技術 講座日程表 ●○

(新しい科学の世界Ⅱから講座名を変更しました)

前 期

講座 12	AI/ロボット駆使の空・海・陸の大規模観測と地球未来予測			オンライン併用	
	【会場定員】72 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	『自然科学』 活躍する科学・技術		【時間】 毎回 13 時 00 分～14 時 30 分 (計 12 回)		
概要	人工知能(AI)とロボットは、社会実装として今後の生活のあり方を変えるだけではない。私たちの住む地球の時々刻々の変化を観測し、その未来を予測する上でも欠かすことができない。本講義では、大規模観測の科学と技術におけるその現状をわかりやすく解説いただき、その知恵を未来につなぐことを学ぶ				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/12(金)	川崎市生涯学習プラザ	長期気候をコントロールする深海乱流 その理論と観測 (1)	東京大学名誉教授 日比谷 紀之	
2	4/19(金)		長期気候をコントロールする深海乱流 その理論と観測 (2)		
3	4/26(金)		大規模海域調査・研究で地震発生帯の実像に迫る (1)	東京大学先端科学技術研究センター 教授 中村 尚	
4	5/10(金)		大規模海域調査・研究で地震発生帯の実像に迫る (2)		
5	5/17(金)		深海底探査・観測の技術と科学 (1)	海洋研究開発機構 研究プラットフォーム運用部門 部門長 江口 暢久	
6	5/31(金)		深海底探査・観測の技術と科学 (2)		
7	6/7(金)		地理観測とその未来 (1)	東京大学教授 小口 高	
8	6/21(金)		地理観測とその未来 (2)		
9	6/28(金)		津波記録復元と未来対策 (1)	産業技術総合研究所 地質調査総合センター 連携推進室 国内連携グループ グループ長 穴倉 正展	
10	7/12(金)		津波記録復元と未来対策 (2)		
11	7/19(金)		地震・地殻変動観測と未来予測 (1)	**遠隔講義	海洋研究開発機構 堀 高峰
12	7/2(金)		地震・地殻変動観測と未来予測 (2)	**遠隔講義	

オンライン受講生を含めた受講登録者数 32 名 出席者総数 331 名

後 期

講座 12	空・海・陸の大規模観測と地球未来予測			オンライン併用
	【会場定員】50 名【オンライン定員】20 名 【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円			
	『自然科学』 活躍する科学・技術		【時間】 毎回 13 時 00 分～14 時 30 分 (計 12 回)	
概要	人工知能とロボットは、社会実装として今後の生活のあり方を変えるだけではない。私たちの住む地球の時々刻々の変化を観測し、その未来を予測する上でも欠かすことができない。本講義では、大規模観測の科学と技術におけるその現状をわかりやすく解説いただき、その知恵を未来につなぐことを学ぶ。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/ 4(金)	川崎市生涯学習プラザ	地球大気海洋の大循環と地球温暖化による将来変化 (1)	東京大学大気海洋研究所教授 佐藤 正樹
2	10/11(金)		海洋と地球環境とその未来 (1)	東京大学大気海洋研究所教授 横山 祐典
3	10/18(金)		海洋と地球環境とその未来 (2)	
4	11/ 1(金)		地球大気海洋の大循環と地球温暖化による将来変化 (2)	東京大学大気海洋研究所教授 佐藤 正樹
5	11/22(金)		大規模海域調査・研究で地震発生帯の実像に迫る(1)	海洋研究開発機構 中村 恭之
6	11/29(金)		大規模海域調査・研究で地震発生帯の実像に迫る (2)	
7	12/ 6(金)		地理観測とその未来 (1)	東京大学教授 須貝 俊彦
8	12/13(金)		地理観測とその未来 (2)	
9	12/20(金)		過去・現在・将来の津波 (1)	東京大学地震研究所名誉教授 佐竹 健
10	1/17(金)		過去・現在・将来の津波(2)	
11	1/24(金)		地震発生予測の現状と課題～事前の備えに予測を活かす～(1)	海洋研究開発機構 堀 高峰
12	1/31(金)		地震発生予測の現状と課題～事前の備えに予測を活かす～(2)	

オンライン受講生を含めた受講登録者数 28 名 出席者総数 296 名

○● 2024 年度 環境とみどり 講座日程表 ●○

前 期

講座 13	SDGs と環境・みどり・防災				★は野外学習 オンライン併用
	【会場定員】72 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	『環境・みどり』 環境とみどり 【時間】 毎回 10 時 15 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	温暖化による自然災害の頻発やパンデミックが発生する中、私たち人類は持続可能な社会を構築するためにさしあたり SDGs を掲げて進むことになりました。SDGs はもう一つの目標としてレジリエントな社会の構築も掲げています。こうした時代に私たちはどのような知識を得て、どのように行動したらよいのか。この講座ではみどりの課題を中心に環境学や防災学の新しい知識をやさしく学びます。				
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	4/11(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	SDGs をめぐる議論	東京大学教授 蔵治 光一郎	
2	4/18(木)		サステイナブルな社会とバイオテクノロジー	東京薬科大学教授 渡邊 一哉	
3	4/25(木)		コロナパンデミックを俯瞰する	神奈川県衛生研究所微生物部長 櫻木 淳一	
4	5/ 9(木)		都市で広がる農のあるまちづくり	千葉商科大学准教授 小口 広太	
5	5/16(木)		世界各地に大雨をもたらす大気の流れ	筑波大学生命環境系助教 釜江 陽一	
6	5/23(木)		日本の林業はなぜうまくいかなかったのか	東京大学教授 蔵治 光一郎	
7	5/30(木)	静岡県	★【合同講座】伊豆半島ジオパークを訪ねる		
8	6/ 6(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	災害の時代に地域で備える	東京大学教授 加藤 孝明	
9	6/13(木)		みどりを活かした住みやすいまちづくり	東京農業大学准教授 福岡 孝則 (第 41 回全国都市緑化かわさきフェア幹事長)	
10	6/20(木)		サケと生きる人びと、サーモンになる魚たち	東京大学准教授 福永 真弓	
11	6/27(木)		日本の森林資源を賢く利用するには	東京大学教授 蔵治 光一郎	
12	7/11(木)		前期のとりまとめ		

※第 7 回(5/30)は講座とワークショップの合同講座。バスを利用し、費用は別途集金。バスの手配はオリエンタル観光。

オンライン受講生含む受講登録者数 57 名 出席者総数 595 名

後 期

講座 13	SDGs と環境・みどり・防災				★は野外学習 オンライン併用 【川崎市市制 100 周年記念講座】
	【会場定員】72 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	『環境・みどり』 環境とみどり 【時間】 毎回 10 時 15 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	温暖化による自然災害の頻発やパンデミックが発生する中、私たち人類は持続可能な社会を構築するためにさしあたり SDGs を掲げて進むことになりました。SDGs はもう一つの目標としてレジリエントな社会の構築も掲げています。こうした時代に私たちはどのような知識を得て、どのように行動したらよいのか。この講座ではみどりの課題を中心に環境学や防災学の新しい知識をやさしく学びます。				
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	10/ 3(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	SDGs をめぐる議論	東京大学教授 蔵治 光一郎	
2	10/10 (木)		コウモリのふしぎな世界	東京大学講師 福井 大	
3	10/17(木)		災害後の復興のあり方	東京大学特任講師 大津山 堅介	
4	10/24(木)	山梨県	★【合同講座】東京大学 富士癒しの森研究所訪問、他	東京大学教授 蔵治 光一郎	
5	10/31(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	山中湖の過去 100 年間の水位、流量、土地利用の変化		
6	11/21(木)		日本の水産業と資源利用	東京海洋大学名誉教授 馬場 治	
7	11/28(木)		森からつくる環境に優しいプラスチック	東京大学准教授 榎本 有希子	
8	12/ 5(木)		温暖化と海水温・海流	東京大学教授 中村 尚	
9	12/12(木)		水力発電の歴史と未来	東京大学教授 蔵治 光一郎	
10	12/19(木)		森を訪れ、体感することが生み出す可能性	森林総合研究所多摩森林科学園 主任研究員 平野 悠一郎	
11	1/16(木)		海洋鉱物資源の未来可能性	海洋研究開発機構 海底資源センター長 鈴木 勝彦	
12	1/23(木)		後期のとりまとめ	東京大学教授 蔵治 光一郎	

※第 4 回 (10/24) は講座とワークショップの合同講座。バスを利用し、費用を別途集金。バスの手配はオリエンタル観光。

オンライン受講生含む受講登録者数 52 名 出席者総数 542 名

○● 2024 年度 環境とみどり ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 7	身近な環境・みどりから持続可能な社会を学ぶ				野外学習	※グループ自主活動・発表あり
	【定員】40 名【受講料】2 年・1 年会員ともに 12,460 円、聴講生 14,510 円（野外学習安全費用 100 円を含みます。）					
	『環境・みどり』【ワークショップ】環境とみどり【時間】毎回 13 時 15 分～15 時 15 分（計 12 回）ただし、野外学習及び第 12 回は 16 時頃終了となることがあります。第 7 回の合同講座は午前中スタートです。					
概要	身近にある環境・みどりの様々なテーマを取り上げながら持続可能な社会について学ぶワークショップです。今期は川崎市市制 100 周年および全国都市緑化かわさきフェアにちなんで川崎市のあゆみやみどりを取り上げる他、脱炭素の取組み、流域治水についても学びます。また、グループでの自主活動では施設見学、鶴見川流域探訪、緑地訪問等色々な観点から仲間と楽しく学んでいきます。					
回	月/日(曜)	備考	学 習 内 容		講師名(敬称略)	
1	4/11(木)	川崎市生涯学習プラザ	はじめのワークショップ		東京大学教授 蔵治 光一郎	
2	4/18(木)	川崎市麻生区	★春の草花と繁殖戦略		多摩丘陵舎代表 北川 淑子	
3	4/25(木)	東京都品川区	★薬用植物と人間の関わり(星薬科大学 薬草園・歴史資料館見学)		星薬科大学職員	
4	5/ 9(木)	川崎市生涯学習プラザ	川崎市の脱炭素の取組み		川崎市環境局 脱炭素戦略推進室	
5	5/16(木)	横浜市都筑区	★鶴見川の流域治水を学ぶ ～川和遊水地見学		神奈川県横浜川崎治水事務所	
6	5/23(木)	川崎市生涯学習プラザ	新旧地形図から川崎市域の発展をみる		(一財)日本地図センター客員研究員 地図研究家 今尾 恵介	
7	5/30(木)	静岡県	★【合同講座】伊豆半島ジオパークを訪ねる		東京大学教授 蔵治 光一郎	
8	6/ 6(木)	川崎市生涯学習プラザ	川崎市市制 100 周年を迎え、川崎市の過去・現在・そして未来へ		川崎市産業振興財団理事長 三浦 淳	
9	6/13(木)	東京都千代田区	★JP タワー学術文化総合ミュージアム インターメディアテーク～知の宝庫を探る		東京大学教授 蔵治 光一郎	
11	7/ 4(木)	川崎市生涯学習プラザ	データでみる「みどり」の価値～ストレス・暑熱軽減効果～		川崎市環境局環境総合研究所都市環境研究担当 東海大学理学部化学科関根研究室	
12	7/11(木)		グループ活動の発表		東京大学教授 蔵治 光一郎	
10	7/25(木)		麻生区の地名が由来する植物 麻＝からむし(苧麻 ちよま)～その文化を紡ぎ、伝える		里山フォーラム in 麻生事務局長 ・麻生のからむし探検家 石井 よし子	

※第 7 回(5/30)は講座とワークショップの合同講座。バスを利用し、費用を別途集金。バスの手配はオリエンタル観光。日程変更：6/27→7/25
受講登録者数 27 名 出席者総数 289 名

後 期

WS 7	身近な 環境・みどり から持続可能社会を学ぶ				★は野外学習	※グループ自主活動・発表あり
	【定員】40 名【受講料】2 年・1 年会員ともに 12,460 円 聴講生 14,510 円（野外学習安全費用 100 円を含みます。）					
	『環境・みどり』【ワークショップ】環境とみどり【時間】毎回 13 時 15 分～15 時 15 分（計 12 回）ただし、野外学習及び第 12 回は 16 時頃終了となることがあります。第 4 回の合同講座は午前中スタートです。					
概要	身近にある環境・みどりの様々なテーマを取り上げながら持続可能な社会について学ぶワークショップです。今期はバイオマス発電や私たちのくらしが抱える環境課題を取り上げる他、防災、都市開発や都市農業等についても講義と野外学習で幅広く学びます。また、グループでの自主活動では施設見学、鶴見川流域探訪、緑地訪問等色々な観点から仲間と共に楽しく学んでいきます。					
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容		講師名(敬称略)	
1	10/ 3(木)	川崎市生涯学習プラザ	はじめのワークショップ		東京大学教授 蔵治 光一郎	
2	10/10(木)		ゴミは一切捨てられない南極で食品ロス対策に目覚める		南極シェフ 渡貫 淳子	
3	10/17(木)	横浜市神奈川区	★地震の揺れや初期消火、災害発生時の対応について体験		横浜市民防災センター 職員	
4	10/24(木)	山梨県	★【合同講座】東京大学 富士癒しの森研究所 訪問・他		東京大学教授 蔵治 光一郎	
5	10/31(木)	川崎市生涯学習プラザ	多摩川は景観のデパート～源流から河口までの見どころ、歩きどころ～		帝京平成大学准教授 小森 次郎	
6	11/21(木)	宮前区	★地域とつながり育む都市農業		案内役：宮前区まちづくり協議会 農あるまちづくり部会	
7	11/28(木)	川崎市生涯学習プラザ	海の中から地球が見える ～気候変動と海洋プラスチック問題		プロダイバー・環境活動家・NPO 法人気候危機対策ネットワーク代表 武本 匡弘	
8	12/ 5(木)	相模原市	★JAXA 宇宙科学探査交流棟 および 相模原市立博物館 見学		JAXA：自由見学 相模原市立博物館：同館職員	
9	12/12(木)	川崎市生涯学習プラザ	バイオマス発電の現状と課題		東京大学教授 蔵治 光一郎	
10	12/19(木)	横浜市都筑区	★ 都筑水再生センター ～水再生処理過程と水再生センターが地域に果たす役割を学ぶ		都筑水再生センター 職員	
11	1/16(木)	川崎市生涯学習プラザ	川崎市域における私鉄資本の観光開発と宅地開発小史 ～小田急と東急の沿線文化ー地域ブランドの創造と展開～		法政大学講師 中川 洋	
12	1/23(木)		グループ活動の発表		東京大学教授 蔵治 光一郎	

★は野外学習。※第 4 回(10/24)は講座とワークショップの合同講座。バスを利用し、費用が別途集金。バスの手配はオリエンタル観光。
受講登録者数 27 名 出席者総数 281 名

○● 2024 年度 みどり学(フレッシュ) 講座日程表 ●○

前 期

講座 14	草花樹木でみどり学(フレッシュ)			
	【定員】40 名 【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円			
	『環境・みどり』みどり学(フレッシュ) 【時間】講義:13 時 30 分～15 時 00 分、野外:10 時 30 分～14 時 30 分予定、ただし、4/23 (火) は 10 時 30 分～12 時 00 分 予定 (計 12 回)			
概要	みどり学を初めて受講される方を中心に、身近な自然に目を向けるきっかけをつかむことを目的にした講座です。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1,2	4/ 2(火)	砧公園	サクラの代表ソメイヨシノの魅力を探る	樹木医 石井 誠治
3	4/ 9(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	牧野富太郎と南方熊楠の交流に見る植物学者の素顔	宇都宮大学名誉教授・牧野植物同好会会長 谷本 丈夫
4	4/16(火)		亜熱帯の奄美大島の植物	(公社)日本植物友の会副会長 山田 隆彦
5	4/23(火)	小石川 植物園	牧野富太郎が勤務した植物学教室のあった植物園散策	樹木医 石井 誠治
6,7	5/14(火)	神代 植物公園	サツキ、シャクナゲの花へツツジの仲間諸々とその秘密	森林インストラクター 武部 令
8,9	5/21(火)	北の丸 ・東御苑	タイサンボクとアジサイ～夏の派手な花散歩	
10	5/28(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	花や樹木が復興のシンボルとなった被災地を歩いて	環境・科学ジャーナリスト 佐藤 年緒
11	6/25(火)		世界の森林鉄道と周辺の林業	東京大学名誉教授 酒井 秀夫
12	7/ 2(火)		縄文の壮大な実験! 4000 年の眠りから覚めたドングリ	樹木医 石井 誠治

※本講座は、アカデミーで初めてみどり学を学ぶ、初心に帰って学び直しをしたい方に向けた内容。

受講登録者数 34 名 出席者総数 349 名

後 期

講座 14	草花樹木でみどり学(フレッシュ)			
	【定員】40 名 【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円			
	『環境・みどり』みどり学(フレッシュ) 【時間】講義:13 時 30 分～15 時 00 分、野外:10 時 30 分～14 時 30 分予定、ただし、2/4 (火) は 8 時 00 分～ 18 時 00 分予定 (計 12 回)			
概要	みどり学を初めて受講される方を中心に、身近な自然に目を向けるきっかけをつかむことを目的にした講座です。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 1(火)	川崎市生涯 学習プラザ	植物の生育環境と分布	博士(生物環境調節学) 濱野 周泰
2	10/ 8(火)		野生動物と人の共生への道筋～自然と人工の境界で起 こっていること～	森林インストラクター 武部 令
3,4	10/22(火)	日比谷公園	自由の鐘、南極の石、首掛けイチヨウなどの樹木を楽しむ	樹木医 石井 誠治
5	10/29(火)	川崎市生涯 学習プラザ	仏像に用いられた木材とその使用方法について～復元と 修理の現場から～	仏像彫刻制作・修復家 宮木 采月
6,7	11/ 5(火)	新宿御苑	これぞ花物 園芸菊と園芸薔薇の散策	森林インストラクター 武部 令
8	12/ 3(火)	川崎市生涯 学習プラザ	沖縄の樹木が残るグスクの自然と首里城の今	樹木医 石井 誠治
9	12/10(火)		北極の氷河を解かす小さな植物～雪氷藻類	千葉大学教授 竹内 望
10	1/21(火)		とっておきスミレの見方・楽しみ方	(公社)日本植物友の会副会長 山田 隆彦
11,12	2/ 4(火)	館山・千倉	バスハイク 隆起を繰り返した房総半島の自然と千倉の 花畑 (バス利用)	樹木医 石井 誠治

※本講座は、アカデミーで初めてみどり学を学ぶ方や、初心に帰って学び直しをしたい方に向けた内容。※10/1 (火) 13 時 00 分より小
時間ほどオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施します。※第 11,12 回 2/4 (火) はバス借上げ費用等で別途集金。バス
の手配は、富士急トラベル。

受講登録者数 40 名 出席者総数 435 名

○● 2024 年度 みどり学Ⅰ 講座日程表 ●○

前 期

講座 15	自然に親しむみどり学(みどり学Ⅰ)					オンライン併用
	【会場受講およびオンライン受講あわせての定員】90名 【受講料】2年会員 13,380 円、1年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円					
	『環境・みどり』みどり学Ⅰ【時間】講義:13 時 30 分～15 時 00 分、野外:10 時 30 分～14 時 30 分予定、6/18(火)・6/25(火)は 8 時 00 分～18 時 00 分予定、5/14 (火) は、A 班は 10 時 30 分～12 時 00 分、B 班は 13 時 30 分～15 時 00 分予定 (計 12 回)					
概要	みどり学は自然環境を広く学ぶ講座です。日常生活の中で接する身近な自然を見つめ、自然と生活の関わりを理解して、生活に生かすことを目指します。					
回	月/日(曜)	会場	学習内容	班	講師名(敬称略)	
1,2	4/16(火)	自然教育園	落葉広葉樹の林で見られる黄色い花あれこれ	B 班実施・A 班休み	森林インストラクター 武部 令	
3	4/23(火)	川崎市生涯学習プラザ	日本の植物はどこから来たか～日本の植物の起源を探る～	A・B 班実施	日本高山植物保護協会会長・ 国立科学博物館名誉研究員 岩科 司	
4	5/14(火)	川崎市緑化センター	二ヶ領用水と川崎市緑化センターの散策	午前 A 班・午後 B 班	樹木医 石井誠治	
5,6	5/21(火)	三溪園	歴史的な名園で、初夏の自然を楽しむ	A 班実施・B 班休み	森林インストラクター ・グリーンセイバー 中西 由美子	
	5/28(火)			B 班実施・A 班休み		
7	6/ 4(火)	川崎市生涯学習プラザ	花や樹木が復興のシンボルとなった被災地を歩いて	A・B 班実施	環境・科学ジャーナリスト 佐藤 年緒	
8	6/11(火)		街路樹は問いかける～温暖化・ヒートアイランド激化の中で～	A・B 班実施	千葉大学名誉教授 藤井 英二郎	
9,10	6/18(火)	日光千手ヶ浜(栃木)	西ノ湖とクリンソウの大群落を楽しむ (バス利用)	A 班実施・B 班休み	樹木医 石井 誠治	
	6/25(火)			B 班実施・A 班休み		
1,2	7/2(火)	自然教育園	落葉広葉樹の林で見られる黄色い花あれこれ	A 班実施・B 班休み	森林インストラクター 武部 令	
11	7/ 9(火)	川崎市生涯学習プラザ	“仏像” に用いられた木材とその使用方法について ～復元と修復の現場から～	A・B 班実施	仏教彫刻制作・修復家 宮木 菜月	
12	7/16(火)		植物の生育環境と分布	A・B 班実施	博士(生物環境調節学) 濱野 周泰	

※本講座は、みどり学の受講経験の浅い方が比較的多く受講しています。※第 9,10 回 6/18 (火)・6/25 (火) はバス借上げ費用等で別途集金。
バスの手配は、富士急トラベル。第 1、2 回の 4/9 (火) は雨天による延期で 7/2 (火) に変更。

オンライン受講生を含む受講登録者数 81 名 出席者総数 778 名

後 期

講座 15	自然に親しむみどり学(みどり学Ⅰ)					オンライン併用
	【定員】90 名 【受講料】2年会員 13,380 円、1年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円					
	『環境・みどり』みどり学Ⅰ【時間】講義:13 時 30 分～15 時 00 分、野外:10 時 30 分～14 時 30 分予定、10/29(火)は、A 班は 10 時 30 分～12 時 00 分、B 班は 13 時 30 分～15 時 00 分予定、1/21(火)・1/28(火) は 8 時 00 分～18 時 00 分予定(計 12 回)					
概要	みどり学は自然環境を広く学ぶ講座です。日常生活の中で接する身近な自然を見つめ、自然と生活の関わりを理解して、生活に生かすことを目指します。					
回	月/日(曜)	会場	学習内容	班	講師名(敬称略)	
1,2	10/ 1(火)	都築中央公園	都市開発から逃れた古(イニシ)の生活と自然を紐解く	A 班実施・B 班休み	樹木医 石井 誠治	
	10/ 8(火)			B 班実施・A 班休み		
3	10/15(火)	川崎市生涯学習プラザ	都市の植物で起きる急速な進化	A・B 班実施	千葉大学准教授 深野 祐也	
4	10/29(火)	清澄庭園	岩崎弥太郎が改修した意図の読み取り散策	午前 A 班・午後 B 班	樹木医 石井 誠治	
5	11/19(火)	川崎市生涯学習プラザ	世界の絶景植物・マダガスカルのパオバなど	A・B 班実施	(一財)進化生物研究所理事長・所長 湯浅浩史	
6	11/26(火)		森林医学の歴史	A・B 班実施	(一社)日本森林医学会副会長 今井 通子	
7,8	12/ 3(火)	夢の島	冬なのにフヨウの花? 熱帯の花と夢の島公園の植栽散策	A 班実施・B 班休み	森林インストラクター 武部 令	
	12/10(火)			B 班実施・A 班休み		
9	12/17(火)	川崎市生涯学習プラザ	イチヨウの話ー特徴、伝説、DNA 分析からみた伝来・伝播 * * 遠隔講義	A・B 班実施	徳島大学准教授 佐藤 征弥	
10	1/14(火)		とっておきスミレの見方・楽しみ方	A・B 班実施	(公社)日本植物友の会副会長 山田隆彦	
11,12	1/21(火)	大室山	熱海、伊東周辺から大室山でみどり学 (バス利用)	A 班実施・B 班休み	樹木医 石井誠治	
	1/28(火)			B 班実施・A 班休み		

※本講座は、みどり学の受講経験の浅い方が比較的多く受講しています。※第 11,12 回 1/21 (火)・1/28 (火) はバス借上げ費用等で別途集金。
バスの手配は、富士急トラベル。

オンライン受講生を含む受講登録者数 64 名 出席者総数 655 名

○● 2024 年度 みどり学Ⅱ 講座日程表 ●○

前 期

講座 16	自然を楽しむみどり学(みどり学Ⅱ)					オンライン併用
	【会場受講・オンライン受講あわせての定員】70名 【受講料】2年会員 14,030 円、1年会員 15,710 円、聴講生 20,730 円 (野外学習安全費用 650 円を含みます。)					
	『環境・みどり』みどり学Ⅱ 【時間】講義：10 時 30 分～12 時 00 分、野外：10 時 30 分～14 時 30 分、4/19、4/26 は 8 時 00 分～18 時 00 分予定、5/31 (金) は、A 班は 10：30～12：00、B 班は 13：00～14：30 予定 (計 12 回)					
概要	みどり学は自然環境を幅広く学ぶ講座です。身近な自然との触れ合いの中から学んだ知恵を、周囲の市民やさまざまな活動に生かすことを目指します。					
回	月/日(曜)	会場	学習内容	班	講師名(敬称略)	
1	4/12(金)	川崎市生涯学習プラザ	ヒョウタン文化誌	A・B 班実施	(一財)進化生物研究所理事長・所長 湯浅 浩史	
2,3	4/19(金)	妙義山ほか	奇岩をバックに咲く桜園地と軽井沢植物園 (バス利用)	B 班実施、A 班休み	樹木医 石井 誠治	
	4/26(金)			A 班実施、B 班休み		
4,5	5/17(金)	大磯	吉田 茂が愛したバラと常緑の森の構成樹種	A 班実施、B 班休み	森林インストラクター 武部 令	
	5/24(金)			B 班実施、A 班休み		
7,8	6/ 7(金)	江の島	浮世絵に見る江の島から、現在までの変遷を考える	B 班実施、A 班休み	森林インストラクター 武部 令	
	6/14(金)			A 班実施、B 班休み		
9	6/21(金)	川崎市生涯学習プラザ	“仏像”に用いられた木材とその使用方法について～復元と修復の現場から～	A・B 班実施	仏教彫刻制作・修復家 宮本 菜月	
10	6/28(金)		花や樹木が復興のシンボルとなった被災地を歩いて	A・B 班実施	環境・科学ジャーナリスト 佐藤 年緒	
11	7/ 5(金)		牧野富太郎と南方熊楠の交流に見る植物学者の素顔	A・B 班実施	宇都宮大学名誉教授・牧野植物同好会会長 谷本 丈夫	
12	7/12(金)	川崎市生涯学習プラザ	花の色が発現するしくみ～ヒマラヤの青いケンのような青い花を中心として～	A・B 班実施	日本高山植物保護協会会長 国立科学博物館名誉研究員 岩科 司	
6	10/25(金)	石神井公園	三宝寺池や石神井池を巡って水辺の自然を楽しむ	午前 A 班・午後 B 班	樹木医 石井 誠治	

※本講座は、みどり学の受講経験の長い方が比較的多く受講しています。※4/12(金)10 時 00 分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。

※第 2,3 回 4/19 (金)、4/26 (金) はバス借り上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。

※変更履歴 第 4 回(5/10)→ 7/12、第 6 回 (5/31) ←10/25 (金) に変更となりました。

オンライン受講生含む受講登録者数 61 名 出席者総数 643 名

後 期

講座 16	自然を楽しむみどり学(みどり学Ⅱ)					オンライン併用
	【定員】70名 【受講料】2年会員 14,030 円、1年会員 15,710 円、聴講生 20,730 円 (野外学習安全費用 650 円を含みます。)					
	『環境・みどり』みどり学Ⅱ 【時間】講義：10 時 30 分～12 時 00 分、野外：10 時 30 分～14 時 30 分、2/7(金)、2/14(金)は 8 時 00 分～18 時 00 分予定、11/15 (金) は、A 班 10 時 30 分～12 時 00 分、B 班は 13 時 30 分～15 時 00 分予定 (計 12 回)					
概要	みどり学は自然環境を幅広く学ぶ講座です。身近な自然との触れ合いの中から学んだ知恵を、周囲の市民やさまざまな活動に生かすことを目指します。					
回	月/日(曜)	会場	学習内容	班	講師名(敬称略)	
1,2	10/ 4(金)	小金井公園	秋の小金井公園の自然と親しむ	B 班実施、A 班休み	森林インストラクター・グリーンセイバー 中西由美子	
	10/11(金)			A 班実施、B 班休み		
3	10/18(金)	川崎市生涯学習プラザ	屋久島、奄美大島、沖縄の自然と首里城	A・B 班実施	樹木医 石井誠治	
4	11/ 1(金)		野生動物と人の共生への道筋～自然と人工の境界で起こっていること～	A・B 班実施	森林インストラクター 武部 令	
5	11/15(金)		紅葉の残るモミジ谷と江戸時代の風情を求めて	午前 A 班・午後 B 班	樹木医 石井誠治	
6	11/22(金)	川崎市生涯学習プラザ	とっておきスマイルの見方・楽しみ方	A・B 班実施	(公社)日本植物友の会副会長 山田隆彦	
7	11/29(金)		街路樹は問いかけるー温暖化・ヒートアイランド激化の中でー	A・B 班実施	千葉大学名誉教授 藤井英二郎	
8,9	12/13(金)	農工大農場	農工大農場のサザンカと蚕糸の歴史を探る	B 班実施、A 班休み	樹木医 石井誠治	
	12/20(金)			A 班実施、B 班休み		
10	1/17(金)	川崎市生涯学習プラザ	日本列島に到達した人類の歴史とこれから * 遠隔講義	A・B 班実施	北海道大学名誉教授 小野有五	
11,12	2/ 7(金)	大室山	伊東周辺と大室山から河津ザクラ (バス利用)	B 班実施、A 班休み	樹木医 石井誠治	
	2/14(金)			A 班実施、B 班休み		

※定員は会場受講とオンライン受講を合わせたの人数です。※本講座は、みどり学の受講経験の長い方が比較的多く受講しています。 ※9/27(金)10 時 30 分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。

※第 11,12 回 2/7 (金)、2/14 (金) はバス借り上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。

オンライン受講生含む受講登録者数 57 名 出席者総数 617 名

○● 2024 年度 山の自然学 講座日程表 ●○

前 期

講座 17	山の自然学				
	【定員】30名【受講料】2年会員 14,380円、1年会員 16,060円、聴講生 21,080円（野外学習安全費用 1,000円を含みます。）				
	『環境・みどり』山の自然学 【時間】講義：13時00分～14時30分、野外：10時30分～14時30分予定（計12回）				
概要	地形・地質と植生分布や土地利用のかかわりを考察する地生態学の考え方を紹介するとともに、野外で実習を行い、地生態学の調査方法を身につける。				
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	4/12(金)	川崎市 生涯学習プラザ	金峰山の自然を読む	東京学芸大学名誉教授 小泉 武栄	
2,3	4/19(金)	東京都奥多摩町 (氷川渓谷)	奥多摩・氷川渓谷の自然		
4	5/10(金)	川崎市 生涯学習プラザ	世界農業遺産と三富新田	前獨協大学学長 犬井 正	
5,6	5/24(金)	東京都八王子市 (高尾山)	高尾山の自然を見る	樹木医 石井 誠治	
9	6/21(金)	川崎市 生涯学習プラザ	名古屋とその周辺地域の地形について	東京学芸大学名誉教授 小泉 武栄	
10	6/28(金)		乗鞍岳の自然		
11	7/ 5(金)		地生態学 最近の話題	(株)地域環境計画 増澤 直	
12	7/12(金)		里山の自然	古今書院編集部 関 秀明	
7,8	11/1(金)	東京都新宿区 (四谷)	四谷・荒木町のすりばち地形を見る	東京学芸大学名誉教授 小泉 武栄	

※本講座は、長くみどり学を学んだ受講者向けの内容。 ※野外学習は、歩行距離やアップダウンがある行程。 ※4/12(金)12時30分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。日程変更：9/20→11/1 受講登録者数 34名 出席者総数 327名

後 期

講座 17	山の自然学				
	【定員】30名【受講料】2年会員 14,380円、1年会員 16,060円、聴講生 21,080円（野外学習安全費用 1,000円を含みます。）				
	『環境・みどり』山の自然学 【時間】講義：13時00分～14時30分、野外：10時30分～14時30分予定、10/4(金)は8：00～18：00予定（計12回）				
概要	地形・地質と植生分布や土地利用のかかわりを考察する地生態学の考え方を紹介するとともに、野外で実習を行い、地生態学の調査方法を身につける。				
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1,2	10/ 4(金)	富士山 御庭 (山梨県側)	富士山五合目から御庭まで歩く（バス利用）	東京学芸大学名誉教授 小泉 武栄	
3,4	11/ 8(金)	東京都青梅市	青梅付近の地形・地質と地下水	元都立高校教諭 角田 清美	
5	11/22(金)	川崎市 生涯学習プラザ	宮崎の自然	東京学芸大学名誉教授 小泉 武栄	
6	11/29(金)		蛇紋岩地の植生と蝶	元湘南高校教諭 美ノ谷 憲久	
7	12/ 6(金)		北アルプス蝶ヶ岳の自然	古今書院編集部 関 秀明	
8,9	12/13(金)	神奈川県大磯町	大磯丘陵を歩く	元湘南高校教諭 ・美ノ谷 憲久、高嶋 紀子	
10	1/10(金)	川崎市 生涯学習プラザ	川の植生	東京農工大学農学部功績教員 星野 義延	
11	1/17(金)	川崎市 生涯学習プラザ	日本のブナ林・世界のブナ林	東京農工大学名誉教授 福嶋 司	
12	1/24(金)		地生態学 最近の話題	(株)地域環境計画 増澤 直	

※本講座は、長くみどり学を学んだ受講者向けの内容。 ※野外学習は、歩行距離やアップダウンがある行程。 ※9/27(金)11時30分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。 ※第1,2回 10/4（金）はバス借上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。

受講登録者数 30名 出席者総数 286名

○● 2024 年度 自然 I (川崎学)講座日程表 ●○

前 期

講座 18	温故知新一地形を読み、生き立ちをさぐる「水」編				【川崎市制 100 周年記念講座】
	【定員】50 名【受講料】 2 年会員 14,030 円、1 年会員 15,710 円、聴講生 20,730 円（野外学習安全費用 650 円を含みます。）				
	『川崎学』自然 I (川崎学) 【時間】講義は 10 時 30 分～12 時 00 分、野外学習は 10 時 00 分～15 時 00 分予定、4/22 (月)、5/20 (月) は 8 時 00 分～18 時 00 分予定 (計 12 回)				
概要	地形を読む。あるいは土地利用や自然景観から地形を読み、生き立ちを探る。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/ 8(月)	川崎市 生涯学習プラザ	東京湾の生き立ちと豊穡の海の誕生と消滅	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫	
2	4/15(月)	滄浪泉園 ～野川源流	湧水と庭園でたどる野川の源流	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子	
3,4	4/22(月)	青木ヶ原樹海	富士貞観大噴火がつくった生まれたての自然 (バス利用)	NORTH FOOT TREK GUIDES 代表 池川 利雄 多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫	
6,7	5/20(月)	箱根	箱根芦ノ湖とその周辺を巡る (バス利用)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博	
8	5/27(月)	スカイブリッジ左岸 多摩川河口干潟	河口干潟の地形を読み、生き物たちの姿を追う	多摩川流域自然史研究会 勝越 清紀	
9	6/ 3(月)	「関口大洗堰」 ～神田上水懸樋跡	神田上水 ここにも玉川上水の「登る」が (武蔵野台地の尾根と谷)	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫	
10	6/10(月)	高輪台、白金台～ 渋谷川	地形を生かして流れる三田用水と分水、水車 (武蔵野台地の尾根と谷)		
5	6/17(月)	羽村から拝島	登る玉川上水(武蔵野台地の尾根と谷)	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫	
12	7/ 8(月)	川崎市 生涯学習プラザ	川がつくる地形 水と酒	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫	
11	8/5(月)	川崎市 生涯学習プラザ	近代日本を起した実業家たちのノスタルジー 武蔵野台地の風景 雑木林と湧水の回遊式庭園	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子	

※4/8(月)10 時 00 分より 30 分ほどオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。※第 3,4 回 4/22 (月)、第 6,7 回 5/20 (月) はバス借り上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベルにお願いしています。※変更履歴 第 5 回：5/13→6/17、第 11 回：7/1→8/5
受講登録者数 50 名 出席者総数 495 名

後 期

講座 18	温故知新一地形を読み、生き立ちをさぐる「地形と環境」編				
	【定員】50 名【受講料】 2 年会員 14,030 円、1 年会員 15,710 円、聴講生 20,730 円（野外学習安全費用 650 円を含みます。）				
	『川崎学』自然 I (川崎学) 【時間】講義は 10 時 30 分～12 時 00 分、野外学習は 10 時 00 分～15 時 00 分予定、10/7(月)は 12 時 00 分解散予定、10/28(月)と 12/2(月)は 8 時 00 分～18 時 00 分予定(計 12 回)				
概要	地形を読む。あるいは土地利用や自然景観から地形を読み、生き立ちを探る。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	9/30(月)	川崎市 生涯学習プラザ	多摩川低地の沖積層—多摩川低地の生き立ち—	多摩川流域自然史研究会代表 増淵和夫	
2	10/ 7(月)	ママ下湧水公園 (東京の名湧水 57 選) ほか	青柳産線と湧水に残った緑	多摩川流域自然史研究会 支倉 千賀子	
3	10/21(月)	川崎市 生涯学習プラザ	武蔵野台地の南縁、ハケの段丘面による緑地の残存形態の違い		
4,5	10/28(月)	富士山 「金葉(こんよう)の お中道巡り」	富士山を知る 2「大沢崩れ、富士噴火と神奈川、地理 院地図の防災への活用法(バス車中講座)、富士山信 仰、森林限界付近の自然、側火口列、富士山に降った 雪や雨の行方(野外講座)」(バス利用)	NORTH FOOT TREK GUIDES 代表 池川利雄 多摩川流域自然史研究会代表 増淵和夫	
6	11/18(月)	川崎市 生涯学習プラザ	多摩川低地の災害と微地形、微地形の生かし方、ニヶ 領用水と六郷用水	多摩川流域自然史研究会代表 増淵和夫	
7,8	11/25(月)	川崎河岸駅跡、 旧南武線貨物線跡ほか	多摩川低地・氾濫平野を歩く—明治 43 年洪水流を辿 って—女衾大神、旧蛇行河道、鶴沼跡、東海道砂州		
9,10	12/ 2(月)	箱根外輪山南部 (真鶴、湯河原)	箱根火山南部の地形・地質 箱根外輪山南部の史跡・景勝地と地形地質関係を探る(バ ス利用)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間友博	
11	1/20(月)	川崎市 生涯学習プラザ	サンゴの海が造る地形(沖縄を舞台にサンゴ礁の海の形 成、関東地方の化石サンゴと現在の東京湾のサンゴの増 加について)	多摩川流域自然史研究会 勝越清紀	
12	1/27(月)		(縄文と現代をつなぐ)多摩丘陵	多摩川流域自然史研究会代表 増淵和夫	

※9/30(月)10 時 00 分より 30 分ほどオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。※第 4,5 回 10/28 (月)、第 9,10 回 12/2 (月) はバス借り上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。
受講登録者数 47 名 出席者総数 490 名

●● 2024 年度 自然Ⅱ（川崎学） 講座日程表 ●●

前期

講座 19	つばさに観る自然の姿				【川崎市制 100 周年記念講座】
	【定員】40 名				【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円
	『川崎学』自然Ⅱ（川崎学）				【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分 野外学習は、学習内容記載の時間を参照。（計 12 回）
概要	自然は、見方を変えることにより様々な姿を私たちに見せます。本講座は川崎周辺の動物・植物、地形・地質の各分野を野外観察を中心に細かく観る実践的な構成になっています。自然を多角的に観る目を養うことができます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/16(火)	川崎市 生涯学習プラザ	伊豆半島と川崎の関係	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博	
2	4/23(火)		身近な植物観察～植物の戦略とそれをとりまく生き物～	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 石田 祐子	
5	5/14(火)	港区～品川区	多摩川対岸の地学 7～城南五山 (淀橋台南端部) ～ (午前に 2 時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博	
6,7	5/28(火)	横須賀市観音崎	地層と石材巡り～観音崎の池子層・逗子層～ (午前・午後に各 2 時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 田口 公則	
8	6/ 4(火)	川崎市 生涯学習プラザ	海岸ベントスの生活の様子～生き残るための工夫の数々～	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 佐藤 武宏	
9	6/11(火)	三浦市 (油壺荒井浜)	海岸ベントス生態観察(お昼頃～午後に 2 時間程度、荒 天等で延期した場合の予備日 6/25(火))		
3,4	6/25(火)	目黒区～品川区	目黒川を挟む高い台地と低い台地 (午前・午後に各 2 時間程度)	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫	
10	7/ 2(火)	川崎市 生涯学習プラザ	神奈川県の植物～都市の緑を見つめ直す～	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 石田 祐子	
11,12	7/ 9(火)	大室山ほか	伊豆半島ジオパークの魅力を訪ねる～プレート横断の旅～ (8:00～18:00 予定、バス利用)	神奈川県立生命の星・地球博物館 名誉館員 笠間 友博	

※4/16 (火) 10 時 00 分より 30 分程オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。※第 11,12 回 7/9 (火) はバス借り上げ費用等で別途
集金。バスの手配は、富士急トラベル。※変更履歴 第 3、4 回：5/7 (火) →6/18 受講登録者数 36 名 出席者総数 346 名

後期

講座 19	つばさに観る自然の姿				
	【定員】40 名				【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円
	『川崎学』自然Ⅱ（川崎学）				【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分 野外学習は、学習内容記載の時間を参照。（計 12 回）
概要	自然は、見方を変えることにより様々な姿を私たちに見せます。本講座は川崎周辺の動物・植物、地形・地質の各分野を野外観察を中心に細かく観る実践的な構成 になっています。自然を多角的に観る目を養うことができます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 1(火)	川崎市 生涯学習プラザ	多摩川対岸の地形・地質	神奈川県立生命の星・地球博物館名誉館員 笠間 友博	
2,3	10/ 8(火)	千葉県 富津市鋸山	房州石のふるさとを訪ねる～房州石の地質と石切～ (8:00～18:00 予定、バス利用)	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 田口公則	
4,5	11/19(火)	生田緑地と 多摩川河床	生田緑地を舞台に丘陵の生い立ちと自然に迫る (午前・午後に各 2 時間程度)	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫	
6	12/ 3(火)	川崎市 生涯学習プラザ	神奈川県の植物－江戸時代から続く植物研究－ * * 遠隔講義	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 石田祐子	
7,8	12/17(火)	東京都羽村市	多摩川対岸の地学 8～羽村の段丘と草花丘陵～ (午前・午後に各 2 時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館名誉館員 笠間 友博	
9	1/14(火)	川崎市 生涯学習プラザ	冬から春へー植物の季節の変化を楽しむー * * 遠隔講義	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 石田祐子	
10	1/21(火)	新座市	多摩川対岸の地学 9～新座の残丘と野火止用水～ (午前に 2 時間程度)	神奈川県立生命の星・地球博物館名誉館員 笠間 友博	
11	2/18(火)	川崎市 生涯学習プラザ	海岸ベントスの生活の様子～帯状分布を考える～	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 佐藤武宏	
12	3/18(火)	江の島	海岸ベントス生態観察 (正午頃はさみつづ 2 時間程度)		

※10/1 (火) 10 時 00 分より 30 分程オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。※第 2,3 回 10/8 (火) はバス借り上げ費用等で別途
集金。バスの手配は、富士急トラベル。受講登録者数 36 名 出席者総数 364 名

○● 2024 年度 歴史（川崎学） 講座日程表 ●○

前 期

講座 20	これまでの川崎 これからの川崎				【川崎市市制 100 周年記念講座】
	【定員】144 名 【受講料】 2 年会員 13,380 円 1 年会員 15,060 円 聴講生 20,080 円				
	『川崎学』 歴史（川崎学） 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	市制 100 年を迎えた川崎市。川崎がどのような歩みをしながら、現在に至ったのか。そして、これからの川崎はどのような歩みをしようとしているのか。川崎の歴史を語るだけでなく、今後、将来の川崎も合わせて考えます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/13(土)	川崎市生涯学習プラザ	川崎地域の特徴と歴史（中世まで）	法政大学第二中・高等学校育友会教育研究所所長 大庭 乾一	
2	4/20(土)		つながる川崎（東海道と二ヶ領用水）	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄	
3	4/27(土)		多摩川との闘い（明治・大正時代）	アミガサ事件 100 年の会書記 関崎 益男	
4	5/11(土)		川崎市の誕生と現市域の確定	大正大学准教授 松本洋幸	
5	5/18(土)		沿海地域の埋めて立てと工業都市川崎の形成	神奈川県立歴史博物館館長 望月 一樹	
6	5/25(土)		川崎市域の農業と漁業の発展	京浜歴史科学研究会会員 大湖 賢一	
7	6/1(土)		川崎の発展における光と影	東部 62 部隊を語り継ぐ会代表 大泉 雄彦	
8	6/8(土)		『軍産複合都市』成立の背景 ー川崎と軍隊との関係を中心に	横浜都市発展記念館主任調査研究員 吉田 律人	
9	6/15(土)		高度成長期の光と影ー革新市政の取り組み	川崎地方自治研究センター主任研究員 大矢野 修	
10	7/6(土)		川崎市域の鉄道とベッドタウン化	法政大学講師 中川 洋	
11	7/13(土)		文化の香り輝く川崎の成立とこれから	川崎地域史研究会 川崎 晶子	
12	7/20(土)		東京の 1 万年史と川崎	國學院大学教授 吉見 俊哉	

受講登録者数 54 名 出席者総数 529 名

後 期

講座 20	川崎の資源が創り出した豊かな地域				
	【定員】72 名【受講料】 2 年会員 13,430 円、1 年会員 15,110 円、聴講生 20,130 円（野外学習安全費用 50 円を含みます。）				
	『川崎学』歴史（川崎学） 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	川崎は江戸・東京、そして横浜の後背地として、二つの大都市に重要資源を供給しながら、自らを発展させてきた歴史がある。また沖積地・海浜・丘陵・河川など多様な自然環境が、活発な資源の交流を生み出し、人々に豊かな生活をもたらした。前期の川崎市政 100 年をうけて、資源から見た川崎の歴史を考えていく。				
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 5(土)	川崎市生涯学習プラザ	海からの恵み（縄文海産資源）	元横浜市埋蔵文化財センター調査研究員 坂本 彰	
2	10/12(土)		古代川崎市域と馬の生産	國學院大學栃木短期大学准教授 中 大輔	
3	10/19(土)		都筑・多摩地域の白布・絹布	國學院大學栃木短期大学教授 菱沼 一憲	
4	10/26(土)	野外学習	南武支線を歩く	東部 62 部隊を語り継ぐ会代表 大泉 雄彦	
5	11/ 9(土)		多摩川の水資源、大丸用水を歩く	國學院大學栃木短期大学教授 菱沼 一憲	
6	11/16(土)	川崎市生涯学習プラザ	近世川崎地域を中心とした山野の資源	國學院大學栃木短期大学教授 坂本 達彦	
7	11/30(土)		江戸を支えた川崎の木炭	法政大学第二中・高等学校育友会教育研究所所長 大庭 乾一	
8	12/7(土)		首都圏の建造物を支えた多摩川の砂利	元宮内郷土史フォーラム、郷土史家 野口 英雄	
9	12/14(土)		京浜工業地帯と生活を支えた川崎の水道	大正大学教授 松本 洋幸	
10	1/18(土)		関東一の水車が果たした役割について	アミガサ事件 100 年の会書記 関崎 益男	
11	1/25(土)		川崎の生産と流通を結びつけた道	成城大学名誉教授 田中 宣一	
12	2/ 1(土)		工場を動かす電力の話	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄	

受講登録者数 39 名 出席者総数 377 名

○● 2024 年度 学び歩かわさき（川崎学） 講座日程表 ●○

前期

講座 21	かわさきの歴史や文化を多角的に学び・歩いて再発見してみよう⑩ オンライン併用【川崎市市制 100 周年記念講座】				
	【会場受講・オンライン受講あわせての定員】50 名【受講料】 2 年会員 13,930 円、1 年会員 15,610 円、聴講生 20,630 円				
	『川崎学』学び・歩かわさき(川崎学) 【時間】講義は 13 時 30 分～15 時 00 分、野外学習は 13 時 30 分～15 時 30 分(計 12 回)				
概要	多摩川右岸下流域に沿って形成されている川崎市域は、自然学的・人文学的にも魅力的な素材に恵まれています。その魅力の源泉を探れば、市域外の事象とも深く関連しています。この講座は、それらを学び・歩いて再発見するものです。前期は、時代的には中世～近現代で、見学対象分野は、寺社、堤防、インフラ、都市計画などについて学びます。本講座は、川崎市市制 100 周年記念事業実行委員会と実行委員会参画団体の（株）レゾナックと連携した市制 100 周年記念講座として開催します。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/10(水)	川崎市生涯学習プラザ	多摩川近代改修の夜明け前 ：アミガサ事件と有吉堤、多摩川直轄改修への道ー多摩川左岸を歩くー	元国土交通省国土技術政策総合研究所 主任指揮官 和田 一範	
2	4/17(水)	野外学習	東急多摩川線下丸子駅→光明寺→多摩川緑め切り堤跡→逢村の突堤跡→平間の渡し跡（ガス橋）→有吉堤→平間の渡し下流 150 間の旧堤と埋まった有吉堤→伊勢浦堤跡→郡道→平間八幡神社（アミガサ事件百年の碑）		
3	5/15(水)		小田急読売ランド前駅→細王舎→細山神明社→香林寺→高石神社→百合ヶ丘駅	かわさき宙と緑の科学館職員 服部 隆博	
4	5/22(水)	川崎市生涯学習プラザ	川崎を知って、関わって、好きになる「川崎市市制 100 周年」	川崎市市制 100 周年記念事業 実行委員会事務局職員	
5	5/29(水)	野外学習	(株)レゾナックのプラスチックケミカルサイクル設備および資料室見学	(株)レゾナック 安藤 直人・白川 亮子	
6	6/ 5(水)	川崎市生涯学習プラザ	川崎のモダニズム建築	東京理科大学教授 山名 善之	
7	6/12(水)	野外学習	川崎のモダニズム建築を歩く：川崎市役所正面アトリウム集合・川崎市役所旧庁舎等→ラゾーナ、国鉄変電所建物壁面保存広場→河原町団地		
8	6/26(水)	川崎市生涯学習プラザ	世田谷吉良氏と川崎 ー 泉澤寺の仏像 ー	世田谷区立郷土資料館学芸員 鈴木 泉	
9	7/ 3(水)	野外学習	JR 南武線武蔵中原駅→泉澤寺→西明寺→JR 南武線武蔵小杉駅		
10	7/10(水)	川崎市生涯学習プラザ	川崎市の近代都市計画を学ぶ	産業遺産情報センター研究主幹 伊東 孝	
11	7/31(水)		箕輪三代と細王舎	シルク博物館副館長 高橋 典子	
12	9/25(水)	野外学習	川崎市の近代都市計画の遺構を訪ねてー川崎運河を中心にー	産業遺産情報センター 研究主幹 伊東 孝	

※4/10(水)13 時 00 分オリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。受講料は野外学習安全費用 550 円を含む。日程変更：9/2→9/25
オンライン受講生含む受講登録者数 54 名 出席者総数 575 名

後期

講座 21	かわさきの歴史や文化を多角的に学び・歩いて再発見してみよう⑪ オンライン併用【川崎市市制 100 周年記念講座】				
	【会場受講・オンライン受講あわせての定員】50 名 【受講料】 2 年会員 13,930 円、1 年会員 15,610 円、聴講生 20,630 円				
	『川崎学』学び・歩かわさき(川崎学) 【時 間】講義は 13 時 30 分～15 時 00 分、野外学習は 13 時 30 分～15 時 30 分(計 12 回)				
概要	多摩川右岸下流域に沿って形成されている川崎市域は、自然学的・人文学的にも魅力的な素材に恵まれています。その魅力の源泉を探れば、市域外の事象とも深く関連しています。この講座は、それらを学び・歩いて再発見するものです。後期は、時代的には近代～現代で、見学対象分野は、神社仏閣・民家・現代建築・インフラなどについて学びます。本講座は、川崎市市制 100 周年記念事業実行委員会と連携した市制 100 周年記念講座として開催します。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 2(水)	川崎市生涯学習プラザ	目からウロコのまち歩き	絵地図師・散歩屋、 グラフィックデザイナー、イラストレーター 高橋 美江	
2	10/ 9(水)	野外学習	凸凹の岡本散策（二子玉川駅→バス停「静嘉堂文庫」下車→旧小坂家住宅→静嘉堂文庫→八幡神社→松本記念音楽迎賓館→信号「岡本 3 丁目の坂」→農村部・世田農業公園など→バスで二子玉川駅）		
3	10/16(水)	川崎市生涯学習プラザ	安藤 安 ー近代中原地域の発展に尽力ー	神奈川県立歴史博物館館長 望月 一樹	
4	10/23(水)	川崎市生涯学習プラザ	川崎の文化の礎、身近な樹木の生き方・暮らし方	樹木医 石井 誠治	
5	10/30(水)	野外学習	全国都市緑化フェア・メイン会場の富士見公園の見学	川崎市 建設緑政局 緑化フェア推進室	
6	11/ 6(水)	野外学習	現地を訪ねる（東横線新丸子駅→安藤家・長屋門→原家→旧中原街道→丸子橋公園→丸子橋→東横線多摩川駅を予定）	神奈川県立歴史博物館館長 望月 一樹	
7	11/20(水)	川崎市生涯学習プラザ	国立西洋美術館の世界遺産登録 ー20 世紀建築遺産のシリアル・ノミネーションー	東京理科大学教授 山名 善之	
8	11/27(水)	野外学習	国立西洋美術館と上野公園周辺のバックアースを歩く （東京文化会館、上野公園口側→国立西洋美術館前庭→東京文化会館→東京都美術館→東京音楽学校奏楽堂→国立子ども図書館→国立博物館の東側を通過→上野公園へ→国立西洋美術館 19 世紀ホール）		
9	12/ 4(水)	川崎市生涯学習プラザ	二ヶ領用水と円筒分水にかかる郷土史の検証	河川史家、博士（工学） 元国土交通省主任指導官 和田 一範	
10	12/11(水)	野外学習	現地を訪ねる（JR 南武線溝ノ口駅→根方堰→久地円筒分水→久地分量樋→大入樋跡→久地横堤跡→久地吐洗跡→多摩川本堤字名根（久地吐洗口）を予定）		
11	1/15(水)	川崎市生涯学習プラザ	関東大震災後に移建されてきた戸隠不動堂	成城大学名誉教授 田中 宣一	
12	1/22(水)	野外学習	現地を訪ねる（日本民家園（船越の舞台）→戸隠不動尊跡を予定）	元日本民家園園長 渋谷 卓男	

※10/2(水)は 13 時 00 分よりオリエンテーション(野外学習についての連絡等)を実施。受講料に野外学習安全費用 550 円を含む。
オンライン受講生含む受講登録者数 53 名 出席者総数 550 名

○● 2024 年度 まち歩き ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 8	街角の文化遺産に学ぶ―神奈川県・東京府の明治期における自由民権運動				※座学と野外学習
	【定員】 30 名 【受講料】 2 年・1 年会員ともに 13,900 円、聴講生 16,200 円				
	『川崎学』【ワークショップ】 まち歩き（川崎学） 【時間】 毎回 講義は 10 時 30 分～12 時 00 分、野外学習は 10 時 00 分～12 時 00 分（計 9 回）				
概要	自由民権運動により、地域の指導的立場にあった人々や世の中の変化に関心を持った人々が、その運動を在住する地域から周辺地域へとその広がりを見せ、さらに他地域の民権運動家との交流を進める中で、地域が活性化し、教育や文化活動に大きな影響を与える運動であったことを知る。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/10(水)	川崎市生涯学習プラザ	地域から自由民権運動をみる	早稲田大学名誉教授 安在 邦夫	
2	5/15(水)		神奈川県南多摩郡の自由民権運動とその広がり	町田市立自由民権資料館学芸員 松崎 稔	
3	5/29(水)		自由民権運動における結社と政党 その 1	大正大学名誉教授・特遇教授 福井 淳	
4	6/12(水)	現地	町田市自由民権資料館 見学	町田市立自由民権資料館学芸員 松崎 稔	
5	6/26(水)	川崎市生涯学習プラザ	自由民権運動における結社と政党 その 2	大正大学名誉教授・特遇教授 福井 淳	
6	7/10(水)		「五日市憲法」の歴史的意義	元専修大学教授 新井 勝紘	
7	7/17(水)	現地	五日市・民権の里 フィールド（バス利用）		
8	7/31(水)	川崎市生涯学習プラザ	民権壮士の活動	早稲田大学名誉教授 安在 邦夫	
9	8/ 7(水)		川崎の自由民権はどのような活動をしたのか	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄	

※4/10(水)は 10 時 00 分より 30 分間オリエンテーション（野外学習についての連絡等）を実施。 ※7/17（水）はバス借り上げ費用等で別途集金。バスの手配は、富士急トラベル。
受講登録者数 24 名 出席者総数 183 名

後 期

WS 8	街角の文化遺産に学ぶ―二ヶ領用水番外編				※座学と野外学習【川崎市市制 100 周年記念講座】
	【定員】30 名 【受講料】 2 年・1 年会員ともに 10,810 円、聴講生 12,610 円				
	『川崎学』【ワークショップ】 まち歩き（川崎学） 【時間】 毎回 講義は 10 時 30 分～12 時 00 分、野外学習は 10 時 00 分～12 時 00 分（計 7 回）				
概要	二ヶ領用水と関係する六郷用水、大丸用水については 2019 年度前期・後期に「二ヶ領用水 再検証」を学習しました。その後も様々な講座においても、関連あるできごとなどを機会を捉えて伝え、意識化してきました。今回は、二ヶ領用水事蹟の中で埋もれてしまい、もっと評価すべき 3 例について学習し、二ヶ領用水についてより深め、更に学習課題を知ろうとする。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/10(木)	川崎市生涯学習プラザ	二ヶ領用水をより深く知るために 素材提供	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄	
2	10/24(木)		川崎平右衛門定孝の仕事 殖産と治水を中心に	元府中郷土の森博物館学芸員 馬場 治子	
3	10/31(木)	野外学習	川崎平右衛門の旧宅を訪ねる 府中市押立		
4	11/21(木)	川崎市生涯学習プラザ	三沢川の洪水対策 平賀栄治の事業後を追う	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄	
5	11/28(木)	野外学習	三沢川放水路・大丸用水・新三沢川橋・上河原堰付近		
6	12/ 5(木)	川崎市生涯学習プラザ	田中休愚の弟子 田沢源太郎	稲田郷土史会会長 鶴見 邦男	
7	12/19(木)	野外学習	生田広福寺境内 田沢家墓地と田沢家		

※10/10（木）は 10 時 00 分より 30 分間オリエンテーション（野外学習についての連絡等）を実施。
受講登録者数 26 名 出席者総数 149 名

○● 2024 年度 音楽Ⅰ 講座日程表 ●○

前 期

講座 22	後期のブラームスと世紀末ウィーン				
	【定員】150名 【受講料】2年会員 14,380円、1年会員 16,060円、聴講生 21,080円				
	『音楽・芸能』音楽Ⅰ 【時間】毎回 10時30分～12時00分 (計12回)				
概要	この12回のシリーズでは、後期から晩年のブラームスの生涯と作品を取り上げます。数々の名声に包まれながらブラームスは次第に孤独感を募らせていきます。この講座では交響曲第3番や第4番、そしてその後の一連の室内楽作品、「遺書」の執筆。過ぎ去った過去へのノスタルジーと深いメランコリーに彩られた晩年のブラームスに親しんでいただきます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/4(木)	新百合 21ビル B2多目的ホール	光あふれるイタリアへのあこがれ「ピアノ協奏曲第2番」ほか	桐朋学園大学 名誉教授 西原 稔	
2	4/11(木)		名声に包まれて―「2つの序曲」と「悲歌」		
3	5/9(木)		「交響曲第3番」とシンメトリーの創作思想		
4	5/16(木)		「弦楽五重奏曲第1番」と「弦楽四重奏曲第3番」		
5	5/23(木)		「交響曲第4番」―教会旋法とバッハ		
6	5/30(木)		トーン湖畔での創作1「ピアノ三重奏曲第3番」と「チェロ・ソナタ第2番」		
7	6/13(木)		トーン湖畔での創作2「ヴァイオリン・ソナタ第2番」と「低声のための5つの歌曲」 **実演あり ヴァイオリン：田中里奈、ピアノ：吉田裕佳子		
8	6/20(木)		メランコリーのきざし「ヴァイオリン・ソナタ第3番」と「3つのモテット」		
9	6/27(木)		ヨアヒムとの和解 「二重協奏曲」と「弦楽五重奏曲第2番」		
10	7/11(木)		後期のピアノ小品の世界1 「幻想曲集」と「3つの間奏曲集」		
11	7/18(木)		後期のピアノ小品の世界2 「6つの小品」と「4つの小品」		
12	7/25(木)		神の前にぬかずいて「クラリネットソナタ」と「4つの厳粛な歌」「コラール前奏曲」		

第7回(6月13日)の「**実演あり」は公開講座。参加費 2,000円。

受講登録者数 111名 出席者総数 1,160名

後 期

講座 22	シューマンとドイツ・ロマン主義の夢 第1シリーズ 1830年代のピアノ作品を中心に				
	【定員】150名 【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	『音楽・芸能』音楽Ⅰ 【時間】10時30分～12時00分 (計12回)				
概要	シューマンはもともとドイツ・ロマン派の理想を追求した音楽家といっても過言ではありません。彼の作品は独特です。その作品には文学的な要素がさまざまに取り入れられているだけでなく、数多くのほかの作曲家や自身の作品からの引用も織り込まれています。そして彼の創作はクララという女性と密接に結びついていました。このシリーズでは1830年代のピアノ作品を取り上げます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/3(木)	新百合 21ビル B2多目的ホール	作曲家デビュー ―「パピヨン」と未完の「交響曲ト短調」	桐朋学園大学 名誉教授 西原 稔	
2	10/10(木)		「謝肉祭」と舞踏会の思想		
3	10/31(木)		新しいピアノ・ソナタの理想 ―「ピアノ・ソナタ第1番」を中心に		
4	11/7(木)		幻想の世界 ―「幻想小曲集」と「子供の情景」		
5	11/21(木)		バガニーニの理想と練習曲 ―「交響的練習曲」を中心に		
6	11/28(木)		クララとの結婚をめぐる苦悩 ―「ダヴィッド同盟舞曲集」を中心に		
7	12/5(木)		「クライスレリアーナ」とE.T.A.ホフマン		
8	12/12(木)		管弦楽のない協奏曲「ピアノ・ソナタ第3番」		
9	1/23(木)		ベートーヴェン記念碑建立と「幻想曲」		
10	1/30(木)		音楽の万華鏡 ―「フモレスケ」		
11	2/6(木)		新しい形式を求めて ―「ノヴェレツェン」と未完の「ピアノ協奏曲二短調」		
12	2/13(木)		結婚のための裁判 ―「ウィーンの謝肉祭」ほか		

受講登録者数 99名 出席者総数 1,020名

○● 2024 年度 音楽Ⅱ 講座日程表 ●○

前 期

講座 23	光と影、だけじゃないスペインの魅惑			
	【定員】150名 【受講料】2年会員 15,380円、1年会員 17,060円、聴講生 22,080円			
	『音楽・芸能』音楽Ⅱ 【時間】14時00分～15時30分（計12回）			
概要	よく“光と影の国”と言われるスペイン。しかしその強烈なコントラストの間には無限のグラデーションがあり、それがスペインという国をいっそう魅惑的にしています。とりわけ近世の民族楽派時代を彩った音楽や舞踊を中心に、実演をまじえてひもといていきます。			
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/ 4(木)	新百合 21 ビル B2 多目的 ホール	カルメン、ドン・キホーテ、光と影……スペインとは？	スペイン音楽研究家 濱田 吾愛
2	4/11(木)		“民族”に焦点が当たった19世紀ヨーロッパ音楽	
3	5/ 9(木)		“辺境”イベリア半島は音楽と踊りの宝庫	
4	5/16(木)		幾世紀にも渡る戦乱、異民族の足跡	
5	5/23(木)		聖俗併せ呑むスペイン流／スペイン古典舞踊を観る **1 **実演つき スペイン舞踊家 林 順子	
6	5/30(木)		19世紀末に花ひらいたスペイン民族楽派	
7	6/13(木)		ファリャがもたらした民族楽派ひとつの完成形	
8	6/20(木)		没後25年、ロドリゴに見る“お国ぶり”が愛される理由	
9	6/27(木)		バレエ、古典舞踊、フラメンコ…スペインは踊る **2 **実演つき フラメンコ舞踊家 鈴木 旗江	
10	7/11(木)		独立を願うカタルーニャ、バスク音楽の近世	
11	7/18(木)		皆大好き、スペイン生粋の歌芝居サルセラ **3 **実演つき	
12	7/25(木)		いま、あらためて問うスペインのイメージ	

1、2、**3の「**実演つき」は公開講座。参加費2,000円。

受講登録者数 59名 出席者総数 601名

後 期

講座 23	ヨーロッパ音楽の「もう一つ」の楽しみ方			
	【定員】150名 【受講料】2年会員 15,380円、1年会員 17,060円、聴講生 22,080円			
	『音楽・芸能』音楽Ⅱ 【時間】14時00分～15時30分（計12回）			
概要	この講座では近代以降のヨーロッパの庶民が日常的に享受していた音楽・芸能、その流行に焦点を当てます。西洋音楽史では著名作曲家とその作品が重要視されがちでしたが、昨今は名も無き人々の生活を彩った音楽文化の研究も盛んです。その一端を覗いてみます			
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 3(木)	新百合 21 ビル B2 多目的 ホール	教会暦と音楽—ヨーロッパの人々の生活を司る暦と年中行事	国立音楽大学大学院 特任教授 横井 雅子
2	10/10(木)		音楽の場—場所が変われば音楽も変わる！	
3	10/31(木)		音楽の流行と楽器製造 —①フリーリード楽器（ハーモニカ、アコーディオン）	
4	11/ 7(木)		音楽の流行と楽器製造 —②ツインバロム	
5	11/21(木)		都市と音楽—①建国千年紀（1896年）頃のブダペスト	
6	11/28(木)		都市と音楽—②「ウィーン会議」後のウィーン	
7	12/ 5(木)		音楽の大衆化を促した音楽祭	
8	12/12(木)		博覧会と音楽—ウィーン万博を中心に	
9	1/23(木)		異国情緒の音楽—身近で触れられるようになった異民族の文化	
10	1/30(木)		トルコとヨーロッパ—身近にやってきた「アジア」	
11	2/ 6(木)		トルコ風音楽とその時代—加畑奈美さん（Pf）をお迎えして **1	
12	2/13(木)		ジプシー風音楽とその時代—岸本哲弥さん（Pf）をお迎えして **2	

1、2は公開講座。参加費2,000円。

受講登録者数 51名 出席者総数 524名

○● 2023 年度 音楽Ⅲ 講座日程表 ●○

前 期

東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part35				
講座 24	【定員】150名 【受講料】2年会員 18,880円、1年会員 20,560円、聴講生 25,580円			
概要	『音楽・芸能』音楽Ⅲ 【時間】14時20分～16時00分（計11回） ＊公開リハーサルの集合場所・時間は、講座内でご案内します。 川崎市フランチイズオーケストラの『東京交響楽団』による音楽講座です。楽団員や音楽家が自ら企画したプログラムをお話しを交えて演奏します。ソロまたはアンサンブルの編成で、ヴァイオリン・チェロ・オーボエ・トランペットなど様々な楽器の奥深さを知っていただけます。東京交響楽団の楽団員と共に、いろいろな音楽を学び、音を楽しみましょう。			
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	4/9(火)	ミュージア川崎 市民交流室	オーケストラの楽器①クラリネット	東京交響楽団クラリネット奏者近藤千花子 群馬交響楽団首席クラリネット奏者 西川智也 富士山静岡交響楽団首席クラリネット奏者 渡辺繁弥 ピアノ奏者 小野慎太郎
2	4/16(火)		オーケストラの楽器②トランペット	東京交響楽団トランペット奏者 松山 萌 ピアノ奏者 林浩子
3	5/21(火)		オーケストラの楽器③チェロ	東京交響楽団チェロ奏者 福岡茉莉子 東京交響楽団チェロ奏者 蟹江慶行
4	5/28(火)		オーケストラの楽器④ フルート・ヴァイオリン・チェロ・チェンバロ	東京交響楽団首席フルート奏者 相澤政宏 東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 水谷有里 チェロ奏者 山本 徹 チェンバロ奏者 西野晟一郎
5	6/18(火)		オーケストラの楽器⑤ ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ	東京交響楽団コンサートマスター 田尻順 東京交響楽団第2ヴァイオリン奏者 辻田薫り 東京交響楽団ヴィオラ奏者 金田晃司 東京交響楽団チェロ奏者 内山剛博
6	6/25(火)		オーケストラの楽器⑥ ファゴット・クラリネット	東京交響楽団ファゴット奏者 前岡祐紀 東京交響楽団首席クラリネット奏者 エマニュエル・ヌグー ピアノ奏者 辻英恵
7	7/2 (火)		オーケストラの楽器⑦ヴァイオリン	東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 水谷有里 東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 土屋杏子
8	7/16(火)		オーケストラの楽器⑧ ヴァイオリン・ヴィオラ・コントラバス	東京交響楽団コントラバス奏者 渡邊淳子 東京交響楽団首席ヴィオラ奏者 武生直子 東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 中村楓子
9	8/6(火)		オーケストラの楽器⑨ヴァイオリン	東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 水谷有里 ピアノ奏者 高橋優介
10	9/10(火)		公開リハーサルに向けて	音楽ライター・編集者 榎原律子
11	9/13(金)	ミュージア川崎 シンフォニーホール	公開リハーサル	東京交響楽団

受講登録者数 155名 出席者総数 1,437名

後 期

東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part36				
講座 24	【定員】150名 【受講料】2年会員 18,880円、1年会員 20,560円、聴講生 25,580円			
概要	『音楽・芸能』音楽Ⅲ 【時間】14時30分～16時00分（計11回） ＊公開リハーサルの集合場所・時間は、講座内でご案内します。 川崎市フランチイズオーケストラの『東京交響楽団』による音楽講座です。楽団員や音楽家が自ら企画したプログラムをお話しを交えて演奏します。ソロまたはアンサンブルの編成で、ヴァイオリン・チェロ・オーボエ・トランペットなど様々な楽器の奥深さを知っていただけます。東京交響楽団の楽団員と共に、いろいろな音楽を学び、音を楽しみましょう。			
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/15(火)	ミュージア川崎 市民交流室	オーケストラの楽器① ヴァイオリン・ヴィオラ	東京交響楽団ヴィオラ奏者 鈴木まり奈 東京交響楽団第1ヴァイオリンフォルテピラー 木村正貴 東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者水谷有里
2	10/22(火)		オーケストラの楽器② ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ	東京交響楽団第2ヴァイオリンフォルテピラー 福留史統 東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 水谷有里 東京交響楽団ヴィオラ首席奏者 青木篤子 東 京交響楽団チェロフォルテピラー川井真由美
3	11/12(火)		オーケストラの楽器③ ヴァイオリン・チェロ・ピアノ	東京交響楽団第2ヴァイオリン奏者 辻田薫り 東京交響楽団チェロ奏者 内山剛博 ピアノ奏者 高橋優介
4	11/19(火)		オーケストラの楽器④ オーボエ・ホルン・ピアノ	東京交響楽団オーボエ奏者 浦脇健太 東京交響楽団ホルン奏者 加藤智浩 ピアノ奏者 守重結加
5	11/26(火)		オーケストラの楽器⑤ ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ	東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 中村楓子 東京交響楽団第2ヴァイオリン奏者 鈴木浩司
6	12/17(火)		オーケストラの楽器⑥チェロ・ピアノ	東京交響楽団チェロ奏者 福岡茉莉子 ピアノ奏者 田中英明
7	1/14(火)		公開リハーサルに向けて	音楽ライター・編集者 榎原律子
8	1/15(水)	ミュージア川崎 シンフォニーホール	公開リハーサル	東京交響楽団
9	1/28(火)	ミュージア川崎 市民交流室	オーケストラの楽器⑦ ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ	東京交響楽団首席ヴィオラ奏者 武生直子 ヴァイオリン奏者 植村理葉 ヴァイオリン奏者 小 林玉紀 チェロ奏者 渡邊辰紀
10	2/18(火)		オーケストラの楽器⑧ ヴァイオリン・チェロ・コントラバス	東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 中村楓子 東京交響楽団チェロ奏者 福岡茉莉子 東 京交響楽団コントラバス奏者 渡邊淳子
11	2/25(火)		オーケストラの楽器⑨ ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・クラリネット	東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者 森岡ゆあ 東京交響楽団第2ヴァイオリン奏者 辻田薫り 東京交響楽団ヴィオラ フォアシュビラー 多井千洋 東京交響楽団チェロ奏者 内山剛博 クラリネット奏者 フルヴィオ カブラ

受講登録者数 150名 出席者総数 1,399名

○● 2024 年度 日本の伝統芸能 講座日程表 ●○

前 期

講座 25	伝統芸能の楽しみを見直す			
	【定員】100 名 【受講料】2 年会員 15,380 円、1 年会員 17,060 円、聴講生 22,080 円			
	『音楽・芸能』日本の伝統芸能 【時間】 毎回 13 時 30 分～15 時 00 分 （計 12 回）			
概要	伝統芸能の危機が叫ばれています。愛好者や演奏者の減少、国立劇場の長期閉館なども話題を呼んでいます。私たちにとって伝統芸能とは何のためにあるのか、その楽しみはどこにあるのかを改めて考えます。演奏ゲストもお迎えします。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/ 8(月)	高津市民館 大会議室	伝統芸能を見直す(1) 日本史の中の芸能	洗足学園音楽大学 現代邦楽研究所 所長 森重行敏
2	4/22(月)		伝統芸能を見直す(2) 古代芸能への視点。復元楽器のいろいろ	
3	5/13(月)		伝統芸能を見直す(3) 中世芸能を知る。芸能の原点を辿る	
4	5/27(月)		伝統芸能を見直す(4) 近世芸能の成り立ち	
5	6/10(月)		伝統芸能を見直す(5) 近世芸能の成熟	
6	6/24(月)		伝統芸能を見直す(6) 近代日本における芸能	
7	7/ 8(月)		三味線のいろいろ 【ゲスト 上原潤之助】 **1	
8	7/22(月)		世界の中の日本音楽 日本の芸能の独自性とは	
9	8/ 5(月)		日本音楽の音階と理論 1 古代	
10	8/26(月)		日本音楽の音階と理論 2 近世	
11	9/ 2(月)		箏曲の歴史を聴く 【ゲスト 吉原佐知子】 **2	
12	9/ 9(月)		まとめ 伝統芸能はどこへ行くのか	

※**1,**2 の回は演奏家の方を招いての演奏会。この講座の受講生以外の方も受講できる日。資料代として一人 2,000 円集金。

受講登録者数 31 名 出席者総数 330 名

後 期

講座 25		日本芸能史を多角的な視点で探る		
		【定員】100 名 【受講料】2 年会員 15,380 円、1 年会員 17,060 円、聴講生 22,080 円		
		『音楽・芸能』日本の伝統芸能 【時間】 毎回 13 時 30 分～15 時 00 分、第 8 回目の補講は学習内容内の時間 （計 12 回）		
概要		日本の音楽・芸能には、古典芸能や民俗芸能とは別に、外来文化の影響、少数派の分野なども数多くあります。今回はこうした日本の芸能の「もうひとつの側面や視点」に注目します。		
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/30(月)	高津市民館 大会議室	古代芸能と外来文化：雅楽に見られるアジア各地の文化の痕跡	洗足学園音楽大学 現代邦楽研究所 所長 森重行敏
2	10/ 7(月)		キリシタン音楽と箏曲：六段と聖歌の関係は？	
3	10/28(月)		明清楽と流行歌：月琴、一弦琴から大正琴への系譜	
4	11/11(月)		唱歌と讃美歌：小学唱歌集の原曲を探る	
5	11/25(月)		軍楽隊からシンタ、チンドン：街角に出た音楽隊の歴史	
6	12/ 2(月)		浅草オペラと宝塚：大正期の東西大都市の音楽文化	
7	12/ 9(月)		チャイニーズ歌謡：国策映画と音楽、そして李香蘭と服部良一	
9	1/27(月)		沖縄の芸能：琉球音楽で新年を寿ぐ *＊1 【ゲスト】 箏 名嘉ヨシ子、三線 松井久規、胡弓 平木澄恵	
10 8の補講	2/10(月)		国民歌謡の世界：官製歌謡曲は成功したのか。海行かばの功罪（講座時間 13:30-15:00） クリスマスソングはどこから来たか：街を彩る名曲のルーツは？ その 1（講座時間 15:10-15:55）	
	11		3/ 3(月)	
12				

※**1,**2 の回は演奏家の方を招いての実演または演奏会。この講座の受講生以外の方も受講できる日。資料代として一人 2,000 円集金。日程変更：12/23→2/10 および 3/3 時間は上記日程表通り。

受講登録者数 34 名 出席者総数 336 名

○● 2024 年度 音楽・芸能 ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 9	郡司正勝の仕事			
	【定員】42名 【受講料】2年・1年会員ともに19,530円、聴講生21,080円			
	【ワークショップ】音楽・芸能 【時間】毎回13時30分～15時30分（計12回）			
概要	今期は敗戦後の日本芸能・演劇研究をリードした郡司正勝先生を取り上げます。「郡司学」で総称するその学問の本質は、今日の歌舞伎へと流れる民俗意識の考察から、歌舞伎の本質を求める旅でした。郡司先生の学問世界に触れながら、日本芸能・演劇の考察を試みたい、と考えています。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/11(木)	大山街道ふるさと館イベントホール	郡司先生の「かぶき」の「美学」研究	東京大学名誉教授 古井戸 秀夫
2	4/18(木)		郡司演出『盟三五大切』を巡って	国立劇場元理事 織田 紘二
3	4/25(木)		歌右衛門『阿国御前化粧鏡』、勘三郎『奥州安達原』の事ども	
4	5/16(木)		郡司正勝『新訂 かぶき入門』を読む	白百合女子大学講師 安富 順
5	5/30(木)		郡司先生と雀右衛門	
6	6/13(木)		郡司かぶき①『沙羅女急々の段』日本版・米国版	歌舞伎研究家 大倉 直人
7	6/20(木)		国立劇場歌舞伎鑑賞教室	白百合女子大学講師 安富 順
8	6/27(木)		郡司かぶき②最後の作品『歩く』他	歌舞伎研究家 大倉 直人
9	7/11(木)		郡司正勝先生と、私。	舞踊評論家 平野 英俊
10	7/18(木)		郡司先生と玉三郎	白百合女子大学講師 安富 順
11	7/25(木)		郡司先生の復活狂言について	歌舞伎研究家 大倉 直人
12	8/1(木)		郡司正勝先生を語る	早稲田大学教授 児玉 竜一 演劇博物館招聘研究員 鈴木 英一

受講登録者数 20名 出席者総数 194名

後 期

WS 9	昭和の思い出の名優⑥ 13代目片岡仁左衛門			
	【定員】42名 【受講料】2年・1年会員ともに19,530円、聴講生21,080円			
	【ワークショップ】音楽・芸能 【時間】毎回13時30分～15時30分（計12回）			
概要	「昭和の思い出の名優」シリーズ第6回は、13代目片岡仁左衛門です。13代目は1903（明治36）年に生まれ、1994（平成6）年、90歳で長逝。芝居に関する豊かな知見と優れた演技力を、義太夫狂言・上方和事・新歌舞伎等に遺憾なく発揮しました。またその人柄はまさに歌舞伎界の「氏の長者」の風でした。今回の講義では大松鳴得意の義太夫狂言・上方和事狂言等の芸の伝承とその面白さ、また故人所縁の人々を取り上げます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/10(木)	大山街道ふるさと館イベントホール	片岡家の歴史	白百合女子大学講師 安富 順
2	10/17(木)		時代物『仮名手本忠臣蔵』七段目 大星由良之助	演劇評論家 上村 以和於
3	10/24(木)		父と子ー11代目仁左衛門と13代目仁左衛門	白百合女子大学講師 安富 順
4	11/ 7(木)		菅原伝授手習鑑ー道明寺の神業	国立劇場元理事 織田 紘二
5	11/14(木)		歌舞伎の魅力ー義太夫狂言	
6	11/21(木)		仁左衛門の芸様々ー其壱	歌舞伎研究家 大倉 直人
7	12/ 5(木)		仁左衛門の芸様々ー其弐	
8	12/12(木)		仁左衛門と花柳壽楽ー舞踊の表現	武蔵野音楽大学講師 阿部 さとみ
9	12/19(木)		世話物『廓文章』 伊左衛門	演劇評論家 上村 以和於
10	1/23(木)		片岡少年俳優養成所出身の映画スター、片岡千恵蔵	元国立映画アーカイブ客員研究員 濱口 幸一
11	1/30(木)		義太夫狂言と文楽	聖学院大学講師 小島 智章
12	2/ 6(木)		文楽への誘い	

受講登録者数 32名 出席者総数 324名

○● 2024 年度 美術 I 講座日程表 ●○

前 期

講座 26	日本における木彫像の展開			
	【定員】100 名 【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円			
	『美術』美術 I【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分、第 2 回・第 3 回・第 10 回・第 11 回の開講時間は以下の時間（計 12 回）			
概要	仏教を受容した国で、仏像制作の用材として、日本ほど木にこだわった国はないように思われる。日本で木彫像が盛んに造られるようになる状況と展開の様相について、具体的な事例を通して見ていく。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/8(月)	高津市民館 大会議室	飛鳥時代の木彫像①（法隆寺・救世観音菩薩立像等）	成城大学教授 岩佐 光晴
2	4/22(月) 9:30～11:00		飛鳥時代の木彫像②（広隆寺・弥勒菩薩半跏像等）	
3	4/22(月) 11:10～12:40		奈良時代の木彫像①（唐招提寺の木彫像等）	
4	5/13(月)		奈良時代の木彫像②（大安寺の木彫像等）	
5	5/27(月)		乾漆像・塑像の心木（興福寺・八部衆像等）	
6	6/10(月)		檀像①（法隆寺・九面観音菩薩立像等）	
7	6/24(月)		檀像②（宝積院・十一面観音立像等）	
8	7/8(月)		一木彫像の成立①（神護寺・薬師如来立像等）	
9	7/22(月)		一木彫像の成立②（新薬師寺・薬師如来坐像等）	
10	8/5(月) 9:30～11:00		奈良と一木彫像①（法華寺・十一面観音菩薩立像等）	
11	8/5(月) 11:10～12:40		奈良と一木彫像②（勝常寺・薬師三尊像等）	
12	8/26(月)		中国系の一木彫像（宝菩提院願徳寺・菩薩半跏像等）	

受講登録者数 88 名 出席者総数 920 名

後 期

講座 26	面白くてためになる：西洋美術の歴史			
	【定員】100 名 【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円			
	『美術』美術 I 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）			
概要	西洋美術の作品を理解するためには、一度美術史全体を見渡しておく便利です。今回は洞窟壁画からルネサンス美術、印象派を経て 20 世紀のシュルレアリスムまでを通観し、併せて作品が生み出された社会的な背景も解説します。「美術史は苦手」の方にもお勧めです。			
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/30(月)	高津市民館 大会議室	古代ギリシャ・ローマ美術：西洋美術の基本形	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹
2	10/ 7(月)		中世 1 ビザンティン美術・ロマネスク美術：敬虔なる宗教美術	
3	10/28(月)		中世 2 ゴシック美術：自治都市の美術	
4	11/11(月)		初期ルネサンス美術：古代ローマ美術の再生からの出発	
5	11/25(月)		盛期ルネサンス美術：完璧な絵画・神々しい彫刻	
6	12/ 2(月)		北方美術：フランドル（現ベルギー）から 16 世紀のドイツへ	
7	12/ 9(月)		バロック美術：対抗宗教改革と絶対王政	
8	12/23(月)		ロココ美術から新古典主義：軽やかさと重厚さ	
9	1/27(月)		ゴヤとロマン主義：時代の大きな転換期を迎えて	
10	2/10(月)		写実主義と印象派：近代社会を反映する美術	
11	3/ 3(月)		象徴主義と世紀末芸術：幻想の彼方へ	
12	3/10(月)		20 世紀美術：造形の新しい冒険	

受講登録者数 119 名 出席者総数 1,271 名

○● 2024 年度 美術Ⅱ 講座日程表 ●○

前 期

講座 27	じっくり学ぶ美術と文化：ルネサンスと近世				オンライン併用
	【会場定員】150 名【オンライン受講】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	『美術』美術Ⅱ 【時間】10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	ルネサンスの胎動から終焉までと、その後のマニエリスム時代におけるヨーロッパ社会と美術の関係性をじっくりと見ていきます。コムーネ社会と宮廷化などの構造をふまえながら美術を観ることで、今後の異文化理解や美術鑑賞がより深いものとなるはずです。				
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/12(金)	新百合 21 ビル B2 多目的ホール	中世末期の社会と美術のおさらい	東京造形大学教授 池上 英洋	
2	5/10(金)		トスカーナ金融業の発展とフィレンツェ社会		
3	5/17(金)		ルネサンス美術の理念と三人の改革者		
4	5/24(金)		遠近法の発達とメディチ家		
5	5/31(金)		レオナルド・ダ・ヴィンチとフィレンツェ派		
6	6/ 7(金)		ヴェネツィア派		
7	6/14(金)		北方ルネサンス		
8	6/21(金)		ルネサンス社会の終焉		
9	6/28(金)		プロテスタント分裂		
10	7/12(金)		ミケランジェロとマニエリスム様式		
11	7/19(金)		宮廷芸術		
12	7/26(金)		近世の人々の暮らし		

オンライン受講生含む受講登録者数 145 名 出席者総数 1,536 名

後 期

講座 27	西洋美術史入門ープロト・ルネサンスと初期ルネサンスー				オンライン併用
	【会場定員】150 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	『美術』美術Ⅱ 【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分、第 6 回のみ 10 時 00 分～11 時 30 分（計 12 回）				
概要	300 年にも渡るルネサンス期の美術のうち、レオナルド・ダ・ヴィンチが登場する以前の時期に絞って、主要作品の図像と様式の特徴をわかりやすくお話ししていきます。				
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	9/27(金)	新百合 21 ビル B2 多目的ホール	古代から中世にかけてを概観する	多摩美術大学教授 松浦 弘明	
2	10/ 4(金)		ルネサンスへの胎動		
3	10/11(金)		ジョットの革新		
4	10/25(金)		スクロヴェーニ礼拝堂装飾の魅力		
5	11/ 8(金)		ジョットの影響		
6	11/22(金)		フィレンツェ洗礼堂門扉装飾のためのコンクール		
7	11/29(金)		初期ルネサンス美術の始まり		
8	12/13(金)		マザッチョの革新		
9	1/10(金)		初期ルネサンス美術の展開 1430 年代の動向		
10	1/31(金)		初期ルネサンス美術の展開 1440 年代の動向		
11	2/14(金)		初期ルネサンス美術の展開 1450 年代の動向		
12	2/28(金)		初期ルネサンス美術の展開 1460 年代の動向		

オンライン受講生含む受講登録者数 105 名 出席者総数 1,110 名

○● 2024 年度 美術 I・II ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 10	ミケランジェロ入門			
	【定員】30 名 【受講料】 2 年・1 年会員ともに 18,530 円、聴講生 20,080 円			
	『美術』【ワークショップ】美術 I・II 【時間】 13 時 30 分～15 時 30 分 （計 12 回）			
概要	西洋美術史の中で「神のごとき」と形容されるミケランジェロ。しかしその偉大さのあまり、全貌は見えにくいかもかもしれません。そこで今回は彼の作品を年代順に取り上げ、意見交換をしながらこの稀有な天才の実像に迫ってみようと思います。皆さんもミケランジェロ通になりませんか。			
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/12(金)	新百合 21 ビル B2 第 2 会議室	オリエンテーション：彫刻でめぐるフィレンツェ	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹
2	5/10(金)		初期のミケランジェロ	
3	5/17(金)		「ピエタ」と「ダビデ」	
4	5/24(金)		花の都の彫刻家は絵も描く	
6	6/ 7(金)		墓の悲劇：教皇墓碑制作の顛末	
7	6/14(金)		パトロンとの確執：メディチ家礼拝堂墓碑彫刻	
8	6/21(金)		共和国の終焉と芸術作品	
9	6/28(金)		激動の時代の「最後の審判」	
10	7/12(金)		「三つのピエタ」と未完成の美学	
11	7/19(金)		彫刻家による建築作品とは	
12	7/26(金)		まとめ：「ミケランジェロ」とは何だったのか	

受講登録者数 30 名 出席者総数 327 名

後 期

WS 10	自画像は何を語るのか			
	【定員】 30 名 【受講料】 2 年・1 年会員ともに 18,530 円、聴講生 20,080 円			
	『美術』【ワークショップ】美術 I・II 【時間】 13 時 30 分～15 時 30 分 （計 12 回）			
概要	画家たちの自画像は免許証の写真のようなものではありません。自己探求、自己顕示、自己演出もあれば、レンブラントのように人生を語りかけるものもあります。 今回は皆さんの「推し」の作家の自画像も含めて、楽しみながら自画像の多様性について考えてみましょう。			
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/27(金)	新百合 21 ビル B2 第 2 会議室	芸術家の自画（刻）像：オリエンテーション	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹
2	10/ 4(金)		古代・中世の自画像：私をお忘れなく	
3	10/11(金)		鏡への挑戦：本物ソックリ	
4	10/25(金)		社会の中の芸術家：職人から芸術家へ	
5	11/ 8(金)		英雄としての芸術家：画家の自意識	
6	11/22(金)		自画像の変わりダネ：「遊び」への願望	
7	11/29(金)		アトリエの芸術家：仕事はキッチリ	
8	12/13(金)		岐路に立つ自画像：多様性への挑戦	
9	1/10(金)		近代の自画像：いわば私小説	
10	1/31(金)		自画像の新しい方向—20 世紀	
11	2/14(金)		自画像の旅 1：談話	
12	2/28(金)		自画像の旅 2：談話とまとめ	

受講登録者数 30 名 出席者総数 333 名

○● 2024 年度 芸術 ワークショップ日程表 ●○

前 期

WS 11	水彩画を描くー下素描をして水性絵具で着彩する				※実技が中心。第 1 回前半のみ講義
	【定員】25 名【受講料】2 年・1 年会員・聴講生ともに 30,250 円（静物画モチーフ、人物画モデル代として 4,000 円を含みます。）				
	『美術』【ワークショップ】芸術 【時間】 毎回 17 時 00 分～19 時 30 分（計 10 回）				
概要	造形的なものの見方を理解し、水彩、ガッシュ、アクリルなど水性絵具による着彩を経て豊かな絵画体験をします。自らの感性と創造の楽しさを知ることでしょう。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容		講師名(敬称略)
1	4/10(水)	川崎市生涯学習プラザ	静物 A	講義およそ 30 分 その後制作に入ります。 (1) 鉛筆などによる下素描。水性絵具によるキアロスカーロ。（単色の明暗対比表現）	NHK 文化センター 講師 佐藤 道子
2	4/17(水)			(2) 固有色の注意深い観察。色調の調和と対比を試みます。	
3	4/24(水)		静物 B	(1) 鉛筆などによる下素描。水性絵具によるキアロスカーロ。（単色の明暗対比表現）	
4	5/15(水)			(2) 固有色の観察し、自分らしい調和を試みます。	
5	5/22(水)		人物 A	(1) 鉛筆などによる下素描で人体の比例、動き、量感をとらえます。 水性絵具の単色彩色 によるキアロスカーロ。（画面全体の明暗対比表現）	
6	5/29(水)			(2) 人物の色彩と形態をよく観察し、感じたものを簡潔に表現します。	
7	6/12(水)		人物 B	裸婦クロッキー 水性絵具による速描。15 枚くらいの水彩紙またはクロッキー帳をご用意ください。	
8	6/19(水)		人物 C	(1) 鉛筆などによる下素描で人体の比例、動き、量感をとらえます。 水性絵具の単色彩色 によるキアロスカーロ（画面全体の明暗対比表現）	
9	6/26(水)			(2) 水性絵具の性質を生かし、のびのびした自分らしい表現を探ります。	
10	7/ 3(水)		講評会	これまで描いた作品についての受講生のスピーチと、講師の講評。	

受講登録者数 18 名 出席者総数 168 名

後 期

WS 11	絵画を楽しむ発展クラス～油彩・水彩～				※実技が中心。第 1 回前半のみ講義
	【定員】25 名【受講料】2 年・1 年会員・聴講生ともに 30,250 円（静物画モチーフ、人物画モデル代として 4,000 円を含む。）				
	『美術』【ワークショップ】芸術 【時間】 毎回 17 時 00 分～19 時 30 分（計 10 回）				
概要	初心者から経験者も含めて、油彩と水彩を深く楽しむ講座です。絵画材料について理解し、1 回ごとの描画プロセスを着実に積み重ねて進めて行きます。自らの感覚をとおして観察し描くことで、創造の喜びを発見することでしょう。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容		講師名(敬称略)
1	10/ 9(水)	川崎市生涯学習プラザ	静物	1 講義：絵画材料と用具について、描画プロセスの説明 木炭・鉛筆での下素描。 イエローオーカーなどの土性絵具による明暗対比表現。（キアロスカーロ）	NHK 文化センター 講師 佐藤 道子
2	10/16(水)			2 固有色を観察し、全体と部分の関係を感じ取りながら、対象に迫る。	
3	10/23(水)		裸婦 デッサン	6 ポーズを行います。 クロッキー帳またはスケッチブック 木炭・コンテ・鉛筆（2 B～4 B）	
4	10/30(水)		人物・ 着衣	1 木炭・鉛筆での下素描。 イエローオーカーなどの土性絵具による明暗対比表現。（キアロスカーロ）	
5	11/ 6(水)			2 油彩の場合は、明部を白色系絵具で下塗りする。 暗色の分布に注目して、立体感や空間感を表現する。	
6	11/13(水)			3 感じた色彩を伸び伸びした筆致で塗る。最後まで大きな見方で描き進める。	
7	11/20(水)		人物・ 裸婦	1 木炭・鉛筆での下素描。 イエローオーカーなどの土性絵具による明暗対比表現。（キアロスカーロ）	
8	11/27(水)			2 油彩の場合は、明部を白色系絵具で下塗りする。 人体の動きや肌の質感を観察して絵具を塗り重ねる。	
9	12/ 4(水)			3 観察した固有色を積極的に画面にのせ、自分の受けた印象を表現してみる。	
10	12/11(水)		講評会	これまで描いた作品についての受講生のスピーチと、講師の講評	

受講登録者数 20 名 出席者総数 186 名

○● 2024 年度 エクセレント I 講座日程表 ●○

前 期

講座 28	世界を旅する⑩イスラエル・ツアー				オンライン併用
	【会場定員】72 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	『エクセレント』エクセレント I 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	2023 年 10 月以降のいわゆる『ガザ・ハマス戦争』で、その軍事的強大さや強硬な対外姿勢といった面への注目が集まりつつあるイスラエルだが、現実には極めて多様な移民国家である。この講座では、そうしたユダヤ人国家の多様性と固有性について具体的に紹介したい。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/17(水)	川崎市生涯学習プラザ	総論：「ユダヤ人国家イスラエル」とは？	東洋英和女学院大学名誉教授 池田 明史	
2	4/24(水)		イスラエル前史：シオニズム台頭からイスラエル建国まで	中央学院大学教授 黒川 知文	
3	5/ 8(水)		イスラエルの歴史：国家樹立から現在まで	防衛大学校名誉教授 立山 良司	
4	5/15(水)		政治と安全保障：「アラブの大海に浮かぶ小島」からの出発	毎日新聞編集委員 大治 朋子	
5	5/22(水)		経済と産業：農業立国からスタートアップ国家へ	社会言語学者 鴨志田 聡子	
6	5/29(水)		移民国家：多様性と一体性		
7	6/ 5(水)		文化・芸術：伝統と革新と	翻訳家 広岡 杏子	
8	6/12(水)		国民生活①：論争の中の聖俗関係	防衛大学校准教授 江崎 智絵	
9	6/26(水)		国民生活②：ユダヤ人の衣・食・住	中央学院大学教授 黒川 知文	
10	7/ 3(水)		外交・国際関係：世界の中のイスラエル	防衛大学校名誉教授 立山 良司	
11	7/10(水)		中東和平プロセス：パレスチナ問題の光と影	防衛大学校准教授 江崎 智絵	
12	7/17(水)		まとめ：イスラエルという国	東洋英和女学院大学名誉教授 池田 明史	

オンライン受講生含む受講登録者数 70 名 出席者総数 766 名

後 期

講座 28	世界を旅する⑪インド・ツアー				オンライン併用
	【会場定員】72 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	『エクセレント』エクセレント I 【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）				
概要	混沌と不可思議のイメージで語られてきたインド。しかし、21 世紀に入り、インドが世界をリードするという語りがあちこちから聞こえてきます。否応なくインドとつきあわざるを得なくなった現在、その過去を知り、行方を共に考えてみましょう。				
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	10/ 2(水)	川崎市生涯学習プラザ	総説－インドの自然と歴史	東京大学名誉教授 水島 司	
2	10/ 9(水)		近現代インドの食と社会変容	東京大学教授 井坂 理穂	
3	10/16(水)		環境汚染大国インドは持続可能か？	国際ファッション専門職大学講師 関戸 一平	
4	10/23(水)		日本のインド人移民 * * 遠隔講義	神戸大学教授 澤 宗則	
5	10/30(水)		ムガル帝国から英領インドへ * * 遠隔講義	東京大学名誉教授 水島 司	
6	11/27(水)		インドの諸宗教－歴史と現在	東北大学名誉教授 山下 博司	
7	12/ 4(水)		インドの教育－制度と社会的背景	京都大学名誉教授 押川 文子	
8	12/11(水)		1 4 億の人口を食わせる経済のしくみ	専修大学教授 内川 秀二	
9	12/18(水)		歴史と多様性から考える現代インドのジェンダー問題	東京外国語大学名誉教授 粟屋 利江	
10	1/15(水)		国際関係－インド外交は何を目指しているのか？	岐阜女子大学客員教授 堀本 武功	
11	1/22(水)		ネルーからモディへ－独立後インドの国づくり政策の変化	帝京大学教授 三輪 博樹	
12	1/29(水)		インド社会の変容（農村と都市・カースト制）	東京大学名誉教授 水島 司	

オンライン受講生含む受講登録者数 93 名 出席者総数 1,012 名

○● 2024 年度 エクセレントⅡ 講座日程表 ●○

前 期

講座 29	仏教が日本に与えた政治・文化の影響				オンライン併用※一部会場受講のみ
	【会場定員】150 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	『エクセレント』エクセレントⅡ 【時間】13 時 30 分～15 時 00 分 (計 12 回)				
概要	仏教の日本的展開とその影響について、歴史的な流れとあわせて、仏教がわが国の政治や文化にどのような影響を与えたかを、多角的に考えてゆきます。今回は講座の間に平家琵琶の実演や能の仕舞を実演、仏教の芸能面にも広げたい。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/12(金)	新百合 21 ビル B2 多目的 ホール	仏教の源流を考えるーインド～中国そして日本ー	元鶴見大学教授 矢島 道彦	
2	5/10(金)		仏教伝来と飛鳥・奈良時代の仏教文化ーその三つの側面ー	奈良県立万葉文化館顧問 松尾 光	
3	5/17(金)		平安仏教の展開ー最澄と空海ー	鶴見大学准教授 宮崎 展昌	
4	5/24(金)		平安仏教の展開ー末法思想と浄土教、一切経の書写ー		
*5	5/31(金)		平家琵琶と仏教思想 (実演)	平家琵琶相伝者 大野 美子 元日本大学教授 関 幸彦	
6	6/ 7(金)		鎌倉新仏教の諸相ー鎌倉仏教誕生の背景、および特色ー	鶴見大学仏教文化研究所研究員 尾崎 正善	
7	6/14(金)		鎌倉新仏教の諸相ー禅宗の世界を考えるー		
*8	6/21(金)		能・謡曲のなかの仏教 (実演)	喜多流能楽師 中村 邦生 元日本大学教授 関 幸彦	
9	6/28(金)		室町仏教の諸相ー一向宗の台頭と蓮如の世界ー	中央大学名誉教授 斯波照雄 元日本大学教授 関 幸彦	
10	7/12(金)		江戸時代の仏教ー幕府・朝廷・寺院ー	鶴見大学仏教文化研究所研究員 武井 慎悟	
11	7/19(金)		江戸時代の仏教ー修験道の世界ー		
12	7/26(金)		明治時代以後の仏教を考える	駒澤大学・神奈川大学講師 武井 謙悟	

* 第 5 回および第 8 回の実演はオンライン受講生も会場受講。

オンライン受講生を含めた受講登録者数 129 名 出席者総数 1,310 名

後 期

講座 29	大航海時代と南蛮文化				オンライン併用
	【会場定員】150 名【オンライン定員】100 名【受講料】2 年会員 13,380 円、1 年会員 15,060 円、聴講生 20,080 円				
	『エクセレント』エクセレントⅡ 【時間】毎回 13 時 30 分～15 時 00 分、第 9 回のみ 14 時 00 分～15 時 30 分 (計 12 回)				
概要	戦国日本と大航海時代の諸相について考えます。キリシタン大名の群像をふくめ、南蛮文化にも理解を深めます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	9/27(金)	新百合 21 ビル B2 多目的 ホール	世界史の大転換期、16～17 世紀	東京大学名誉教授 村井 章介	
2	10/4(金)		勘合貿易と倭寇的状況		
3	10/11(金)		日本銀と倭人ネットワーク		
4	10/25(金)		ヨーロッパの登場とアジア海域世界		
5	11/8(金)		ザビエルとイエズス会宣教師たち	元日本大学教授 関 幸彦	
6	11/29(金)		天下人と禁教政策ー信長から秀吉へー		
7	12/13(金)		南蛮文化の諸相	鶴見大学名誉教授 石田千尋	
8	1/10(金)		天正の少年使節たちの世界	元日本大学教授 関 幸彦	
9	1/17(金)		キリシタン大名の群像		
10	1/31(金)		南蛮人から紅毛人へ	鶴見大学名誉教授 石田千尋	
11	2/14(金)		鎖国と出島		
12	2/28(金)		オランダ貿易と日本国		

オンライン受講生を含めた受講登録者数 82 名 出席者総数 839 名

○● 2024 年度 エクセレントⅢ 講座日程表 ●○

前 期

講座 30	いま世界遺産がわれわれに語ること ～何を受け継ぎ、何を伝えるか？～				オンライン併用
	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	『エクセレント』エクセレントⅢ 【時間】 毎回 14時00分～15時30分（計12回）				
概要	一度は訪れたい世界遺産。その歴史や魅力を楽しみながら、さらに一歩、踏み込んで、いくつかの世界遺産が、現在登録抹消の危機にあります。華やかな美しさの裏に潜む問題の解明を通して、現在の世界を広い視野で考えることが、この講座の目的です。（2023年8月22日に「外務大臣表彰」を受賞された日高健一郎先生によるご講義です。）				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/ 9(火)	新百合21ビルB2多目的ホール	序論 世界遺産の歴史と現在そして「未来共生」への展望	筑波大学名誉教授 日高 健一郎	
2	4/16(火)		建築遺産が伝えること (1) 聖なる空間としての教会堂(サンピエトロ聖堂、ハギアソフィア大聖堂ほか)		
3	5/14(火)		建築遺産が伝えること(2) 栄華の残照(ヴェルサイユ宮殿、アルハンブラ宮殿)		
4	5/28(火)		建築遺産が伝えること(3) 人間と時間(ガウディとサグラダ・ファミリア聖堂、森の墓地ほか)		
5	6/11(火)		文化的景観としての世界遺産：自然の中の人間 (米とワインを例にして、アジアの棚田、ヨーロッパの果樹園など、生きている自然、生きている人間の共生について)		
6	6/25(火)		国境を超える世界遺産(線として伸びる世界遺産:測地弧、道などスケールの大きな遺産を紹介する)		
7	7/ 2(火)		人はなぜ建てるのか (柱と壁は、東洋と西洋でどう違うか、組構造と木造の塔を比較すると何がわかるか)		
8	7/16(火)		危機遺産(1)地域紛争と世界遺産 (バーミヤン大仏、ドゥッロブニク、アンコール遺跡などを例として)		
9	7/30(火)		危機遺産(2)環境破壊、温暖化、過剰観光と世界遺産 (アジア、南北アメリカ大陸、および国内の世界遺産を例として)		
10	8/ 6(火)		新たな世界遺産に向けて(1)教育遺産の可能性 (足利学校をはじめ、国内外の教育の場とその歴史的価値について、世界遺産の保護には、何が大切かを考える)		
11	8/20(火)		新たな世界遺産に向けて(2)人権、教育、平和構築・維持のツールとしての役割		
12	8/27(火)		結論 質疑と討論、まとめ		

オンライン受講生を含む受講登録者数 39 名 出席者総数 333 名

後 期

講座 30	食の文明史～農業・牧畜文化を通じて人と食の在り方を考える				オンライン併用
	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員 13,380円、1年会員 15,060円、聴講生 20,080円				
	『エクセレント』エクセレントⅢ【時間】 毎回 14時00分～15時30分、第6回のみ 13時30分～15時00分(計12回)				
概要	80億人の人類にとって不可欠な食糧確保の手段である農業（含畜産）を原点に食糧問題を学ぶ講座です。農業の発展の歴史、農耕に伴う負の環境問題、食糧安全保障問題、そして未来に向けた持続可能な国際協力（SDGs）等の視点から「人と食糧の問題」を学びます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	10/ 8(火)	新百合21ビルB2多目的ホール	はじめに：人と食と農業のかかわりを考える	東京大学名誉教授 唐木 英明	
2	10/22(火)		穀物等の食材からみた文明の成立とその食文化の特質 **遠隔講義	立命館大学食マネジメント学部教授 南 直人	
3	10/29(火)		大航海時代における穀類等の移動（旧大陸と新大陸間の交流） **遠隔講義		
4	11/12(火)		世界の食料と貿易	宮城大学教授	三石 誠司
5	11/19(火)		世界の農業技術の変遷	北海道大学教授	野口 伸
6	12/3(火)		水の利用技術について ―農業と共に始まった日本の森林管理―	東京大学名誉教授	かわさき市民アカデミー理事長 太田 猛彦
7	12/10(火)		穀物貿易からみた目に見えない世界の動き	宮城大学教授	三石 誠司
8	12/17(火)		ユーラシア大陸の美味の歴史：内陸料理から沿海料理へ―**遠隔講義	中央大学名誉教授	妹尾 達彦
9	1/21(火)		農業の環境対応と国際協力	東京大学名誉教授 本間 正義	
10	1/28(火)		食糧の自給と食料安全保障を考える（自由貿易体制と緊急時の困い込み） **遠隔講義		
11	2/ 4(火)		飢餓対策そして飢餓と革命	東京大学特任教授・名誉教授	小野塚 知二
12	2/18(火)		まとめ：再び人と食と農業のかかわりを考える	東京大学名誉教授	唐木 英明

オンライン受講生を含む受講登録者数 45 名 出席者総数 431 名

●○ 2024 年度 短期集中 前期 講座日程表 ○●

短期 101	映画としてのアメリカ				オンライン併用
	【会場定員】150 名【オンライン定員】100 名【受講料】 2 年会員 3,350 円、1 年会員 3,770 円、聴講生 5,020 円				
	短期集中 【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分 （計 3 回）				
概要	アメリカは多くの映画を作り出したばかりか、色眼鏡をかけるように映画を通して自分たちの社会、そして世界を見てきた。それだけに映画からアメリカの時代精神とその変化を読み取ることができる。この講義では、よく知られた三つの作品を通して映画から見たアメリカとその変容について考えてみたい。なお、取り上げる映画は事前にご覧になるようお願いいたします。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/ 9(火)	新百合 多目的 ホール B2	『風と共に去りぬ』のスカレットは、なぜレット・バトラーを置いて、アシュレイを追いかけるのか。このプロット・デバイスのなかに潜むアメリカ社会における南部について考える。	東京大学名誉教授 藤原 帰一	
2	4/16(火)		アメリカ映画におけるスターとは何か。『ローマの休日』でハリウッドにデビューし、同じような役を演じ続けたオードリー・ヘップバーンについて考える。		
3	5/14(火)		『ゴッドファーザー 第 1 部・第 2 部』の新しさは何だったのか。移民社会の変容の中でニューハリウッドについて考える。		

オンライン受講生含む受講登録者数 95 名 出席者総数 294 名

短期 102	生成 AI は私たちになにをもたらすのか？				オンライン併用
	【会場定員】150 名【オンライン定員】100 名【受講料】 2 年会員 3,350 円、1 年会員 3,770 円、聴講生 5,020 円				
	短期集中 【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分 （計 3 回）				
概要	ChatGPT などの生成 AI が衝撃を与えています。はたして AI は人類を凌駕するのか？ この講座では、その仕組みと私たちや社会におよぼす影響について、言語、人間、社会の側面から解説し、議論します。(※)				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	6/25(火)	新百合 多目的 ホール B2	生成 AI と言語～その仕組みと言語研究への衝撃	国立情報学研究所 助教 菅原 朔	
2	7/ 2(火)		生成 AI と人間～学問研究はどのように変わるか？	東京大学 大学院情報学環・学際情報学府 浅野 輝	
3	7/16(火)		生成 AI と社会～なにをどのように気をつければいいのか？	理化学研究所 革新知能統合研究センター チームリーダー 中川 裕志	

オンライン受講生含む受講登録者数 110 名 出席者総数 293 名

短期 103	平安貴族社会の才女たち				オンライン併用
	【会場定員】150 名【オンライン定員】100 名【受講料】 2 年会員 3,350 円、1 年会員 3,770 円、聴講生 5,020 円				
	短期集中 【時間】16 時 30 分～18 時 00 分 （計 3 回）				
概要	平安時代の貴族社会は、豊かな教養や才知に恵まれた女性たちの活躍が目立った世界でした。今講座では五人の時代を象徴した才女を取り上げ、彼女たちがどのように歴史に参画し、それぞれ何を遺すことができたのかを探っています。				
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	5/16(木)	新百合 21 ビル B2 多目的 ホール	日本の後宮と賢后藤原彰子	元日本大学教授 鈴木 哲	
2	5/23(木)		王朝文学の旗手：清少納言と紫式部		
3	5/30(木)		良妻賢母の赤染衛門と「色好み」の和泉式部		

オンライン受講生含む受講登録者数 90 名 出席者総数 249 名

●○ 2024 年度 短期集中 後期 講座日程表 ○●

101	新紙幣の主役たちの素顔			
	【定員】150 名 【受講料】2 年会員 3,350 円、1 年会員 3,770 円、聴講生 5,020 円			
	短期集中 【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分 （計 3 回）			
概要	7 月 3 日からお札の顔が変わりました。新一万円札は渋沢栄一、新五千円札は津田梅子、新千円札は北里柴三郎の肖像になりました。渋沢は経済、津田は女子教育、北里は医学と近代日本の各分野のパイオニアでした。日々目にするこれらの人の業績を知ることが意義のあることだと思います。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名（敬称略）
1	10/22(火)	新百合 21ビル B2 多目的 ホール	渋沢栄一 ～ 幕末・維新を駆け抜けた、実業家の素顔	学習院名誉教授 森内 隆雄
2	10/29(火)		津田梅子 ～ 海を渡った女子教育のパイオニア	
3	11/12(火)		北里柴三郎 ～ 細菌学の草分け、近代医学確立の歩み	

受講登録者数 28 名 出席者総数 74 名

102	大正ロマンの画家・竹久夢二の魅力			
	【定員】150 名 【受講料】2 年会員 3,350 円、1 年会員 3,770 円、聴講生 5,020 円			
	短期集中 【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分 （計 3 回）			
概要	2024 年に生誕 140 年を迎え、今もなお多くのファンを持つ竹久夢二(1884-1934)。「夢二式美人」を描き、恋多き画家として知られる夢二の人生と画業を振り返ると共に、知られざる足跡や多彩な美の世界に迫ります。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名（敬称略）
1	11/19(火)	新百合 21ビル B2 多目的 ホール	竹久夢二の生涯と芸術	竹久夢二美術館 学芸員 石川桂子
2	11/26(火)		竹久夢二の旅と関東大震災の表現	竹久夢二美術館 学芸員 徳重美佳
3	12/10(火)		竹久夢二が残した詩とデザイン	竹久夢二美術館 学芸員 石川桂子

受講登録者数 25 名 出席者総数 66 名

103	「昭和天皇拝謁記」を読む			オンライン併用
	【会場定員】150 名【オンライン定員】100 名【受講料】 2 年会員 3,350 円、1 年会員 3,770 円、聴講生 5,020 円			
	短期集中 【時間】毎回 16 時 30 分～18 時 00 分 （計 3 回）			
概要	岩波書店から刊行された『昭和天皇拝謁記』（全 7 巻）は、初代宮内庁長官の田島道治が昭和天皇とのやりとりを記録した「拝謁記」や田島の日記、書簡などの関連資料を収めた戦後天皇制研究の第一級史料です。この講座では、時系列にとらわれず、「拝謁記」全体から浮かび上がる昭和天皇の新たな人間像に迫り、象徴天皇制の実態について考察してみたいと思います。			
回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名（敬称略）
1	11/ 7(木)	新百合 21ビル B2 多目的ホ ール	「拝謁記」とは何か。昭和天皇の天皇観、政治・軍事観、戦前・戦中観について。	明治学院大学名誉教授 原 武史
2	11/21(木)		昭和天皇の人物観（皇族や政治家、軍人など）について。	
3	11/28(木)		昭和天皇の神道・宗教観、国土観、外国観、空間認識について。	

オンライン受講生含む受講登録者数 68 名 出席者総数 179 名

●○ 2024 年度 連携（昭和音大）および連携（アジア航測）講座 日程表 ○●

（昭和音大）前 期

連携 301	R.シュトラウスの世界 初期の名作を中心に			
	【定員】200 名 【受講料】2 年会員 7,840 円、1 年会員 8,680 円、聴講生 11,190 円			
	連携（昭和音大）【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分 （計 6 回）			
概要	本講座では初めてのドイツ・オペラの講座です。R.シュトラウスは一般には雄弁な交響詩によって有名ですが、オペラの分野でも 16 作品を残した巨匠です。モーツァルトとワーグナーを糧に 20 世紀の音楽界に大きな足跡を残したこの作曲家の作風を、初期の名作を中心にをご紹介します。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	5/14(火)	南 校 舎 昭 和 音 楽 大 学 ユ リ ホ ル	「作曲家と作品の概観」について	昭和音楽大学客員教授 小畑 恒夫
2	5/21(火)		「サロメ」について	昭和音楽大学講師 小林 幸子
3	6/ 4(火)		「ばらの騎士」について	昭和音楽大学准教授 石川 亮子
4	6/18(火)		「ナクス島のアリアドネ」について	昭和音楽大学講師 中村 仁
5	7/ 2(火)		「演出家が語る魅力」	日本オペラ振興会 三浦 安浩
6	7/ 9(火)		「歌手の視点で語る」※歌唱付き	昭和音楽大学短期大学部准教授 廣田 美穂

受講登録者数 88 名 出席者総数 455 名

（昭和音大）後 期

連携 301	ワーグナーに親しむ			
	【定員】200 名 【受講料】2 年会員 7,690 円、1 年会員 8,530 円、聴講生 11,040 円			
	連携（昭和音大）【時間】毎回 10 時 30 分～12 時 00 分 （計 6 回）			
概要	ワーグナーは 19 世紀ドイツ・オペラを頂点に導いた巨人です。またその影響は国境を越えて全ヨーロッパに波及し、その後のオペラの発展に大きな変化をもたらしました。今回は入門編として、作曲家の人生と「総合舞台芸術」という独自の作風を確立していく過程を、いくつかの作品とともに紹介します。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/ 1(火)	南 校 舎 昭 和 音 楽 大 学 ユ リ ホ ル	ワーグナー 『人と作品の概観』	昭和音楽大学客員教授 小畑 恒夫
2	10/ 8(火)		作品紹介 《さまよえるオランダ人》	昭和音楽大学講師 中村 仁
3	10/29(火)		作品紹介 《ローエングリン》	昭和音楽大学准教授 森田 学
4	11/ 5(火)		作品紹介 《タンホイザー》	昭和音楽大学講師 小林 幸子
5	12/ 3(火)		《トリスタンとイゾルデ》と《ニルンベルクのマイスタージンガー》を読み解く	昭和音楽大学准教授 石川 亮子
6	12/10(火)		ワーグナー～歌手の視点から～	昭和音楽大学短期大学部准教授 廣田 美穂

受講登録者数 118 名 出席者総数 648 名

（アジア航測）後 期 *こちらの講座は 2024 年度後期のみの開催

連携 302	「高解像度赤色立体地図」を読み解く～川崎・多摩地区の地形から判ること～ 【川崎市市制 100 周年記念講座】			
	【定員】40 名 【受講料】2 年会員 6,690 円、1 年会員 7,530 円、聴講生 10,040 円			
	連携（アジア航測）【時間】毎回 15 時 00 分～16 時 30 分 （計 6 回）			
概要	なぜか立体的にみえて地形がよく解る「赤色立体地図」。さらに精度が高い航空レーザ標高データを用いると、ここまで見える！赤色立体地図の発明者である千葉達朗と、地図、歴史、環境など様々な専門家による講義。微地形から地域の変遷・いきもの・歴史との関係を読み解きます。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/ 9(水)	新 百 合 第 2 大 講 義 室 B2	25 センチ赤色立体地図で何が見えるのか ～精密航空レーザ計測の可能性を探る～	アジア航測（株）先端技術研究所 千葉研究室 室長 千葉 達朗
2	10/16(水)		多摩丘陵の地形と植物 ～川崎にある里山を見る～	アジア航測（株）森林ソリューション技術部 部長 太田 望洋
3	10/23(水)		トンボの生態と地形の凹凸 ～多摩丘陵の地形からトンボが見える～	日本トンボ学会 総務幹事長 トンボ研究会編集委員長 松沢 孝晋
4	10/30(水)		地形と地名 ～地名はその土地が背負ってきた歴史や地形を表す！～	(一財)日本地図センター客員研究員 地図研究家今尾 恵介
5	11/ 6(水)		多摩丘陵の古街道群 ～町田の鎌倉街道と戦国期の御殿峠古道の実相～	古街道研究家 歴史古街道団代表 (株) 歴史シアタージャパン代表 宮田太郎
6	11/20(水)		川崎の地形と 2 万年の歴史 ～赤色立体地図で見る遺跡の立地と分布～	公立小松大学 次世代考古学研究センター 野口 淳

受講登録者数 40 名 出席者総数 217 名

△▼△ 2024 年度前期 地域協働講座一覧 および A、B、D 講座日程表 △▼△
前 期 一 覧

No.	講座名	講座・ワークショップ名	講師名（敬称略）
★A	地域協働講座	日本の最先端の部位別がん治療	聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科学教授 中澤 龍斗ほか
★B		2024 年 マネー環境は大幅に変化 対応する知識を楽しく学ぼう	日本ファイナンシャル・プランナーズ協会認定 CFP®認定者 三島木 英雄
C		地域社会に貢献している 川崎の会社と人々 その 2 7	市内企業の代表と研究者ほか
D		かわさき育ちを知ろう（地域発の人と文化）	川崎市国際交流協会 交流事業課 猿田 由貴江ほか
E		60 代以降はもちろん 50 代でも早すぎない！人生 100 歳時代 いきいきシニアライフ講座 第 2 期	シニア産業カウンセラー 青木 羊耳 ほか

★:オンライン併用講座、無印は会場受講のみ

地域 A	日本の最先端の部位別がん治療			オンライン併用
	【会場定員】50 名 【オンライン定員】100 名 【受講料】4,730 円（資料代等はまとめて実費徴収いたします。）			
	健康		【時間】 毎回 14 時 00 分～15 時 30 分(計 5 回)	
概要	高齢化が進み 2 人に 1 人の割合で「がん」に罹るといわれる日本。しかし近年、画期的な手術法、新薬やゲノム検査が次々と登場し、がん治療は発展しつつあります。本講座では、最先端のがん治療について、専門領域 5 分野の講師が「最新の診断・治療法」をトピックスを交えて詳しく解説します。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	5/14(火)	川崎市生涯学習プラザ	肺がんの診断と最新の抗がん剤治療について学ぶ **遠隔講義	聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学 講師 梅本 久美子
2	6/4(火)		大腸がんに対する最新の抗がん剤治療について **遠隔講義 ～ 遺伝子検査と抗がん剤の使い分けについて ～	聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学 准教授 伊澤 直樹
3	6/11(火)		劇的に進歩した肺がんの診断と治療について理解を深める	聖マリアンナ医科大学 呼吸器内科学 講師 古屋 直樹
4	7/ 2(火)		乳がんの最新医療(手術、分子標的治療、化学療法、ホルモン療法)	聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科学 講師 本吉 愛
5	7/ 9(火)		前立腺がんの診断・治療の最近の話題	聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科学 教授 中澤 龍斗

オンライン受講生含む受講登録者数 49 名、出席者総数 206 名

地域 B	2024 年 マネー環境は大幅に変化 対応する知識を楽しく学ぼう				オンライン併用
	【会場定員】 70 名 【オンライン定員】100 名 【受講料】 3,190 円（資料代を実費徴収いたします。）				
	生活				

オンライン受講生含む受講登録者数 61 名、出席者総数 165 名

地域 D	かわさき育ちを知ろう（地域発の人と文化）			【川崎市市制 100 周年記念講座】
	【定員】 70 名 【受講料】 4,730 円 （資料代等はまとめて実費徴収いたします。）			
	まちづくり 【時 間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 5 回）			
概要	川崎には地元発、地域育ちの誇れる文化がたくさんあります。本講座では音楽やスポーツ、多文化共生、起業等で大きく成果を上げている事例を詳しく知り、今後のまちづくり、ひとづくりのヒントを学びます。			
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	5/17(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	まちに寄り添い、多様な文化と人々に橋を架けるムーブメント ～大ホールからまちなかライブまで、出会いをつくるかわさきジャズ～ ミニ生演奏が楽しめます	かわさきジャズ実行委員会 事務局長 前田 明子 (演奏家:ピアノ 福本 純也、歌 マヤコ)
2	5/31(金)		地域のサッカークラブから世界のトッププレイヤーへ ～三苫薫、田中碧など日本代表 4 選手を生んだ秘訣とは～	さぎぬまサッカークラブ 代表 澤田 秀治 川崎フロンターレ 地域担当コーチ 藤原 隆詞
3	6/14(金)		エンジョイベースボールを掲げ、部員の自主性を信じて見事全国制覇 ～高校野球の歴史を打ち破って～	慶應義塾高等学校野球部 前監督 上田 誠
4	6/28(金)	川崎市 国際交流 センター	市内に息づく多文化共生の過去、現在、未来 ～外国人市民と創る地域のこれから～	川崎市国際交流協会 交流事業課 猿田 由貴江 多文化交流 KFV 代表 孔 敏淑
5	7/5(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	「かわさき起業家オーディション」に初めて中学生が入賞 ～父と子の視点で見た川崎の未来～	株式会社グローカルアクト 代表取締役 今井 雄也 ドルトン東京学園中等部 3 年 今井 結菜

受講登録者数 18 名、出席者総数 72 名

△▼△ 2024 度前期 地域協働講座一覧 および 講座日程表 △▼△

地域 C	地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その 27				【川崎市市制 100 周年記念講座】
	【定員】 70 名 【受講料】 9,460 円 (資料代等はまとめて実費徴収いたします。)				
	企業連携 【時間】 座学 13 時 30 分～15 時 00 分 現地見学は開始、終了時間が変わります (計 10 回)				
概要	川崎には、世界に誇る技術やアイデアを持つ企業が多数あり、様々な分野で活躍する団体や個人の研究者も数多くいらっしゃいます。川崎を中心とした地域で活躍されている企業・団体・個人・研究者から、最先端の技術、ものづくり、環境、まちづくり等を幅広く学ぶ講座です。本講座を通じて、日本や世界の最新技術やトレンドを知ることができます。				
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	4/11 (木)	川崎市 生涯学習 プラザ	気候変動と大気汚染の同時削減に向けた環境取組 ～サーキュラーエコノミーと水素エネルギー利用～	横浜市立大学教授 青 正澄	
2	4/18 (木)		川崎銭湯物語～銭湯の生き残りをかけて～	川崎浴場組合連合会 副会長 星野 義孝	
3	4/25 (木)	入江崎水処理 センター	川崎の水の旅：かわさき下水道広報施設「ワクワクアクア」見学 ～最先端の水処理技術を探検しよう～	川崎市上下水道局 入江崎水処理センター職員	
4	5/ 9(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	0.0001mm の超精密加工技術で未来社会に貢献 ～東日本台風罹災からの復活物語と地域連携～	三和クリエーション株式会社 代表取締役社長 手塚 健一郎	
5	5/16 (木)		海外日系人の挑戦 ～時代と世代を超えてつながる日系人～	公益財団法人 海外日系人協会 理事長 田中 克之 (元駐メキシコ大使・元駐スペイン大使)	
6	5/30 (木)		卓球 Tリーグ「木下アビエル神奈川(女子チーム)・木下マイスター東京(男子チーム)」について ～川崎を練習拠点とするチームと地域での取り組みのご紹介～	株式会社 木下テーブルテニスクラブ 運営本部 部長 伊藤 知彦	
7	6/ 6 (木)	・川崎市生涯 学習プラザ ・コスギアイハブ	第 1 部 コスギアイハブ誕生物語 第 2 部 トレファーム内での野菜収穫体験	東レ建設株式会社 トレファーム事業推進室 次長 内田 佐和	
8	6/13 (木)	川崎市 生涯学習 プラザ	地域を元気にするタウンニュース ～タウンニュース記者から見た川崎～	株式会社 タウンニュース社 川崎支社 副支社長 金屋 大輔	
9	6/27 (木)		NEC における AI の取組 ～AI の基礎知識と技術概要・NEC が手掛ける AI による社会課題 の解決・今後の AI 活用における課題～	日本電気株式会社 (NEC) NEC デジタルプラットフォーム部門 NEC デジタルプラットフォームビジネス開発統括部 菊田 恵理子、戸田 健太郎	
10	7/ 4 (木)		市民活動とともに歩んだ 30 余年 ～二足の草鞋を履く、他に類を見ない市民活動センターとは～	公益財団法人かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子	

受講登録者数 48 名 出席者総数 430 名

地域 E	60 代以降はもちろん 50 代でも早すぎない！ 人生 100 歳時代 いきいきシニアライフ講座 第 2 期				
	【定員】 50 名 【受講料】 5,610 円 (資料代等はまとめて実費徴収いたします。)				
	総合 【時 間】 毎回 10 時 00 分～12 時 00 分 (計 5 回)				
概要	人生 100 歳時代に、長い老いのステージをどう生きるかは大変重要な課題です。この講座では、ライフプラン (人生設計) の 3 つの柱である「生きがい」、「健康」、「家庭経済」についてバランス良く学ぶことが出来ます。いくつになっても好奇心と挑戦する気持ちを持ち、新たな知識を探究する人は若く、行動的です。学びを通して居場所と仲間をつくり、地域貢献活動にまでつながることを目指します。				
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	5/11(土)	川崎市 生涯学習 プラザ	人老いのホップ・ステップ・ジャンプ ～高齢者の生きがい (三人称の生きがい等) ～	シニア産業カウンセラー 青木 羊耳	
2	5/18(土)		高齢者の健康：常識・非常識 ～老化に伴う健康課題と備え～	看護師 稲生美佐子	
3	5/25(土)		フレイル予防実践編：ボールウォーキング ～自分自身の健康だけでなく、認定コーチの資格を取得して社会 貢献する道も開けます～	マスターコーチ 村上 政司 他	
4	6/ 1(土)		ご存じですか、成年後見制度 ～あなたとあなたの大切な方のために、将来不安へ備える～	神奈川健生 成年後見センター 副センター長 井口 正幸	
5	6/ 8(土)		後期高齢者の生き方、ライフスタイル ～生きがい・健康・家庭経済～	神奈川健生講師 活動顧問 卯尾 直孝	

※この講座のバックボーンは、国内の他の地域で展開されている「100 歳大学」です。これは人生 100 歳時代の老後を、現役時代の価値観をリセットし、老いを生きる覚悟と備えのための教育 (人生下山の教育) として、第 2 の義務教育が必要であるとの構想から生まれたものです。

※全 5 回出席した修了者には (一財) 健康生きがい開発財団から「修了証」が授与されます。

※また、修了者は、神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会が主催・運営するさまざまな社会貢献活動やサークル・同好会に「体験参加」することが出来ます。

受講登録者数 40 名 出席者総数 166 名

△▼△ 2024 年度後期 地域協働講座一覧 および A、B、D 講座日程表 △▼△
後 期 一 覧

No.	講座名	講座・ワークショップ名	講師名（敬称略）
A	地域協働講座	筋力アップで楽々生活～正しいストレッチ、筋力トレーニングを学ぶ～	聖マリアンナ医科大学スポーツ医学講座研究技術員 寺脇史子
B		傾聴ボランティア養成講座	NPO 法人日本傾聴ボランティア協会事務局長 山田豊吉
C		地域社会に貢献している川崎の会社と人々その 28	市内企業の代表と研究者ほか
★D		身近な暮らしの気掛かりを考える	元 NHK 解説委員 室山 哲也ほか
E		人生 100 歳時代 いきいきシニアライフ講座 第 3 期	神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会会長 曲尾 実 ほか

★印はオンライン併用講座、無印は会場受講のみ

地域 A	筋力アップで楽々生活～正しいストレッチ，筋力トレーニングを学ぶ			
	【定員】40 名		【受講料】4,730 円（資料代等はまとめて実費徴収）	
	健康		【時間】 毎回 14 時 00 分～15 時 30 分(計 5 回)	
概要	解剖学やスポーツ科学の視点から，正しいストレッチ，正しい筋力トレーニングの方法を学び実践することで，より効果的な筋力アップの方法の習得を目指します。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/15(火)	川崎市生涯学習プラザ	【座学】筋肉と、筋力の重要性について知る 【実技】簡単な体力測定と、正しい「ストレッチ」、「スクワット」の紹介	聖マリアンナ医科大学スポーツ医学講座 研究技術員 寺脇史子（健康運動指導士）
2	10/22(火)		【座学】トレーニングの頻度について 【実技】筋収縮形態と筋力トレーニング、解剖学的にみる「ストレッチ」	
3	10/29(火)		【座学】サルコペニアとフレイル 【実技】解剖学的にみる「スクワット」、「あし後ろあげ」、「かかと上げ」の紹介	
4	11/26(火)		【座学】歩行速度と筋力 【実技】解剖学的にみる「かかと上げ」、「あし横あげ」	
5	12/ 3(火)		【実技】簡単な体力測定とトレーニングの総復習	

受講登録者数 48 名、出席者総数 213 名

地域 B	傾聴ボランティア養成講座			
	【定員】42 名 【受講料】5,610 円（資料代等はまとめて実費徴収）			
	福祉 【時間】 毎回 13 時 30 分～15 時 30 分（計 5 回）			
概要	傾聴ボランティアとは相手の話をよく聴くボランティアです。勿論、相手に、聴いてもらってよかったと思ってもらえるように聴きます。どんなふうにも聴いたら、そんなふうにも聴いてもらえるか、講義とロールプレイを通して学びます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/16(水)	川崎市生涯学習プラザ	[講義]よい聴き手になるために～傾聴の意味と意義～	NPO 法人日本傾聴ボランティア協会 事務局長 山田 豊吉
2	10/23(水)		[講義]傾聴的な聴き方のために～ロールプレイとは～傾聴のスキル ～繰り返し・質問～	
3	10/30(水)		[RP]傾聴的な聴き方の練習 ～ロールプレイ実習(3 人 1 組で)～ 事例：伴侶に先立たれ寂しいと言う女性 ※ふり返りと講師講評	
4	11/ 6(水)		[講義]認知症高齢者への傾聴的な関わり方 ～認知症高齢者の理解と傾聴ボランティアとしての関わり方～	
5	11/13(水)		[WS]傾聴ボランティア活動の仕方(1 時間) ～個人宅訪問及び施設訪問活動について～ 先輩たちの活動の紹介(1 時間)	

受講登録者数 18 名、出席者総数 86 名

地域 D	身近な暮らしの気掛かりを考える			オンライン併用
	【定員】70 名 【オンライン定員】100 名 【受講料】 4,730 円 （資料代等はまとめて実費徴収）			
	生活		【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 5 回）	
概要	AI の急激な進展により一般生活が大きく変化しました。きわめて便利になった反面、詐欺やなりすましなどの狡猾な犯罪が多様化しています。 また急速な少子高齢化社会における終活問題や相続対策も今日的な課題です。こうした日常生活の気掛かりや心配事を多角的に考察します。			
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/11(金)	川崎市生涯学習プラザ	生成 AI の衝撃！ 人工知能時代をどう生きるか？	元 NHK 解説委員 室山 哲也
2	10/25(金)		ネット社会のトラブル解消	特定非営利活動法人かわさきコンシューマーネット 西村 美香
3	11/15(金)		法律から見た医療といのち	日本科学技術ジャーナリスト会議理事 弁護士 中道 徹
4	11/22(金)		財産の管理と詐欺対策	RIA JAPAN おかね学（株） 代表取締役 安東 隆司
5	12/ 6(金)		食の信頼向上を考える ～健康志向とその落とし穴～	東京大学名誉教授 唐木 英明

オンライン受講生含む受講登録者数 44 名、出席者総数 113 名

△▼△ 2024 年度後期 地域協働講座 C、E 講座日程表 △▼△

地域 C	地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その 28				【川崎市市制 100 周年記念講座】
	【定員】 50 名 【受講料】 9,460 円 (資料代等はまとめて実費徴収いたします。)				
	企業連携【時間】 座学 13 時 30 分～15 時 00 分 現地見学は開始、終了時間が変わります (計 10 回)				
概要	川崎には、世界に誇る技術やアイデアを持つ企業が多数あり、様々な分野で活躍する団体や個人の研究者も数多くいらっしゃいます。川崎を中心とした地域で活躍されている企業・団体・個人・研究者から、最先端の技術、ものづくり、環境、まちづくり等を幅広く学ぶ講座です。本講座を通じて、日本や世界の最新技術やトレンドを知ることができます。				
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	10/17(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	わたしの「STORY」は続く ～川崎の多くの企業とママをつなぐ拠点に～	ストーリー株式会社 代表取締役社長 松尾 実里	
2	10/24(木)		働く幸せ実現のため 社員から教わったこと	日本理化学工業株式会社 代表取締役社長 大山 隆久	
3	10/31(木)		市場環境の変化への対応とその事業戦略 ～おしぼり蒸し器からホスピタリティ機器へ・設立 60 年を迎えて～	タイジ株式会社 代表取締役社長 堀江 裕明	
4	11/ 7(木)	島津製作所	島津製作所の最新鋭ラボのご紹介 ～科学技術で社会に貢献する～	株式会社 島津製作所 分析計測事業部 SolutionCOE 殿町総務グループ シニアエキスパート 西尾 徹	
5	11/21(木)	夢見ヶ崎 動物公園	動物公園のなかなか聞けない話 ～飼育・診療の裏側～	川崎市 建設緑政局 緑政部 夢見ヶ崎動物公園 前園長 鈴木 友	
6	11/28(木)	川崎市生涯 学習プラザ	川崎臨海部での 100 年超の製鉄の歴史と 2050 年に向けた取り組み	J F E スチール株式会社 東日本製鉄 (京浜地区) 総務部 総務室長 下山 文雄	
7	12/ 5(木)	レゾナック 川崎事業所	レゾナックのプラスチック循環事業ならびに歴史資料室見学	株式会社レゾナック 基礎化学品事業部 川崎事業所 総務部 総務部長 安藤 直人	
8	12/19(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	鉄道・高速道路の通信インフラを支えて 80 年 ～3 代目事業継承・工場移転・高速道路市場への新規参入～	旭光通信システム株式会社 代表取締役社長 酒井 元晴	
9	1/16(木)		当たり前じゃない！日本の豊かな水インフラを守る日本原料	日本原料株式会社 代表取締役社長 齋藤 安弘	
10	1/23(木)		登戸・遊園ミライノバの取組～土地区画整理事業によるまちづくり～	川崎市まちづくり局登戸区画整理事務所 担当課長 坂本 正和	

受講登録者数 56 名、出席者総数 465 名

地域 E	人生 100 歳時代 いきいきシニアライフ講座 第 3 期 ～長寿時代の新しい生き方の準備と対策が必要～				
	【定員】 50 名 【受講料】 5,610 円 (資料代等はまとめて実費徴収いたします。)				
	総合 【時間】 毎回 10 時 00 分～12 時 00 分 (計 5 回)				
概要	人生 100 歳時代に、長い老いのステージをどう生きるかは大変重要な課題です。この講座では、ライフプラン（人生設計）の 3 つの柱である「生きがい」、「健康」、「家庭経済」についてバランス良く学ぶことが出来ます。いくつになっても好奇心と挑戦する気持ちを持ち、新たな知識を探究する人は若く、行動的です。学びを通して居場所と仲間をつくり、地域貢献活動にまでつながることを目指します。				
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	10/ 5(土)	川崎市 生涯学習 プラザ	人生 100 歳時代のシニアライフづくりとは ～キャリアを活かす、自分で切り開く、人脈を大切に～	神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会 副会長 富田 徹	
2	10/12(土)		家庭経済面から上手な資産運用とは ～老後資金の不安とその対策を資産運用等で考える～	神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会 理事 浅井 卓弥	
3	10/19(土)		これからのシニアライフは生涯就労が主流 ～これまでの定年引退から生涯働いて社会に役立ちたい時代へ～	神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会 会長 曲尾 実 他	
4	10/26(土)		認知症の理解と介護のコツ：予防と備え ～親世代だけではなく、子供世代にも必要なテーマ～ (認知症予防アクティビティ含む)	認知症予防脳トレ士 村上 政司、仲谷 佳純 他	
5	11/ 2(土)		社会情勢の変化と求められるシニアライフ像 ～日本経済、社会保障制度等の推移とその対応策を考える～	健康生きがい開発財団：副理事長 吉田 隆幸 他	

※この講座のバックボーンは、国内の他の地域で展開されている「100 歳大学」です。これは人生 100 歳時代の老後を、現役時代の価値観をリセットし、老いを生きる覚悟と備えのための教育（人生下山の教育）として、第 2 の義務教育が必要であるとの構想から生まれたものです。

※全 5 回出席した修了者には（一財）健康生きがい開発財団から「修了証」が授与されます。

※また、修了者は、神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会が主催・運営するさまざまな社会貢献活動やサークル・同好会に「体験参加」することができます。

受講登録者数 36 名、出席者総数 151 名